滿洲日報
十月二十二日發行
發行人　鈴木　昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　木村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

不況の際增税は困難 公債に據る外は無い
高橋藏相、豫算編成方針

【東京二十二日發】大藏省主計局で査定を急ぎつゝある明年度豫算の財源は藏相の心境に變化なき限り全部公債に仰ぐに内定し居り、軍部を中心に傳へられる如き增税はせぬことに閣内の意見一致の模樣だが、たゞ目下の狀勢より見て今後數年間依然赤字公債は已むを得ぬとせば成るべくこれを少くする一方、國家財政の恒久對策について周到な用意は當然で行財制、税制改革に關しても豫算編成後諸種の對策講究されるものと見られてゐる、右につき高橋藏相語る

豫算編成は主計局で對策を急いでゐるが今後また追加もあり急に捗らぬ、傳へられる如き增税論は富豪階級に增税すべしといふやうであるが、それは所得、相續税等の增税を策するものであらう、一體所得税にしたところが日本で百萬圓以上の所得有る者は五指を屈するに過ぎない、それ以下となれば增税と聞いたゞけで人心を萎微させてしまふだらう、富者階級に對しては增税よりその自覺に訴ふるが適當と思ふ、相續税は一萬圓以下を收める階級は一番多く一般收入減の際增税は困るであらうが、贅澤税、遊興税等は研究の途もあらうが幾らの金も出まい、要するに明年度豫算は公債に據る外ないであらう、たゞこれが今後毎年十億圓も增えて行くやうになると利拂ひだけでも五千萬圓要るから忽せに出來ぬ、國庫歳入も三四年前に比し二億圓近く減つてゐるから九年度は難しいとしても二、三年後に此等を埋め合せて行くやう景氣の出る政策を行はねばならぬと考へてゐる（挿畫は高橋藏相）

小國の策動は充分に注意を拂ふ
聯盟總會と軍部態度

【東京二十二日發】最近國際聯盟において小國側の策動が頻々として傳へられてゐるが、之に對し陸軍側では左の如き見解を持つて注視してゐる

小國側の策動は當初より豫期したところで今更何等驚くべき程のことではない、リットン報告書の内容は小國側としては滿足されざるところも多からうし、又乘ずべきところも多々ある、軍縮會議の末期にはスペイン、ノールウエー等が主唱して小國のグループを造り數の力を以て横車を押したこともあり、又近く三月の總會においても同樣の事があつた、之により見れば今回も必ずこの種の策動はあらう、之に對し充分の注意を拂ふ必要があるが、結局小國側の單なる法理論は聯盟を差引ならぬ窮地に陷れるものだ、日本は聯盟の忠實なる一員ではあるが、いざとなれば一切を超越して只正義の命ずる大使命に邁進するばかりである

山東紛爭の逆宣傳

【上海二十一日發】國民政府外交部は在滬府支部代表部に山東省における劉珍年、韓復榘兩軍の衝突は相互の誤解に基くもので既に圓滿解決してゐる、誇大報道は日本のためにせんとする宣傳である故これを過信せぬやう聯盟當局に報告せよと本末顚倒の笑ふべき逆宣傳をしたといはれん

富田氏復黨 近く實現

傳を電命した

【東京二十二日發】昨年の協力内閣運動に關連して安達氏と共に責を負つて民政黨を脱黨した富田幸次郎氏は九月下旬以來町田筆頭總務と再三會見大體意思の疏通をみたもの、如くであるが、高知縣支部長川淵洽馬代議士が支部の意向を取纒めのため二十一日朝歸鄕したから不日上京復黨は近く實現されん

郡役所復活方針
豫算は五百萬圓以内

【東京二十二日發】貴族院各派間には現下社會狀勢に鑑み地方廳、市町村間の聯絡統一を目的として中間政治機關を設くべしとの論議が行はれてゐるが、去る二十日星ケ岡茶寮に開かれた柴田書記官長主催貴族院公正會幹事、政務調査部理事及び昭和會館理事懇親會席上柴田翰長、堀切法制局長官から郡役所を復活して市町村の聯絡統一を圖り、文官身分保障制度と併行して自治制度運用上の完璧を期するを可とするが故に、政府は通常議會までに必要なる法令原案を作成する決意であると述べて貴族院側の援助を求めた、卽ち政府は豫算の許す限り郡役所復活計畫を實現する方針であるが之が豫算は舊制度そのまゝに復活するとも五百萬圓に達せぬ見込みである

滿洲國技術官に協力を要望
日本土木協會の聲明

東京内務本省及道府縣在職の土木技術者により組織されてゐる日本土木協會では今回左記の如き聲明書を關東廳土木課宛に送達し來つた、右は啻に關東廳關係のみならず滿洲國技術官に對し此際日滿協力一致、兩國共通の經濟單位の確立、滿蒙資源の統制促進を求め來つたものであると

聲明書

幹事高橋正久氏を時局多端の折滿洲國に派し在滿同胞並に滿洲國技術官に對し聊聲明書を發表し得る機會を得しことは本協會の欣快とする所である

惟ふに黑潮越えて遙なる彼方より木鐸警世の聲に夢破れて黎明の訪れし維新以來日に新に、日々に新に、又日に新に物質文明は脅威的なる躍進をなしたりと雖も今日の世相の險惡を顧る時慄然たるを覺ゆ前人ノアの洪水を以て人類地上に於ける最大災厄と叫びたれど現在人類の當面せる深刻且つ普遍なる行詰程吾人を震撼せざるものはない

茲に國家的見地の下に憂國の念……

……洲國建設に當り生れ出づる者の前途に對して吾人は重大なる關心を有するのであつて、……に於ける吾人の惱を再び……して相見るは到底忍び得ざ……衛の力に依り技術官の地……に一念するは緊要なるこ……惟す、而して日滿共通の……位の確立と同時に滿蒙資……の爲にも技術の連衡は……ものと信ずるが故に敢て……る所以である

茲に全滿洲技術官の冷……批判を念願し同時に各位……と多幸を希ふ

……で全一無私の力……であることを滿洲國在任技術官に向つて誓言し得る誇りを有するものなり、靜かに人類の歴史を繙くに文化の中心には鬪爭がある又建國の史的道程にも自然的慾求と道德的理性との錯綜による人類的煩悶がある、今や地上に於ける樂園を理想とせる滿……

謝專使に人形贈呈

【東京二十二日發】人形報國を理想とする人形協會では日滿兩國親善の楔にと帝都における名匠十二氏の力作十二點を滿洲國特使謝介石氏に贈呈することゝなり二十二日午後一時帝國ホテルで、代表東久世男から手交する筈である

出淵駐米大使
廿六日來連

【東京二十二日發】出淵駐米大使は……二十二日午前九時東京驛發西下した……ンに歸任の豫定

滿鐵人事政策草案の大綱
社員會役員會で承認

武田滿鐵社員會部長を委員長として設立された人事政策確立委員會の起草になる人事政策案は廿一日の役員會において正式承認を經、廿二日本草案を滿鐵當局に提出することゝなつたが、本草案の大綱は次の如くである

▲一章　人事行政根本原則
一項　嚴正公平なるべし
二項　人物經濟に留意すべし
三項　人の和を圖るべし
四項　人心をして倦かざらしむるを要す
五項　人事行政の重大性を確認すべし
▲二章　人事行政の執行機關
……
三項　社員の養育
四項　各種資格試驗制度
五項　考科表の改善
六項　任免賞罰
（各種詮衡委員會の新設）
（社員身分保證規定創設）
（社員整理の方針）
（退職者の優遇）

決定案に非ず
武田委員長談

右につき委員長武田胤雄氏は語る
はつきりと斷つて置きたいことはこの案は決して社員會の決定案ではないといふことだ、これは委員會の答申案でいはば草案であり今後これを基礎にして色……

連絡會議委員會

第八回内鮮滿連絡運輸會議日滿合委員會（廿二日）は午前……時半から滿鐵社員俱樂部集會……開催、これよりさき旅客委員……は打合せ事項の審議を終り、……委員會委員長に生野鐵道省……長を推して直に協議に入つた……題四、打合事項十五の審議を……正午散會した、なほ内地方面……者は午後市内各所を見學した……合委員會審議問題は左の如く……

一、省所定相互計算手續中左……り改正したし（省にて適當……正）
一、延着に因る損害賠償額算……關する件（鮮鐵關係におけ……扱に付鐵道省にて研究）
一、旅客及貨物連帶運輸區域……張の件（必要の區域に對し……的に協議）
一、運輸帳表類の寸法を日本……に統一の件（可決）

不可侵條約締結と承認問題を懇談
ス氏、小磯參謀長訪問

駐日ソウエート大使館一等書記官スピソワネク氏の來奉は目下デリケートな關係にある日、蘇、滿の外交々涉に拍車をかけるものとして各方面から注視されてゐるスピソワネク氏は二十一日午後時在奉天ソウエート領事ウオロチン氏と共に關東軍司令部を訪ひ小磯參謀長と約一時間半に亘つて懇談した、右會見の内容は日蘇不可侵條約締結問題につきわが中部において交涉中のトロヤノフスキー大使の内意を受けソウエートの滿洲國承認についての用意を、又日蘇不可侵條約締結について關東軍當局の諒解を求めたもの、如くである、右につきス氏は

私の今回の來奉は全く私的要務である、政治的な要務を帶びて來たわけではない、古い友人が居るのでそれに會ひに來たの……

……參謀長にお會ひしたのはトロヤノフスキー大使が小磯參謀長は昵懇な間柄なので私がこちらへ來るといふので大使が是非會つ……ら敬意を表しに伺つたのでとて政治問題についてはを避けてゐた、なほ氏は……

滿鐵も『長春』を『新京』に改稱
愈よ十一月一日から

鮑代表西下

各候補到る處で亂戰を演ず
大連市議逐鹿戰況

うらる丸の船客

人事

滿洲國政府で新印紙制定
來る廿五日から發賣

滿洲國政府においては曩に舊郵便切手の使用を禁止し、新政府制立の意義を加味した新切手を制定し僞造章の混入を防止し、官民の利便を圖るところあつたが、獨り印紙は舊政權時代のそれを其儘に使用し、今日に至つてゐるが

現在使用

せる印紙は、舊各省政府において發行せるものにして、その種類も多く、僞造せるものも尠くない有樣であるが、僞造印紙の混入は一般民衆の使用上に眞僞判別し難く、その數によつては政府の歳入上にも莫大なる影響を及ぼすので、財政部においては曩てこれが改正方研究中であつたが既往の缺陷を補ひ官民相互の利益を圖り又同時に國庫收入の確保を期するために新に印紙を制定することになり、二十日各方面に公布された、卽ち新印紙は一分、二分、一角、五角、一元の五種であつて、その外に

双喜印紙

四角一種の計六種になつてゐる、而して新印紙の額面金額は全部國幣本位とし、發賣期間及び印紙貼用手續は舊法通りに行はれる、因に右印紙は十月二十五日よりこれを發賣、十一月一日より使用することになつて居る

執政府訪問の林滿鐵總裁　林總裁には二十日午前十一時半執政を訪問、午餐の後午後一時五十分退出した、寫眞は執政の記念撮影（前列右より）胡秘書長、林總裁、執政、陳寶琛（後列左より）西脇秘書、一人飛んで大淵理事、山崎理事

失業問題の認識（下）
經濟學博士　永井亨

日本における資本主義は爛熟して居らないのに、早熟で早凋落の色を見せてゐる、この十年來継續的に同數の失業者を出してゐるのは正しく資本主義の行詰りを示すものに外ならず、その點爛熟國イギリス同樣である、しかし繰かへすが、日本はヨーロッパ大戰中に資本主義國として一人前になつたほやほやの國である、實に變態であつて、失業狀態も變態的であり經慢である、減りもしなければ急激に增加もしない、そして人口は……千人に對して二十人……人ふえて行く……れは日本國を……材料にはなら……づれの國でも……爛熟時代乃至……は人口の增加……はドイツの場……場合でもあつ……

今や日本は……業問題が併行……される一方で……

……る一方であるといふ大難關に……當りつゝある、この二つの問題……

石井參與官
けふ滿鐵を訪問

林田候補演說會

混戰狀態

波瀾を起し

「滿蒙の戰慄」休載

匪賊の影なく　通化方面人心安定

東邊道兵匪討伐戰況

東地區

東邊道方面における兵匪の投降する者逐次增加しつゝあるが、通化縣三十餘村には今や殆ど匪賊なく人心漸次安定しそれぐ農耕に勵んでゐる

唐聚五の通化逃走の際拉致せられ途中脫走して十八日通化に歸來した鍋田某の談によれば唐聚五及び孫秀岩は手兵約五百、馬車三十車と共に十四日午後十時乃至十一時半までの間に通化を脫出し十五日朝熱水河子から八道溝方面に退走して來た數百名の兵匪と合流し熱水河子方面に逃走する計畫であつたが日滿兩軍の追擊急なるため沿道到る所に馬車、兵器を遺棄し晝夜兼行で北行した、部下は全く統制を失ひ散々逃走しつゝある模樣である

南地區

南橋頭附近にゐる匪賊約三百及び上挾川附近にゐた匪賊百五十名は撫順縣廳に歸順を申出で二十日歸順式を擧行した、又營盤にて歸順した匪賊は撫順守備隊長監視の下に盛大な歸順式を行ひ小銃百二十五洋砲二百五十、拳銃十四を納入して何れも歸農した、また中央地區では服部○○團の各警備隊は山中に逃走した匪賊を搜査し討伐中である＝寫眞は唐聚五が通化方面で亂發した僞造紙幣【奉天電話】

通化西安方面　電信復舊

【奉天電話】奉天電政管理局では特產出廻期を控へ且つ秩序恢復しつゝある通化江樺、西豐、西安、朝陽鎭等の電信恢復のため同方面に調査員を派遣したがその結果永らく通信連絡を絕えてゐた同地方の電信復舊に着手する筈である、なほ電線が數ケ月振りに開通したことゝて物資飢饉に陷つてゐた沿線各地より奉天への注文殺到し殊に靴下、手袋等の綿織品は奉天の日滿商人のストックを一掃した程である【奉天電話】

將來新工業の勃興を期待

岸商工省技師が視察

北滿各地の工業方面について約二ケ月半に亙つて視察中であつた商工省技師岸武八氏は語る

私は吉林新京錦州方面から奉天附近の工業は大小に拘らず殆んど隈なく視察調査したが滿洲工業は奧地の關稅問題の解決に依つて非常に發展するものと見てゐる、滿洲に於いて產出し生產された原料又は製品を安い稅金又は稅金を全廢する事に依つてよりよく工業を發達せしめ將來新工業の勃興を大いに期待し得る、從來滿洲の工業は例へば滿鐵等の手に依り又は滿鐵の援助に依つてのみその消長を保つてゐる傾向あり自力で立つ氣慨に乏しく、他を賴る事に依つてその發展に刺激なかき非常に滿洲に於ける工業の發達を阻害してゐた樣に思はれる、これは充分考へればならぬ事で滿洲の工業は充分その發達の素質を持ち乍ら、持ち腐れの態である、私はこの滿洲の工業を溫室育ちと言ふがもつと天日に晒しのびくと伸びる素質をそのまゝ伸ばしたならば素晴らしい工業國としての滿洲の出現を見る事が出來ると斷言する、然しその他詳しい事具體的な事は今茲で御話しする事が出來ない

東京市電形勢　次第に惡化

罷業の勃發を警戒中

【東京二十一日發】市電當局から更に三百名の强制退職と賞與諸手當大削減の內示を受けた東交組合側の執行委員長以下各執行委員は二十一日午後本部で執行委員會を開き直に各支部職場の意見をまとめて居るが各車庫工場變電所等とも靜穩さを見せ電車自動車も何等平常と變り無く案外の感を抱かせたが、一方同日夕刻より中野、佐藤、佐伯、岡部、須田、野目等の東交幹部は何處かに姿を晦まし、何等かの重大なる策謀を廻らして居るもの如く今後の成行多大の懸念を抱かせるに至つた、而して東交は二十二日午前十時から中央鬪爭委員會を開いて市電當局に對する態度を決定する事になつたが警視廳の彈壓を豫想し全協系幹部はこの際共同抗爭を企圖したもの・あり警視廳及び市電氣局は全協系の策動による突發的一部罷業勃發を懸念し二十一日夜來徹宵警戒して居る一方電氣局では市民の諒解を得るため二十二日パンフレット五十萬を市民に配布した

交涉戰を開始

【東京二十二日發】市電爭議は東交組合新幹部に全協系分子が多數を占め戰略も極めて尖端的に非合法手段をさるものと懸念されてゐた折柄二十一日夜委員長以下各委員當局の監視の目をのがれ淺草某所に會合對策協議の結果先づ交涉戰を開始に決定二十一日當局が提出した三十八項に亘る整理案各項に就き要求希望を提出當局の回答を求めその結果に基き第二段の戰へ入る事となつた

外國海員會館の利用者が增えた

各方面から感謝さる

外國船員慰安の目的で海務協會の肝入りで出來た外國海員會館は外國船の入港每に宣傳につとめた甲斐があつて最近外人船員の利用するものが增加したがこの結果無聊に苦しむこれ等船員が受けた感謝の一端として今回市內山縣通取扱店ブリナー商會を通じてウエルヘルムライン及びボートランドイーストアジアラインの兩汽船會社から各一百圓の寄附あり又英國東洋艦隊旗艦カンバーランド號は一九三〇年より三年間大連に入港し會館の世話になつたがその返禮の意味で寢具の補修費を送つて來た、かくてシーメンスホームも最近は利用者が增加して來たと

邦人救出に　川島芳子孃出發

けふ令兄と海拉爾へ

【チチハル二十一日發】反軍蘇炳文一味の爲め滿洲里、海拉爾に拘禁中の邦人六百名の運命は今や全く氣遣はれるに至つたが過般來チチハルに在つた問題の人川島芳子は滿洲國發展を願ふの餘り拘禁邦人六百名の運命を一身に擔ひ令兄のチチハル市政局長金憲立氏と共にハイラルに趣り反軍に直接除服を促す事となり明日ハイラルに向ふ豫定である（寫眞は川島芳子孃）

佐賀縣視察團

佐賀縣教育視察團一行十三名は佐賀縣社會教育主事縣視學橋本五郎氏を團長として二週間に亘り奉天新京、吉林、ハルビン等を歷訪してゐたが二十二日午前出帆ばいかる丸にて歸國の途についた

東亞俱樂部

中日俱樂部は二十一日午後六時春華樓に臨時總會を開いたが、會するもの小川市長、古澤錢鈔、井上滿洲製麻、紳成季吉、張本政、郡慣亭氏等日滿要人七十餘名、小川副會長議長となりて左の件を議決し了つて晩餐會に移り日滿の美妓酒間を斡旋歡談時を移し八時半散會した

一、名稱を東亞俱樂部と改む
二、武藤長官、林滿鐵總裁、袁金鎧參議、于沖漢監察院長を顧問に推戴す
三、常任理事補缺に早川正雄、黃信之、張洪五の三氏を選擧す
四、決算報告、事務報告

加賀小松町　大火

殆んど全滅

【金澤二十二日發】二十二日午前一時二十分石川縣能美郡小松町活動常設館菊座館から出火し烈風に煽られ八方に擴がり金澤工兵隊も出動鎭火に努めたが降雨にも拘らず午前六時過ぎより火勢益々猛烈となり八方に火の手を擴げ一昨年三月の大火で七百戶を全燒した復興街を除いた市街の七分通りは烏有に歸し八時半までに約一千數百戶を灰燼に歸し尙火勢猛烈で北陸線は上下とも立往生してゐる

工兵隊が出動

【金澤廿二日發】さしもに猛威をふるつた小松町の大火も第九師團工兵隊出動して破壞作業と消防手必死の作業により午前十時二十分漸く鎭火、全燒家屋六百戶、半燒其他破壞家屋四百戶、合計一千戶罹災民六千名に達した同町は一昨年の大火で七百戶を全燒し漸く復舊したばかりで又復この慘事をみたものである原因目下取調中

初陣に好績

全國大會に出場して　大商相撲部選手歸る

本社主催全滿中等學校學生相撲大會に優勝し更に全國に覇を唱ふべく大阪の大每主催全國大會に出場した大連商業相撲選手一行に教師澤田正憲氏に引率され廿二日入港あめりか丸で學友の拍手に迎へられて歸つたが、澤田氏は語る

何分はじめての出場で心配しましたが案外好い成績を收め出場校七十一校中、中位の好績でした、殊に下島の如きは個人戰の四回戰迄頑張り最後に優勝の高農森澤に惜敗したんでしたが全く惜しい勝負をしました、體格から云ふと大連商業の選手は貧弱でした、來年からはもつと馬力を掛けて大いにやる氣です

けふから工專　校內を開放

創立十周年記念に

［御參觀の方は豆を一つ箱の中に御入れ下さい］と校舍入口に大書され多數の豆と大きな箱が一つおかれてある、これが二十二日工專十周年記念で開放された校舍入口の風景、豆の數で參觀者の數を調べ樣と云ふいとも鮮かな計算法、各科では凡てのものを所狹くまで陳列し各科教の學生が叮嚀に說明して居り高壓實驗室、機械作業室等工專ならでは見られぬものばかりで參觀者の目をそばだゝせるとりわけ明治四十四年時の理事長國澤新兵衞氏大連市中を乘り廻した滿鐵唯一の古色蒼然たる自動車の珍品日露戰爭當時の安奉線を動かしたと云ふ汽罐車等の前は人の黑山である、二十三日も午前九時から四時まで一般に開放されるが定めし賑ふことだらう尙二十二日午後七時から講堂に於いてマンドリン演奏會を催す由（寫眞は開放された機械作業室）

廿九チーム參加し　市民體育ボール大會

愈よ明日大連運動場

大連市役所主催本社後援の第三回市民體育ボール大會は二十三日午前九時より大連運動場に於いて第一部一般男子十六チーム第二部一般女子二組第三部男子中等七組第四部女子中等四組計二十九チーム參加の下に擧行するが、二十二日準備委員集合委員會開催の結果組別け左の如く決定した、尙各組合せは當日主將抽籤を行ふに付き參加各チームは定刻迄に集合せられたし

▲第一部▲A組百舌俱樂部、滿鐵線友會A組、ダルニー俱樂部、滿鐵埠頭F組▲B組滿鐵沙河口研究所、龍人俱樂部、滿鐵線友會B組、DG俱樂部▲C組滿鐵線友會C組、滿鐵鐵道工場全現場シタシム會、親交俱樂部▲D組雜魚俱樂部、オシドリ俱樂部、下澤俱樂部、工作工養成所
▲第二部▲沙河口研究所、雲雀俱樂部
▲第三部▲A組一中A組、二中A組、大商A組▲B組一中B組、二中B組、二中C組、大商B組
▲第四部▲彌生高女A組同上B組、同上C組、同上D組

滿洲美術展　招待日

來る二十七日

滿洲美術展覽會の搬入期も二十四日中に差迫つたので係員は多忙を極めてゐるが二十三日も特に紀伊町滿洲文化協會に於て終日受附ける、なほ會期は既報の如く二十七日を招待日とし廿八日から三十一日まで本社樓上にて大連を打切りとし奉天は十一月五日より七日まで奉天ヤマトホテル、九日は滿洲國側のために奉天城內奉天教育會に於て、新京では十九、二十兩日長春西廣場小學校に於て開催することとなつた

印刷業組合表彰式

大連印刷業組合では二十三日午前十時より滿日講堂に於て第八回勤續者表彰式を擧行する由

儲からぬホテル　賑ふ大衆向食堂

大坪旅館事務所長の土產話

札幌において開催された日本ホテル協會理事會に出席中であつた滿鐵旅館事務所長大坪正氏は廿二日入港あめりか丸にて歸連したが、會議は十月三、四兩日に亘つて行はれ、全國一流のホテル業者約四十名が集つたが、會議の議案さしては別に取立て、お話する樣な事はない只不景氣な世相がまざく一同の口から聞かされた帝國ホテル上半期オンリイ八百圓の純益に至つてはむしろナンセンスだ、觀光客の激減も見逃せない、何と云つてもアメリカの不景氣が大いに影響してゐる四千萬ドル位かけたアメリカ一流のホテルも閉店するさと云ふ始末である、外人の來ない事で大阪が商業都市で社交の中心地であるだけにやむを得ない事だ、自分は會議以外に各都市のカフェー料理店を見て廻つたが面白い現象はテンセンストアーが發達したと同じ意味で大衆向の食堂が活氣を呈してゐる、即ち一面から云ふと不景氣を如實に表してゐるんだが大阪南海の高島屋食堂の如き一日五千圓の賣上げがあると云ふ事だ

人妻殺し公判

二十七日開廷

市內兒玉町人妻殺し西鷹子公判事件石本檢( )にかゝる殺人事件

今日の土曜と明日の日曜は

入江たか子主演の　滿蒙建國の黎明　寬壽郎の笛を吹く武士

ガゼン人氣の的となつた明眸スバラシイ評判だ

本年度最大の名篇ぜひ御覽あれ　滿員お早く初日二日間引續き

映樂館

執政に繪畫獻上

東方繪畫協會渡邊畫伯

久しく日華美術の交換に努力を續けてゐた東方繪畫協會幹事渡邊誠畫伯は溥儀執政、並びに鄭國務總理に滿洲國成立のよろこびを述べ祝賀の意を言上し心血を注いで描き上げた「孔雀朝天の圖」を獻上すべく廿二日入港あめりか丸で來滿した、船中で語る

執政には今迄すでに美術方面のお世話を願ひこの前頂いた日華美術展などへも澤山の賣物をお書を出品して頂いた、今度はお祝の意を上げて秀々九月特におよろこびのため書いておいた三尺五寸に六尺五寸の孔雀双の圖をもつて來た、國務總理へも今度は滿洲國要路の人達と相談して奉天か新京で建國記念大展覽會を開催し繪畫の方から日滿親善の實をあげたらどうかと思つてゐる（寫眞は渡邊畫伯と獻上品）

西部線一部開通

廿一日から昂々溪迄

東支鐵路當局では二十日臨時發表（ハルビン發九時四〇分、昂々溪着一九時四五分、昂々溪發一〇時三〇分、ハルビン着二一時）により混合列車下り一三列車を試驗的に運轉せしめたところ途中故障なく昂々溪に到着したため爾後引續き一二一及一二三列車を運轉せしめることゝなつた由

從つてハルビン昂々溪間は右に依り先づ開通を見た狀態であるがハルビン滿洲里間は昂々溪以遠は叛軍占據し且つ富拉爾基昂々溪間鐵工の木橋および鐵橋は先般の滿洲里事件後間も無く破壞されその程度も破工二週間以上を要するものゝ如く結局これ等の問題が解決を見ない限り開通の見込はないものとされてゐる

夫を相手に　離婚訴訟

情婦と同棲し虐待する

大連市二葉町九八番地小島ツメ（ ）は市內伏見町百六番地小島太郎（ ）を相手取り離婚請求訴訟を二十二日大連地方法院民事部に提出した

理由は原告ツメは大正六年政太郎と養子緣組したものであるが政太郎は昭和六年十一月頃から逢坂町遊廓水香樓抱妓政子( )こと井戶キヌ( )を落籍し子供を顧みず家庭を顧みず九月二十日市內伊勢町百六番地に擁妾し同棲、從つてその他種々原告を虐待し常に生命の危險あり到底夫婦生活を營むことが出來ないといふにある

運賃請求訴訟

大連市山縣通國際運輸會社では元山府仲町四丁目興運送店から相手取り昭和五年十一月六日より六年四月十六日に至る紹運賃及び滯貨保險料三千五十六圓請求訴訟を二十二日大連地方法院民事部に提起された、また元山府旭町二丁目徳陵商店からも運賃殘額一千二百五十八圓の請求訴訟も提起されてゐる

小平島で燒死

廿一日午後五時ごろ沙河口管內小平島會李家溝二三番戶農夫李明運( )方より發火急報により出動した消防署の活動で同五時卅分同家一棟を全燒して鎭火したがこの火災の際逃げ場を失つた同人孫娘子( )は燒死し妻劉氏( )は大火傷を負つた、原因は燒突の不始末から

男裝藝妓放還

男裝して大連警察の留置場に昔の夢を追ふてゐた元の百々千ことを水香アヤ子( )は詐欺罪で滿洲署の取調べを受けてゐたが元の抱主北村席が被害の損償することによつて告訴取下げとなり二十二日漸く放還された

瀋海線は梅河まで開通

瀋海線はその後復舊ますく進捗し廿一日午後梅河口まで開通、廿二日から客貨の取扱ひを開始することゝなつた

明日のラグビー戰

滿鐵線友會ラグビーチームでは二十三日午後一時より工業グラウンドに於て滿鐵チームと對戰する

北西の風やゝ强し（晴）一時曇　二十三日

滿潮	午前三時四十分　午後三時五十分
干潮	午前十時十五分　午後十時五十分

各地溫度　廿二日午前十一時

大連	一七・〇
旅順	一八・〇
營口	一二・〇
奉天	一七・〇
長春	八・〇

けふの小洋相場（十時）　金百圓に付一三三圓六〇錢

國難日本刀(こくなんにっぽんたう)(132)

高桑義生作
京極佳夕畫

浪士團と彼(三)

今朝。

兩國橋の上に、人間の生首がかけられた。高札の文言は、横濱辨天橋のそれと大體おなじもので、殺されたのは、本所相生町の富商箱屋惣兵衛――貿易もやつてゐたし、諸外國の公使、領事館の御用をつとめてゐた。文言の最後には愛國浪士の面々の文字があつた。

この四人づれの旅装の武士は、群集にまじつて、それを見物してそれから何處へ行くものか、傳馬町牢の脇道にさしかゝつたのである。

問宮は、びつこの男に、

「君はついこの間まで、この中にゐたのださうな。悪人とひと口にいふけれど、案外悪人なんてものはゐないのだらう?」

なかつた。やせてた、痩せた姿だつた。この男から受けるすべての感じが、痛々しく、暗鬱だつた。

問宮と佐吉は顔を見合した。

「おい、だてんの……」

と大男は、

「何とかいつたらごうだ」

「ウラ」

わづかに答へた。

「またお前のウムか。苦手だなあ何とかはきく/\してくれよ」

大男は四十近い分別ざかりで、あから顔の堂々たる風采である。

「今、牢の話が出たのだが……」

と問宮は、年だけに子供ッぽく繰り返した。

「永年この中にゐた君に、直接感想を聞いて見ようといふのだ……」

すると、突然、びつこの男は、

「そいつは自分で入つて見る事ですれ」

「?……」

三人はあ……といふやうに、顔を、眼を、突き合せた。何といふ返事だ。辛辣な、鋭い言葉だ。

「なるほど……」

ようやく佐吉が、

「たしかな事をいふ。違えれえ。どうか問宮、自分で入つて見ることだと――」

問宮は顔を赤くした。相手の氣持が反射したのだ。かれはてれた。そして、

「僕が悪かつたのだ。一言もない許してくれ」といつた。

「だてんの……」

と大男は、

「なんて實もふたもれえ口の利きやうをするのだ。もう少し何とかならねえもんか。無理もれえが……あんまりだぜ」

「まあいゝよ。僕のいひやうがいけなかつたのだ。許してくれよ」

びつこの男は、無言でうなづいた。その眼が、泣き出すやうに、うろんだかと思ふと、

「お先へ……」

と小さな聲でいつて、かれは三人を殘して、サツさと行つてしまつた。

遅い、恐ろしく遅い。

今まで目にたゝなかつたびつこが、さうして遅く歩くことによつて、極端に目立つた。ひよこ/\と、まるで踊つてゞもゐるやうにひごく無格好な。

三人は呆氣にとられて、そのうしろ姿を見送つたが、つひに佐吉はプッとふき出してしまつた。

間宮も、大男も苦笑した。奇怪な姿は、見る見る消えた。

「ごうか、氣を悪くしれえで下せえ。可哀さうな男です。わつしは昔から奴を知つてゐる。悪氣のれえ、生いつぱんな――愛嬌のある男でした、おなじならず者でも、まがつた事は爪の垢ほどもしなかつた。いゝ男でしたよ。命を投げ出して人間は變るものです。仕へた主人同様の者が、この牢内で殺害されたとか、自分は婆婆に出たけれども――それが怨みで……生憎通り合したものだから、多分その主人の事を思ひ出してゐたのでせう。あんな調子ぢやなかつたんですが――。奴の本當の名は瑠吉といふんです……」

と大男はいつた。

大連觀世會月並會

大連觀世會では二十二日午後六時から薩摩町の會所で月並會を催すが番組左の如し

▲番組 三輪、兼平、三井寺、鉢木、小袖曾我、大佛供養▲獨吟 花筐、天鼓、富士太鼓、絃上、實盛、遊行柳、蟻通、松風 土車▲仕舞 蟬丸、敦盛、附祝言

梅若綠葉會例會

大連梅若綠葉會では廿三日午前九時から中央公園市社會館で第五十二回謠曲囃子例會を催すが番組左の如くである

▲素謠 天鼓、實盛、佛原、班女、阿漕、經政、雲林院、弱法師、猩々、鐵輪▲連吟 草紙洗▲獨吟▲仕舞 熊野、經政、玉蔓、鞍馬天狗、融、杜若、加茂、熊坂、田村▲囃子 八島、吉野天人、松虫、菊慈童

嘯話

けふの定期船がプレイガイドの峰島氏が松竹大阪支店へ、また中野帝國館主夫人は日活關西支店へ同船して出發▲松竹映畫に關するデマの解決と日活館(大日活)の開館披露映畫が兩氏のお土産となる筈▲映樂館の「滿蒙建國の黎明」はいよ/\物凄く客足を呼び昨夜の如きは七時前に木戸止めをしたが▲お客が承知せず雪崩れ込んだので遂にお巡さんの御厄介になるといふ騒ぎで今夜が思ひやられると嬉しそうな悲鳴振り▲來週は珍しく洋畫陣が賑ひ、帝國館が「プレジヤンの船唄」常盤座が「三文オペラ」

秋の銀幕を飾る佛蘭西映畫
來る廿五日から帝國館で プレジヤンの船唄

ファン待望の「プレジヤンの船唄」がいよ/\秋のスクリーンを飾つて來る廿五日から帝國館に上映される、この作品のスタッフこそはフランス映畫界の巨匠を網羅したもので、原作者アンリ・ドマアン氏は現代フランス文學一流の作家でファンには「掻拂ひの一夜」のシナリオ・ライターとして知られてゐる、監督のカルミネ・ガローネ氏はルネ・クレール監督の高踏的テーマを素材したトーキー傾向に對比して、徐に極めて大衆味のあるテーマを以てパリジアンの口に主題歌を唄はせる大衆的トーキー作家で「掻拂ひの一夜」の監督としてお馴染である、主演者のアルベール・プレジヤン氏は言ふまでもなく「巴里の屋根の下」に主演して忽ち名聲を贏ち得た人で「掻拂ひの一夜」の主演者であり「巴里の屋根の下」と同様テーマ・ソングを唄ひフランス映畫らしいエロチックな味と洒落た味をスクリーンに描き出してファンを滿足させる「プレジヤンの船唄」である

資金好調裡の滿鐵 起債あせらず

たゞ明年の募債を氣構へに 愼重な態度で研究

滿鐵は大體七年末までに二千萬圓社債を募集する計畫であることは既報のごとくであるが、年末までの資金がむしろダブついてゐるので募債をあせらず、たゞ明年に入つてあまり屢々募債する場合の不利を考へて今年中に一回起債してもよいといふ餘裕ある態度を示してゐる、これに反し內地銀行筋は社債投資に轉向してゐるのでこゝに滿鐵の立場は著るしく有利となり五分利債は困難なりとするも五分五厘パーは讓らずとし、たゞ問題は償還期間を如何にするかだけを殘してゐる、滿鐵としては舊社債の償還期の關係もあり成るべく七年以上にせんとしてゐるが銀行側はインフレーション見越しで成るべく期間を短くせんとしてゐるもまた滿鐵社債は從來の例によるも一流社債中の一流として他の諸社債の標準となる風あり、目下社債流行時代に入つてゐるので各社とも滿鐵の起債條件を注視して居り滿鐵もこれらの事情より有利な條件の獲得のため十分自重するものゝ如くである

日滿貿易將來 充分好望

菱沼事務官談

去る八月十二日來連以來滿蒙各地を視察中であつた商工省事務官菱沼勇、同省技師岸武八兩氏はこの程大體の用務を終へ二十二日午前十時出帆ばいかる丸にて歸國の途についたが、同氏等の今回調査の結果は商工省が滿蒙に對する第一報の對策意見を決定するものとして頗る注目せられてゐるが離滿に際し菱沼事務官は語る

歸國後調査資料を整理する迄は徒らに意見も述べられぬが私は主として日滿貿易に關し調査した、從來滿洲輸入品中、日本は約四割程度に過ぎぬがこれはこの倍八割迄進むことは容易だと考へる、蓋し從來日滿貿易は餘りに不振な狀態にあり貿易統制等もこゝに充分の必要を認める昨今卸賣商等が寄々統制ある輸入組合等を計畫してゐるやうだが非常に結構な事である、然し何といつても關稅問題は大きな問題でやがて相互に協定確立されるに及んで日滿貿易はよりよく進展せられるであらうがその將來は非常に輝かしいものである事は言を俟たない

北洋工業の確立 將來は必要

山下日魯漁業重役來連

日魯漁業會社重役山下太郎氏は滿洲における販路の視察並に將來滿洲進出の計畫樹立の下準備の爲廿二日入港あめりか丸で來連したが本年度カムチヤツカ方面の漁撈並に經濟狀態につき左の如く語る

今年の漁獲は豫定數量より一割少なかつた、大體にいふと鮭鱒は三年目毎に豐富にされるが本年はその三年目に當るので大いに期待してゐたところカムチヤツカが思つたより不漁だつたのだ、しかし昨年に比較するとずつと好いのだ、主としてこれ等鮭鱒は鹽ものにするより冷藏にし送り出すのが多くその最も好い得意先は英國で英國の如きは鮭をあたかも澤庵の如く愛用されてゐる、この方面の輸出は爲替の關係で利益があつた、滿洲に對しては將來はともかくも今のところ少い、自分達の會社の如きも大いにやつては居るがロシヤは國營として一千萬圓の投資をしてゐる、しかしロシヤはよき市場を持たないので今缺損をしてゐるから將來は日本が委任經營したらよいと思ふ、我社は既に七十四萬圓を投資してゐるが更に自分の意見としては北洋工業界の確立が必要で石油部、森林部、漁業部、石炭部等に分ち、あそこに第二の滿鐵の如き統一された大規模な資本力を擁する機關でも出來るとよいと思ふ、いづれにしても將來北洋漁業はロシヤとの密接な協調が必要だと思ふ、約一ケ月に亘りハルビン新京を視察する(寫眞は山下氏)

今年の鶉收獲 季節漸く了る

今秋の旅順名物うづらは增獲を豫想されたがさしたることなく、數量、卸小賣値段とも例年と格別變らぬうちに既に出廻り期を終らんとしてゐるが、生うづらの日本輸出も亦例年と大差なしと觀測され恐らく十萬羽位、一萬二、三千海關兩見當であらう、因に昭和三年以降昭和六年に至る輸出成績は各年とも一萬九百羽乃至一萬九千百餘羽、九千海關兩乃至一萬二千二百海關兩である

內地產洋酒輸出 時期は早い

視察の千代田會一行歸る

滿洲の酒類釀造業並に一般商況について視察中であつた東京釀造業者の團體千代田會の一行團長高岡滿一氏以下十名は二十二日午前出帆ばいかる丸にて歸國の途についたが團長高岡氏は左の如く語る

滿洲の酒類釀造に就いては何れも完備したものもなく見るべきものはなかつたが、一般商況から見ると洋酒の內地品はまだこゝ兩三年は早い樣である、何れも關稅問題の關係もあるが現在は洋酒もので大阪ものが上海ものに次いで入つてゐるが東京ものは極く僅かで然かも滿鐵消費組合を通じて少量の需要を充してゐる程度である、然し乍ら滿洲の文化の發達につれ將來は頗る有望と見てゐるので近き將來にまた是非來てその進出を計りたいと考へてゐる

內地向苹果好望 引續き注文殺到

滿洲果實輸出販賣組合の內地向贈答用苹果取扱ひは發表と共に果然人氣を呼び去る二十日を以て第一回の出荷を締切つたが締切後も依然として申込あり、二十二日現在に於て九百八十箱の多數に達し豫想外の盛況を示した、同贈答用苹果は鄭重に荷造りを行ひ來る廿六日の定期船で積込まれる筈であるが、同組合では豫想外の盛況に十二月頃更に第二回の募集を行ふと

苹果輸出成績

滿洲苹果の對內地、海外輸移出はシーズンに入ると共に愈々旺盛便船每に滿載されてゐるが滿洲果實輸出販賣組合の取扱ひによる九月中旬の第一回出荷より本月二十二日迄に至る總輸出額は一萬二千六百三十箱に達し、前年同期の四千六百箱に比して約三倍の激增振りである、仕向地別にその內譯を示せば左の如し

仕向地	箱數
大阪	四、六六〇箱
神戶	一、九五〇
門司	一、六〇〇
長崎	六〇〇
南洋	二、〇〇〇
天津	九〇〇
臺灣	七〇〇
ハルビン	二二〇

大連ビル建築

辻組と請負契約

岸田正記氏の浪速町三丁目空地における大連ビル建築計畫は既報の通りであるが、愈々この二十日辻組との間に第一期工事として階下一階、階上三階、總坪數約二千坪の工事費十五萬二千圓、なほ水道煖房など附帶工事費三萬三千餘圓を內容とする請負契約が成立し直に着工した、第一期工事竣成は明年八月十五日の期限で竣工の上はチエーン式百貨店として開店さる

紐育株式急落

【ニューヨーク二十一日發】本日のニューヨーク市場は殆ど全株の賣り物殺到相場は急落二弗乃至六弗安で大引けた就中スチール株は一擧に三弗八分の一方下げて三十五弗丁度となつた二十種平均株は二弗四十八仙工業株三十種平均は三弗三十九仙急落本日の取引出來高は約百三十萬株に上つた

黄塵

◇…廿一日夜着連した石井參與官のはなしによると近く關東軍の一角から國防獻金運動が起りさうだ、これは非常時匡救などゝ口先ばかりで一向實績の擧らない現狀に憤慨して、時節がら一番勞苦を嘗め費用を要してる軍部が自ら給料の何パーセントかを國防費として獻納し、全國民の一致的運動を喚起しやうといふにある。

◇…そしてこの最初の狼火は關東軍の外に朝鮮軍も一緒に揚げる模樣であるが、陸軍省あたりの意氣込ではこの運動を大々的に擴大し、この機會に於て一段國防の重要性を國民に認識せしめる計畫らしい、全國の官吏、會社、銀行員等一切のサラリーマンがこれに共鳴して獻納することとなれば、正にこの非常時の一大財源たるに相違ない、思ひつきな計畫ではある。

德山海軍燃料廠で 石炭液化成功

將校技術員等出京報告 廿二日滿鐵支社で正式發表

【東京特電二十一日發】數年來滿鐵の依賴により研究を進めてゐた德山燃料廠にてはこの程遂に石炭の液化による石油製造に成功した二十一日午後一時海軍燃料廠より將校技術員五名は滿鐵東京支社を訪ひ研究の結果を報告するところあつた、斯波、永谷兩顧問、伍堂理事、橋本經理、平山庶務課長等重役室に集り技術員よりの研究結果を聽取した、なほ永谷顧問は次の如く語つた

今度愈々石炭の液化により油を造ることに成功したがこれが工業化は多年の業外の關心事であつたから今度成功したんだからこんな嬉しいことはない、詳細は二十二日午前十一時東京支社で發表する筈である

混保粕檢查方で けふ關係者協議

品質改善根本策近し

大連粕聲價の確保を期すべき品質の改善については、これが生產者たる大連油坊聯合會に於て去る十二日より連日に亘り、研究委員會を開き根本對策を樹立し協議を重ねつゝあるが、既報の如く三、四等大豆の含有水分の檢查は既に完了したので、二十一日午後滿洲重要物產組合事務所に於て、輸出商側と油房側との聯合研究委員會第二回の會合を催し更に協議を進める所があつた、その結果斤量不足問題より派生した大連粕の信用保持は商取引上絕對的に必要缺ぐべからざるものであつて單に混保粕の斤量再檢查による斤量不足品の輸出防止程度を以て滿足すべきに非ず、速かに根本的に品質改善方法を執るべきであるが直接的には何といつても油房側に於て自發的に凡ゆる改善策を講ずべき筋合のものなることは言ふを俟たぬ所である、よつて各種大豆の含有水分の相違より來る一半の原因が、略判明したのであるから更に第二段の方策としては豆粕の含有水分檢查方法の如何に懸つて居るので、從來の如き油房構內に於ての檢查を廢し、埠頭倉庫に持運んで大體乾燥した後に於て抽出檢查するが妥當であるといふに意見の一致をみた模樣である、故に大連油房聯合會では二十二日午前十時より取引所三階事務所に於てこれに關する委員會を開き、熟議したが

埠頭 委員協議會での意見に基き二十五日午後三時より市內遼東飯店に埠頭混保檢查員と抽出檢查に關する最も合理的方法について協議會を開く筈であるが、この結果を輸出商たる滿洲重要物產組合に回答することになつて居るから斤量不足による豆粕品質改善の根本策もこゝ數日中に最後的解決をみることになる模樣である

滿鐵の資金繰り 今の處順調

年末迄の支出引當に充分

昨年滿鐵は年末資金に窮して單名手形を出しその整理に今年上半期を費したので、今年末の資金繰りを如何にするか注目されてゐる、現在滿鐵の銀行預金の形式にしてある手持資金は三千九百萬圓で、殘り二箇月內における收入は鐵道收益八百萬圓で賣炭および埠頭收入は二箇月間の諸經費と相殺するとして約四千七百萬圓の資金があるわけである、これに對し年末までの支出となるは概算

項目	金額
▲中間配當(三分)	五三〇萬圓
賞與金	二五〇
新線物品代	一、〇〇〇
新線工事費	五〇〇
年末支拂	三〇〇

の豫定でほゞ二千萬圓を昭和八年一月以降に繰越すこととなる、即ち新線工事が遲延したことは滿鐵の手持資金をダブつかせる結果となり、今年は年末の遣繰を要さぬであらう

滿洲興業株式 定期市場に上場

東京市場にも上場計畫

大連五品取引所では株式定期上場銘柄中先年來取引休止中の滿洲興業株取引再開の協議中であつたが同株式は東京市場においても目下現物の賣買行はれつゝあり、更に近く定期にも上場さるべき氣運となつたので、五品ではいよいよ二十四日前場より之れを定期に取引再開することに決定したが同株の內容は

資本金五百萬圓▲總株數十萬株▲額面五十圓拂込二十五圓決算期五月、十一月

本社は鞍山にあり主なる業務は土地建物經營で鞍山、奉天、大連に所有土地七萬八百五十七坪、借入地一萬六千七百七十坪、建物一千二百九十一戶を所有し堅實なる營業振りで創立來十數年間に亙る不況時代をも年八分配當を持續し得た會社であるが、今春滿洲新國家の建設以來實業經營としての業績ますます有利となり更に昭和製鋼所の鞍山決定說により同社の前途はますます有望と見られ近くは滿洲國官吏の代用社宅建設の計畫も進められてゐる模樣で、最近株式市價の如きも十六、七圓臺より三十三圓臺に昂騰し在滿企業會社中最も有望なる會社として注目されてゐるが五品市場の同株上場について不破理事は左の如く語る

滿洲興業株は目下東京市場でも九月以來現物取引が行はれ、近く大株主である安田保善社、東京建物會社及び當所が各五十株宛を東京市場に提供して東株定期に上場されるやうな計畫もあるので、もとく當所の定期上場銘柄でもあつた關係から當所では東京より一先づ早く二十四日から取引を再開する次第です同社は不況時代も年八分配當を持續した優良會社であるが、滿洲新國家の成立、昭和製鋼所の鞍山決定、滿洲國官吏の代用社宅建設、增資氣構へ等二重にも三重にも惠まれた環境となつたので當所並に東京に上場されるこゝになれば滿洲の花形株として可なり市場を賑はすことになると思ひます

缺斤大豆粕輸出 斷然輸出方停止

內地筋一切は好反響

豫て混保粕の斤量再檢查の結果斤量不足品九萬枚を發見したので、輸出商側では大連粕の信用確保のため是等缺斤粕を混保不合格と見做し一大英斷を以て輸出せざることにしたために果然內地方面の好評を博し從來斤量不足を事每に材料としてゐた內地側も最近に於ては不足問題は少しも言及することなく買注文があり圓滑に取引をみてゐる

製鐵合同問題で 兩相の協議

【東京二十二日發】中島商相は製鐵合同問題並に內地製鐵と鞍山製鐵の統制若しくは合同に就いては何等かの解決案を考慮する必要ありとの見解から目下愼重に研究を續けてゐるが二十一日閣議後三土鐵相と會見この問題に就き鐵相の意見を聽取し種々協議するところがあつた

錢鈔信託新築 廿五日集合協議

愈よ具體化に至らむ

錢鈔市場新築問題に關し協議する錢鈔取引人組合の評議員會は既報の如く種々の支障のため延々になつてゐたところ愈々二十五日開催されることになつた、同席上では新築實行委員を擧げて愼重研究の上、大連取引所當局あて新築方を陳情することになる模樣だが、同市場は降雨の際など雨漏りするなど汚損甚だしくどうせ今後幾何も使用に堪へ得ぬ狀態にあるので、當局としても何らか對策を講究すべく、いづれ右陳情をきつかけに新築問題の具體化を見るであらうといはれる

甦生の大連商議に 吾等はかく注文する (四)

端なくも起つた番大費問題に累せられ、遂に辭任を見るに至つた村井、藤田、田村三氏の後任として新たに正副會頭を迎へた大連商工會議所は、高田會頭統卒の下に新に甦生のスタートを切らうとしてゐる、高田氏は純乎たる實業家として夙にその藏する會議所刷新意見は大に傾聽の値ありとし一部から今後の改善を期待されてゐる、この際同所會員議者、取分け新會員有志の要望は理事者及び一般會員諸氏の參考となるべきもの尠少ならざるを信じ、玆に十數氏の理事者に對する代表意見を連載する

洋服商 勝又文彦氏談

私等は今まで會議所とは殆ど沒交渉であつた、會議所といふところは單に支店長とか大會社の方々の機關であり、社交倶樂部といつたもので、新聞に出てゐるたいろくな陳情文などを見ても一向私等にとつてピンと來ない、餘りに大所高所に立て籠つており我々商工業者の機關であるとはどうしても思へなかつた、以前會議所を脫會された方の話を聞いても會議所に入つてゐたからとて商賣の上にこれといつた實益が伴はない、一部の人の爲に利用されてゐるに過ぎない、中小商工業者に對して餘りに冷淡で、何か中小商工業者の問題にタッチしても熱がない、結局會費を納めてゐても益するところがないといふので脫會したといふ話で、其他多數相次いで脫會されたのも結局そのためではないかと思ふ、事實私等にとつては今迄會議所といつたものに對して何も期待もしなければ會議所そのものに對して何とも考へてゐなかつた。

◇かくの如き狀態に立至つてゐたことに對しては私等にも會議所に對する認識も缺けてゐたであらうが歷代の理事者が餘り中小商工業者に冷淡に過ぎ、その態度の點に於て何か缺けるところがあつたためではあるまいか、私等中小商工業者は輸入組合なら何の氣兼もなく自由に出入り出來るが、會議所に行くと何だか役所に行つたやうで格をつけて四角ばつたやうな氣がする、これなどもごく自由に出入りし得るやう態度を改めるなり、また市中商工業者が會議所に親み得るやうに根本的に改めて欲しいものだ、そして會議所が徒らに政策的な問題に熱中しないで中小商工業者の發展のため意を注いでもらひたい、例の消費組合の品種制限などといふことについても會議所がもう少し熱をもつて運動してもらへないものか、要するに私等としては會議所が一部の大會社のお歷々の機關ではない、眞に大連商工業者の機關であるといふ實を示し、以て市中商工業者と商工會議所が密接な關係を持續して大連の發展のため進みたいものだ

市場電報(廿二日)

銀塊及爲替

銘柄	値
倫敦銀塊	一七片十六分三
同 先物	一七片[illegible]
紐育銀塊	二七仙八分[illegible]
孟買銀塊	五[illegible]留比八分七
スチール	三五弗
アナコンダ	八弗[illegible]
英米爲替	三弗[illegible]
米日爲替	二三弗[illegible]
米支爲替	二〇弗[illegible]

神戶日米

回	値
第一回	二三弗〇分〇
第二回	二三弗〇分〇
第三回	二三弗〇分〇

棉花 ●米棉

限月	値
現物	六仙[illegible]
十二月	六仙[illegible]
一月	六仙[illegible]
三月	六仙[illegible]
五月	六仙[illegible]
七月	六仙[illegible]
十月	六仙[illegible]

●印棉 ベンゴール、ブローチ、オームラ [illegible]

大阪株式

銘柄 大株新、大紡、鐘紡新、日糖、郵船、滿鐵新、東株、東新、(短期)大新東新 — 前場寄 前場引 [illegible]

東京株式

東株 ▲第一回、東新 ▲第二回 — 前場寄 前場引 [illegible]

大阪期米・神戶期米・東京期米

當限 中限 先限 — 前場寄 前場引 [illegible]

大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋

[illegible]

特產 市況(廿二日)

品薄懸念で 大豆强調

今朝の定期は大豆は品薄懸念により買戾して强調を辿り豆粕、豆油は邦商の買進みで堅調を示し高粱は出廻減で强調を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位 — 限月 寄付 高値 安値 大引: 十月末、十二月末、一月末、二月末 [illegible] 出來高 百九十四車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕(鞘り)單位 — 限月 寄付 高値 安値 大引: 十二月限、一月限、二月限 [illegible] 出來高 三萬枚

▲豆油(堅調)單位 — 十二月限、一月限 [illegible] 出來高 四千五百箱

▲高粱(强調)單位 — 十月末、十二月末、一月末、二月末 [illegible] 出來高 四十車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建) 混保(袋込)大豆(裸物) 寄付 五一五〇 大引 五一七〇 出來高 三千車

高粱(大物) 二一〇〇 二一〇〇 出來高 五車

包米 出來不申

豆粕生產高 二十二日 一二、〇〇〇枚 二十三日 一四、〇〇〇枚

豆

今朝大豆は當限受渡により品薄な懸念されて賣買整成と買戾人氣で强調を辿つた▲豆粕と豆油は事實上の品薄と邦商の買進みで强調を呈し高粱は出廻減を眺めて堅調を示した▲豆粕品質の改善根本策はけふ油房と混保檢查員との協議會で輸出檢查に關する合理的方法が得られるらしい▲その結果に基いて輸出商側でも最後的の方策をとる模樣であるから▲大連粕の信用確保はこれで解決を遂ぐるものと思はれる

銀

爲替は相變らずヂリ安氣味にて▲今朝も日米第一回八分の一安にてあと變らず、米日も二十二仙安だつた▲然るに當市は爲替安がさして利かず、三十錢安ののち九十七圓二十五錢に寄りたるのち▲高値はやつと三十錢があつただけで七圓臺を辿り七十錢まで下げ九十錢と軟化のまゝ引けた▲それは倫銀近物八分の一安、先物十六分の三安、紐育八分の五安と一齊低落のためでもあるが▲一面仕手に氣力なく强人氣を失つたのにもよる

株

今朝北濱定期は諸株共寄安の引高の區々調を示し東新は寄保合乍ら引强含み十錢高に引締り他株も强含み商狀を呈した▲當市の五品は二三十錢高を入れ▲取引所では二十四日前場から滿興株の取引を再開することになつたがけふの東京市場出來値は二十圓であつた▲滿洲興業會社は據て成績の良い會社であるが滿洲國の建設とか昭和製鋼所の鞍山決定とか同社にとつては都合の良いことづくめであるから可なり人氣を集めるものと見られてゐる

糸

米棉情報は南部筋の堅さ賣りで初め下落したがその後實需筋の買ひで一時鞘りであつたが株安につれ更落したとあり▲現物先物共四五安を示し米日爲替二十二安と材料區々で大阪三品は氣配變らず當市も氣乘薄く見送る▲麻袋は產地弱保合ながら依然先物に買氣あり當市は强保合の商狀を示し▲現物の荷動きも弗々ある模樣なれば人氣はますます强氣的となつた

株式

內地變らず 當市保合

北濱定期の前場寄は東新三十錢安への商狀を示し東新は十錢高に寄り大新十錢安鐘紡二十錢高と區々な入れ期延共同事に寄り[illegible]引け鐘新は二圓五十[illegible]圓高に引け東新は[illegible]

◇現物前場 銀對金 銀對洋 [illegible]

▲定期前場 銘柄 新豆(寄・引) 五品(寄・中・引) [illegible]

▲延取引 銘柄 五品、新豆、錢鈔、永新、大新、東新、鐘新 寄値 高値 安値 大引 [illegible]

滿鐵株(鞘り)

▲東短前場 滿鐵新株 未着

▲大阪現場 滿鐵舊株 五十二圓十錢

▲雜取引(代行) 二二〇

▲爲替及受渡日步 五品、新豆、錢鈔、永新、大新、東新、鐘新、滿鐵新 — 爲替 受渡 代引 代渡 日步 [illegible]

株式出來高(廿一日) 定期 四四〇枚 一、四六〇枚 一〇〇枚 一、九一〇枚 二、五六〇枚 金額 六五、七四〇圓 [illegible]

錢鈔

爲替安乍ら 當市軟化す

今朝日米爲替は三回とも二十三弗丁度にて八分の一安、米日も二十二弗十五仙と二十二仙安なれど當市は爲替安利かず軟化して七圓臺を割る、銀塊は倫銀近物八分の三安、同先物十六分の三安、紐育八分の一安[illegible]

商品

麻袋弱保合 綿糸保合

●麻袋 產地情報織同事、靑十六分の十一安と弱含みながら日印爲替一留比安を傳へ地場鈔票保合、當市先限には引き續き買氣あり氣配は强保合の商狀である現物三十六錢三厘、當限三十六錢、十一月三十六錢三厘、十二、一、二月三十六錢三厘、三月三十六錢五厘見當

上海爲替情報

【上海二十二日發】投機筋は爲替標金とも崩れ一巡の折柄見送る、標金は依然よく買ひなは買越しと見る向多し、福昌、元亨などは弗賣ひ金を賣る、廣東筋は弗の買埋め殆ど濟み、なほ十二月物の殘りを弗々買ふ、大連筋も少し買氣あるため弱含み、圓は賣り買ひ共に氣乘り薄、至極閑散、七十七弗丁度賣り唱へ保合ふ

上海標金 寄値 高値 安値 止値 七四二兩八 七四五兩一 七四〇兩八 七四四兩二

手形交換高(廿二日) [illegible]

爲替相場

鮮銀 倫敦向電賣、紐育向電賣、上海向電賣、日本向電賣、同手形買 [illegible]

奧地市況

錢鈔 奉天(現物) 奉天(先物) 奉票 大洋票(定期) [illegible]

滿洲日報
發行人 編輯人 印刷人 大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓三十錢 郵税 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢

米政府も外廓から靜觀態度を持す

聯盟の大國側と同步調

【東京二十二日發】來る聯盟理事會及び總會に對して米政府が如何なる態度を示すかはわが朝野の注目を惹いて居るが大統領選擧を二週間の後に控へた現政府としてはこの際聯盟に不必要に接近することは選擧對策上不利なので國務省當局もリツトン報告書を原則的に支持すると非公式に發表して居るに止まり理事會に對しても能動的態度に出る事を控へて居るが去る二十日松平駐英大使が目下一般軍縮會議米代表として渡英中のノルマン・デヴイス氏と會談したところに依るとデ氏も滿洲問題に關しては聯盟が早急解決をなさんとするは不可であると思ふと述べいはゆる靜觀論を支持して居る事を示した由である、而してデ氏のみならず在歐米大公使の間には右靜觀論が有力に行はれ居り米政府も結局これに依り聯盟の大國側と步調を合せるのではないかと見られるに至つた、尚デ氏はルーズベルト氏が大統領に當選する場合の國務長官の有力候補者なのでその意見は單なる私見以上のもので重視されてゐる

一、帝國の最も關心ある米蘇兩國が受諾せぬ限り實効を達し得ぬ
一、關係國全部の參加なくして國際的義務を負擔せしめらるゝ如きは受諾し難し

との見地から愼重考慮中の處松平デヴイス會見で米の受諾内容が判明したので帝國政府も過般一ケ年休日案を受諾せる際と同樣左の解釋の下に受諾を發するに海軍外務の方針決定した

帝國政府は各關係國全部の參加ある限り海軍々備休日協定四ケ月延長を受諾するものであるが同協定は既に議會の協贊を經たるもの又は既に建造、若しくは契約を履行したるものは勿論、既定海軍々備計畫を拘束せざるものとの解釋を前提とする

といふ意味のものである

日本の脱退說を聯盟當局樂觀

脱退は却つて不利、と

【ジユネーヴ二十一日發】萬一の場合日本は聯盟脱退を辭せずとの諸報道は多大の注意を惹いて居るが聯盟筋は日本が脱退せば聯盟支持者の態度を硬化せしめ

一、日本は脱退に依り國際孤立に陷り日米對立關係を激化せしめん
一、日本は脱退に依り南洋委任統治を放棄の止むなからん

としてこの不利を知る日本政府は脱退の擧に出まいと見、且つ日本が脱退すれば聯盟當局は結局日本が聯盟規約、不戰條約、九國條約を犯したりや否やに就き宣言せねばならぬ立場とならうと見て居る

沿道各地の激勵に任務の重大を痛感

敦賀發、故國を離るゝに際し 松岡全權聲明

【敦賀二十二日發】聯盟總會に出席する帝國全權松岡洋右氏一行は二十二日午前八時四十分敦賀驛下車小野十八旅團長、福井縣知事代理中野警察部長、その他官民團體數百名の歡迎裡に十數臺の自動車に分乘、沿道堵列の各種團體、學校生徒が日の丸の小旗を手に歡迎する中を官幣大社氣比神社に參拜

橘山別莊に落着き正午萬象閣に開かれた官民送迎會に參列、午後一時半連絡船天草丸に乘船、午後二時五彩のテープを引いて熾な歡呼の裡に出帆、一路浦鹽に向つた、全權は故國を離るゝを前にし左の如きステートメントを發表した

昨夜帝都を離れ今日敦賀に到るまでの沿道各地の激勵は我國の當面せる時局に對する國民の關心を示すものと深く自分の心魂に徹した、故國を離るゝに當りこの熾んな激勵に任務の重大なるを痛感す、自分は天を畏れ神ながらの道を踏み微力ながら大民族の本然に從ひ日本精神の發揚に努めんことを決心して居る而して眞の日本精神は即ち世界の精神である

米蘇參加を條件に海軍休日延長受諾

帝國政府の方針決定

【東京二十二日發】帝國政府は七月二十三日壽府會議の本月末滿期となる海軍々備休日協定を更に四月延長すべしとの提案に對し三十五ケ國は承諾の回答を了したるも米、蘇兩國の態度不明のため

海軍休日案 米政府同意

【ワシントン二十一日發】米國政府は去る七月二十三日軍縮會議で採擇された軍縮決議案の主旨に基き來る十一月一日滿期となる海軍々備一ケ年休日案を一九三三年三月一日まで延長する件に同意する旨に決し右同意の通告を直にジユネーヴの聯盟事務局に發送した

【ワシントン二十一日發】米國務省は本日米政府は海軍休日を明年三月一日まで延長せんとする壽府軍縮會議の提案を受諾の旨を同會議に通告したと發表した

天皇陛下 蘇聯近狀御聽講

【東京二十二日發】天皇陛下には二十四日午後二時から宮中御學問所で賜暇歸朝中の廣田駐露大使を召され蘇聯の近狀に就き御進講を聞召される趣き御沙汰があつた

松岡代表の手腕に信頼する

……財源は公債による……

首相時局談

【東京二十二日發】齋藤首相は二十二日午後三時三十分自邸を夫人同伴で出發午後五時葉山一色の別莊に入つたが時局に就き左の如く語る

◇…聯盟總會の帝國代表として松岡氏が二十一日出發されたのであるが氏は帝國代表として十分公正なる立場を明らかにする腕を發揮されることを確信する

◇…聯盟對策といつても只誠意を披瀝して帝國の立場を各國に明確に諒解せしむる以外にはないリツトン報告書中にも日本の態度をよく理解してあるし列國もこの點はよく分つて居ると思ふ日本の態度に對し非常に誤解し認識不足の點も可成りあるがこれ等の點はよく説明し我態度の公正とその自治的處置を列國に納得せしむるやうに努力する必要がある

◇…支那が何等の秩序無くメチヤクなことは調査團も或る程度まで之れを認めて居るのでこの無茶な支那を相手に直接交渉をせよといつた處でこれは到底出來ない、現在の樣な狀態では聯盟が何んといつても出來るものではない

◇…要するにこれは時期の問題だが聯盟も滿洲の治安が維持され滿蒙が樂土となるには何んとしても日本の援助がなければ駄目だといふ實情がよく判ればすべて問題はなくなる筈だ

◇…露國との不可侵條約問題は自分は場合によつては不可侵條約を結ぶこともよいと思ふので十分研究する心算だ

◇…アメリカの對日感情惡化については日本の出版物が盛んにアメリカに惡影響を及ぼして居る點も多いと思ふ、この點十分注意して貰ひたい

◇…豫算編成は希望としては大演習前までに大綱を決めたい、軍事費は藏相と陸海軍大臣と折衝の上適當に決定する事にしてある、財源は公債による心算だ

關係諸國との新通商協定

英國議會開會の目的

【東京二十二日發】在ロンドン松平大使二十一日發電に依れば英國議會は十八日より再開主としてオツタワ協定實施に就いて必要な立法手續きを目的とするもので植民大臣は議會で該協定特惠制度の有効に實施する爲め一千九百三十年度の英露通商廢棄を認め在ロンドン露國代理大使に對し右協定案の實施並に英露通商促進のため速かに會議開催の希望を通告した旨述べた、尚十八日外務省よりデンマーク、スエーデン、ノールウエイに對し關税問題審議のため可及的速かに申入れたこと及びアルゼンチンとも同樣の商議進捗中なる旨發表された、右はオツタワ會議も終了せるを以て英政府はかねての計畫通り關係諸國との通商協定開始に第一歩を進めんとするものであると

日本製電球輸入阻止陳情

米二大電力會社

【ワシントン二十一日發】アメリカの二大電力會社ゼネラルエレクトリツク及びウエスティングハウス兩社は日本製輸入電球阻止のため關税引上げを行へと税關當局に陳情を開始した

英鋼鐵製品輸入税延長公布

【ロンドン二十一日發】英國政府は二十一日附で去る四月追加輸入税令で新設された鐵及び鋼鐵製品輸入税延長に關する次の如き大藏省令を公布した

鐵及び鋼鐵製品に對する三割三分五分の一の輸入税を十月二十五日より更に二ケ年間繼續す、但し産業組織の改善が滿足なる

日滿露條約締結交渉進展說

【ロンドン二十一日發】デリーテレグラフ紙外交記者は本日紙上に左の如き記事を載せた

日本政府は遂に滿洲國を承認するやうソウエート政府を說き落した、而して日本、滿洲國、ソウエート間の不可侵條約は間もなく締結されることゝならう、尚滿洲國は米財界の輿論を懷柔する爲め近く米の工場に對し滿洲國事業材料の大規模な契約を米に有利な條件で申し出すであらう

平價の切下げを新政策に掲ぐ

民政黨の方針轉向

【東京二十二日發】民政黨は金再禁止後の財界政策として平價切下げによる金輸出禁止…

賀陽宮殿下の御參列を仰ぎ

九州鄕軍大會開催

【東京二十二日發】聯盟に對する帝國政府の斷乎たる決意を示すため我在鄕軍人全國大會は二十九日を期し東京に開かれるがこれに相呼應し九州でも熊本第六師團久留米第十二師團管下在鄕軍人を中心とする全九州在鄕軍人分會も久留米市を中心に國際時局對策の大會を開催する事となり參謀本部勤務中の賀陽宮殿下を始め奉り本庄參議官滿洲國代表鮑觀澄氏も參列する豫定である

怪タンク船

太平洋の米艦隊を尾行

【サンピドロ二十一日發】最近一ケ月餘りに亘り太平洋にある米艦隊を尾行する奇怪な油槽船があり國旗を掲揚せぬ爲め何れの國の船かは不明だが米艦隊が如何に振り放さんとしても執拗につき纏うてゐる爲め米艦隊は本日その行動を極密にすべしとの命令を受けたとはこの怪油槽船を疑問符號と呼び報道されてゐる、米艦隊乘組士官は一見油槽船の如きも快速なることろより驅逐艦の假裝せるものに違ひなしと睨んでゐる、米艦隊が複雜な動きをしてゐる時も一度領海外に出れば影の如く現はれ十二哩位の距離を隔て艦隊の行動を監察して居り主力艦カリフオルニア號がサンピドロより桑港に巡航せる際故意に三日がゝりで巡航したが廿四時間で航行し得べきを矢張り三日がゝりで尾行したと云はれてゐる、併し該怪船は米領海には入らず米官憲も乘組員を訊問出來ずにゐるものであると

米海軍當局談

【ワシントン廿一日發】太平洋上の怪タンク船が米艦隊を尾行すとの報に就き海軍當局は未だ斯る報告は得てゐないと言明したがこの種事件は過去にもあつたとて左の如く語つた

數年前米海軍が布哇から桑港に入港中一タンク船が跡を追つて來たことあり又他の地點でも同じ樣な船が現はれその時はその船長が我戰鬪艦上に來て司令官に面會せんとしたこともあつた

壽府から放送テスト

廿三日の夜

【ジユネーヴ二十一日發】國際聯盟所屬無電局は二十三日日本時間午後六時から一時間日本語による對日放送試驗を波長四〇米三と三八米四で行ふこととなつた、成功すれば十一月の特別聯盟總會々期中、日支紛爭問題審議の模樣を東京に向け放送の計畫である右に就き東京中央放送局は受信準備中であるが成功を期待して居る

進捗を示したる場合は此の限り一にあらず …議に通告したと發表した

郡役所復活計畫

町村長會は反對意向

【東京二十二日發】政府の郡役所復活計畫を聞いた全國町村長會は右復活は現下の民情に即せずとして反對意向を持つて居り近く復活反對運動を開始する筈である

チエツコ領事

佛領事と密議

在ハルビンのチエツコ、スロバキア領事ヘイヂウス氏は二十一日午後十時半來奉し二十二日朝在奉天フランス領事を訪問し密議したが在ハルビンのチエツコ・スロバキア商工會議所が滿洲國承認の決議をなしてゐる點などから觀て或は滿洲國承認に關する問題でフランス領事と協議したのではないかと觀られてゐる【奉天電話】

佛新豫算案

閣議で可決

【パリー二十一日發】佛政府は二十一日の閣議で八十億フランに達する巨額の赤字補塡に新豫算案を可決した右豫算案骨子は左の如し

一、恩給年次先拂及び一定の各省支出を通常豫算から特別基金部に移轉して豫算不足額の殆んど半分を補塡す、この額は結局新たな公債募集で補塡する
一、租税徵收を嚴重にす
一、官吏俸給及び恩給を減額す
一、道路運輸税の賦課、間接税の增徵

韓復榘辭職を通電

反中央態度を表明

中央虐めの嫌がらせ

【北平二十二日發】軍政部長何應欽よりの期限付嚴重な撤退命令に向つ腹を立てた韓復榘は二十一日夜國民政府蔣介石、張學良等に宛て辭職通電を發した「民害を除き治安を維持し得ざる責任上下野し身心の疲勞を癒やしたい」との意を述べてゐるが素より當局虐めの嫌がらせに過ぎず韓の反中央態度は却て露骨に暴露さるゝに至つた

左手に辭表右手に劍

韓軍依然攻勢を取る

【青島二十二日發】韓劉兩軍は全國の形勢を觀望し對峙のまゝ睨み合つて居たが韓は愈々二十一日から全線に亘つて攻擊命令を發し、萊陽、掖縣兩地方に於ては兩軍の戰…舉して居る

共匪軍一千名日照縣城包圍

【青島二十一日發】共産黨探縱の土匪軍一千名日照縣城に迫り韓復榘は展書堂を派遣鎭撫中東北艦隊は海圻、廣利二艦を派し石臼所に…

國民黨外國通信社買收

【南京二十一日發】國民黨中央黨部は聯盟の危機に際し來月から三月間月額十萬弗を某外國通信社に贈り大宣傳開始に決定した

關係當局…

…關相當激烈に行はれた、掖縣城内の守備は案外堅固で劉軍の反擊頑る頑强のため韓軍に死傷者續出既に連長以下五十名の戰死者を出し七十名の負傷者は濰縣に後送されて來た、韓は戰況思はしからざるため濟南より援兵を前線に送る事となり二十一日夜約五百名濰縣に到着直に掖縣方面に出動し食糧彈藥は續々前線に送られ形勢緊張を

汪精衛夫妻上海發渡歐

【上海二十二日發】汪精衛は二十二日午前十一時アンドレズリボン號で夫人陳璧君同伴マルセイユに向け出發した、汪は語る

三中全會までには歸つてこれに參加したいと思ふ、出來るだけ早く歸りたいと思つてゐる、佛國かドイツか何れかに落着く心算だ

シンガポールで廣東派協議

【上海二十一日發】汪精衛は二十二日ドイツに出發することになつたが途中陳銘樞、蕭佛成が滯在するシンガポールに下船する機會を以て同地で廣東派の協議會が開かれることゝ判明した

謝答禮使に七寶花瓶御下賜

畏き御慰勞の思召し

【東京二十二日發】畏き邊では宮中の賓客として滯在中の謝答禮使に對し御慰勞の思召で廿二日七寶花瓶一對下賜の御沙汰あり山縣式部官は午前九時半帝國ホテルに赴き賜品を傳達し謝專使は山縣式部官を通じ御禮言上の執奏方を乞ふた

謝答禮使一行各方面を訪問

【東京二十二日發】滿洲國特使謝介石氏は二十二日午前十一時拓殖大の歡迎會に臨み午餐會に出席横田學長以下教職員校友會理事等約四百名と會食午後一時特に縁故ある小石川の拓大に赴き一場の挨拶を述べ辭去した、尚隨員は午前十時頃接伴員の案内で日本橋の三越を見物正午東京會館で牛鍋をつゝき午後は王子製紙の十條工場を見學した

岡田海相招宴

【東京二十二日發】岡田海相は二十二日午後七時海相官邸に謝介石氏並に隨員十四名を招待し陸軍内田外相有田次官谷亞細亞局長以下も列席し歡迎晩餐會を開いた

横須賀を視察

【東京二十二日發】謝介石氏以下隨員は二十五日横須賀軍港を視察することゝなつたが午前十一時航空隊見學の上軍艦長門の艦内を見學し即日歸京の豫定

過爐銀制を新政府は不許可

確實な金融機關は認可

營口地方の金融機關として傳統的の歷史を有する過爐銀制は營口の滿洲國商人としては存續を希望してゐるのみならず、一層これが機能を發揮せしめやうとする考へをもつてゐるが、奉天省公署としては新京における中央銀行の幣制統一から勿論過爐銀制による紙幣の發行には許可を與へぬ方針らしきも、金融機關として地方的のものに對してはその根據に確實性を有してゐるものは依然存續を認める方針である、但し滿洲國における金利が最低六分から一割以上となる今日の金融狀態は益々地方開發の上によい傾向を齎さぬので金利引下の方針で、金融組合の普遍化の目的をもつて實業部の立案した組合規程を各地に施行する考へである【奉天電話】

婦人代表

一行神戸へ

【門司二十二日發】二十四、二十五兩日大阪で開催の日滿婦人聯合大會に出席する新京、奉天、吉林、ハルビンの協和會中央事務局全滿婦人聯合會より選ばれた各代表王梅先女史以下十名は二十二日入港のうすりい丸で來朝午後一時同船で神戸に向つた

英國繫船噸數

七月より減少

【ロンドン二十二日發】本日發表の英國海運協會の報告に依れば十月一日現在英本國とアイルランドの繫船は二百十八萬二千噸で七月の繫船噸數に比し一萬四千四百四十五噸の減少である

米政府、チリー新政府を承認

【ワシントン二十一日發】米國政府は本日臨時大統領オヤネデル氏を首班とするチリー新政府を承認した

甘少佐

茶話會を催す

【東京二十二日發】上海事變當時重傷の我が空閑少佐を鄭重に看護し蘇生させた民國陸軍少佐甘介侯氏は先頃駐日公使館附武官として着任以來我が朝野各方面よりの感謝の厚情に對し謝意を表すべく二十二日午後丸の内東京會館で茶話會を催した、甘少佐は稍不自由な日本語で來朝以來の我國民の同情に對し簡單に謝辭を述べ次いで水野支那時報社長その他名士の感想談等あり盛會裡に散會した

海軍記念館獻金で新設

【東京二十二日發】海軍では遊就館海軍記念品陳列面が少いのを遺憾としてゐたが時報の神田塗師町富豪三谷末亡人の五十萬圓海軍國防獻金の三十萬圓を飛行機其他軍器製作費二十萬圓で記念物保存のため三谷氏の姓をつけた海軍記念會館を建設する事となつた

石井參與官

【東京二十二日發】陸軍參與官石井三郎氏は廿二日午後一時半より派遣中隊、憲兵分隊、關東倉庫、要塞派出所を視察更に衞戍病院分院に目下收容中の傷病兵を慰問し更に陸軍運輸部、兵站支部を巡視するところあつた

駐日英大使令孃の慶事

【東京二十二日發】駐日英大使リンドレー氏令孃アリス・エリザベス孃(二五)は同館員外交官補オスカーモーランド氏(三二)と婚約整ひ二十二日午前十一時半小石川關口町カトリツク教會で華燭の典を擧げた

支那領事轉任

【京城二十二日發】鎭南浦より福岡駐在に轉任した支那領事楊術氏は二十二日朝夫人同伴赴任の途に就いた

衞研學術集談會

滿鐵衞生研究所第五十五回學術集談會は二十四日午後一時より同所闘書室にて開催されるが演題は左の通りである

一、滿洲に於て食用する野外植物(第三報) 今井 玲
二、衞生氣象學的研究(2)大連に適合する「カタ」率測定式に就て 田中 文侑
三、發疹「チフス」の實驗的感染知見補遺 高橋權三郎
四、遊離血糖と白血球との關係 (…)貞一郎、安孫子篤

本邦印刷機械の最高權威

東京龜戸 濱田印刷機械製作所 所主 濱田初次郎氏

躍進の一途を行く本邦印刷機械製作界の最高峯として自他共に許す濱田印刷機械製作所主濱田初次郎氏が創業僅かに十數年にして遂に今日の赫々たる名聲と地盤を獲得したるは一に同氏が畢生の事業として夙に印刷機械の製作に沒頭し獨立以前中村印刷機械製造所の技師長並に支配人として機械の改良に發明に或は販賣に全知嚢を發揮して自由の才腕を振ひし事が既に今日の地步を固むる素地を作られしものである、蓋し一時の好運と僥倖によつて贏ち得たものでなく所主濱田氏か半生を營々として築き上げた努力の結晶に外ならないのである

東京龜戸の一角に千數百坪の敷地にコンクリート建の白堊が巍然として聳ゆる幾棟の工場内に數百名の職工が一絲亂れず所主濱田氏の統制下に日夜孜々として勞役に服しつゝあるは、之が理想的工場として業界羨望の的である濱田印刷機械製作所である。

製造種目
オフセット印刷機械
多色刷オフセット印刷機械
グラビユア印刷機械
輪轉印刷機械
石版印刷機械
二回轉式凸版印刷機
アルミ版ジンク版印刷機械
オウトマチツクヒーター
自動給紙裝置
パイルデリヴアリ
自動積堆整紙裝置
活版印刷機械

濱田印刷機械製作所工場全景 東京龜戸

工場の合理化、即能率增進と所主の德望、天才的技能、並に全工場員の熱心と勤勉なる作業が渾然として融和し茲に其必然的結果として生産費の低下による優秀にして廉價なる製品の産出を見るは寧ろ當然すぎる程當然の歸結と云はねばならぬ、現今一般産業界の不振の折、日産數臺の製品を市場に出すことの殷賑な工場の實況を一瞥した記者は「世の不景氣は喞つべきものにあらず、不況打開、自力更生の方途は一に人格、智力と努力の賜物なることを痛感せづにはゐられなかつたと同時に同工場の洋々たる前途を衷心祝福するものである

所主濱田氏は一面商戰に掛けたも亦凡ならざる手腕を藏してゐらるゝが天性寡默技術家として誠に適はしい人柄である

專賣特許二色刷オフセツト印刷機は同所の代表的印刷機械であるが所主の獨創的考案に成れるものにて今や其販路は內地各地は勿論、滿洲、朝鮮、支那、南洋方面まで進出してゐる、我が社の備付の全版オフセツト機は同所の製品で昭和六年七月の購入であるが、如何に同機が優秀であるや

オフセツト印刷機

は事實が何よりも雄辯に物語つてゐる、我社は之を推奬するに躊躇しないのである

社說　東邊道匪賊討伐の特色　宣撫員と政治工作員

奉天省東邊道一帶の匪賊は既に一掃され、頭目唐聚五一派の僞政府も亦崩壞した。元來此地一帶の匪賊は、唐聚五部族を主とし、義勇軍、大刀會匪、其他大小馬賊團で、總數三萬と稱せられた。彼等は過去一箇年に亘りて凡ゆる暴虐を逞うし、軍票を發行して強制通用せしめ、掠奪暴行を恣にして所在の良民を苦しめ、屢々撫順や安奉沿線にも出沒し、邦人にも多大の危害を加へたのである。是を以て皇軍及び滿洲國軍は聯合して討伐に從ひつゝあつたが、匪賊は漸次驅逐せられ、或は殲滅され若くは歸順して、今や其の平定を見るに至つた。頭目として猛威を振つてゐた唐聚五も既に陣歿したものと見らる。茲に於て金川縣を除く十三縣の知事を新に任命派遣して之れを綏撫するに至り、散亂逃亡して居た良民も漸次歸還して各自其堵に安んずるを得た。此等の良民は過去一年間に亘りて、不時の誅求を受け、無價値な軍票を強制通用せしめられ、勞役に酷使され、苛虐の笞下に苦しんで居た。然るにかゝる暴虐を逞くしてゐた大小の匪賊は今や全く戡定し、東邊道一帶の住民は其の堵に安んずるに至つた模樣である。これ獨り滿洲國の住民の爲めのみならず、實に全世界人類の爲めに大に慶賀すべきである。同地方一帶の住民中には、これまで匪賊の逆宣傳に迷はされ、日本軍來らば、掠奪暴行を受くべしと誤信してゐた者もありし由なるが、一度規律嚴正なる我皇軍の威風に接するに及びて、始めて其の眞價を知り、其の早く皇軍を迎へざりしを憾みとしてゐる模樣である。

◇

今度の討伐に就て注意す可きは、軍隊の進軍に、日滿人より成る宣撫員及び政治工作員を同伴してゐることである。蓋し此等の地方にありては、或は滿洲立國の精神を知らざるが爲め、又或は匪賊の逆宣傳に迷はされ却つて反國家的の感情を持つものもあつた爲め、此等の良民に時局の眞相を知らしめ、且つ早く新政の恩澤に浴せしめんが爲めである。卽ち軍隊が一地方の匪賊を驅逐して之れを占據するや、直ちに地方良民を招集して王道立國の本旨を說明し、彼等をして疑惧の念を去らしめ、新國家の經營に協力せんことを勸めるのである。更に政治の改善を指導するのである。之れが頗る效果を奏し、既に通化などにても、地方有志は王道立國の精神に感激して、死を以て其完成に盡す可きを誓つたとの事である。

◇

滿洲國は王道を以て立國の精神と爲すこと、既に中外に宣明さる所である。故に政府は鋭意王道政治を執行せねばならぬが、地方人民が之れを知りて之れに協力するにあらざれば、之れを全國に普及することが出來ない。全國に普及せざれば、その完成は望む可らず、其宣言は空言となる。故に寒村僻地の隅々まで之れを宣傳し、普及する必要がある。今日匪賊討伐を機として直ちに眞相を說き聞かせ新政の本體を實地に示すといふやり方は、特に民心の注意を集めるに足る可く、其の效果は大に見るものあるべしと信ぜられる。此等邊僻の地にありては、中央に如何の政變があつたかさへも知らぬものがある。中には今尙張學良政府が存在するものと信ずるものもあるであらう。甚しきに至つては、今尙清朝が存續するものと思ひ、今回の事變を以て日支開戰と誤解してゐるものすらもあるといふ。斯かることは我等日本人には殆んど信ずることも出來ない位であるが、滿洲の田舍では決して珍しくないのである。

◇

斯樣な人民を對手に新國家成立を說き、王道政治の眞意を呑み込ませるのは、頗る困難な事であらう。併しながら是等田舍の良民には、國家とか主權とかは必しも問題でない。只住みよき政治を望み、安樂なる生活を望む。故に匪賊の害を除きて、安樂なる生活を實地に與へさへすれば、彼等は必ず悅服するに相違ない。蓋し王道は人智の程度に應じて其の表現に差異あるべきもので、邊僻無知の人民には、敢て高尙な理論や複雜な政治を必要とせぬ。只日常の生活が滿足になれば夫れで可いのであつて、左樣な政治を行ふことが卽ち王道である。政治工作員並に宣撫員には必ずや此の心得あることゝ思ふ。所謂「法三章を約す」といふのが、此種の民度に應ずる鐵則である。臧省長は、曩に新派遣の指導員に對して「地方の風習を諒解し、衣食足りて禮節を知るやうに仕向くべきだ」と訓示したとの事であるが、實に其の通りである。吾人は既に匪賊討伐功を奏し、更に宣撫員及び政治工作員の工作も奏效甚だ大なるやに聞く。而して此效果を永久に傳へて、王道政治が年と共に充實し、發達するの素因を此際に根強く扶植せんことを希望する。

杜曆の一枚每に　躍起勃起の市議戰
觸手を八方に延伸して　攻防の秘術を盡す

市民大衆の前で最後の宣告を受ける投票日、十一月一日を旬日に控へて戰場を馳驅する市會議員候補者四十一勇士はいまあらゆる戰術を用ひ當選の榮冠目ざして決死の奮鬪をつゞけてゐる、全線の伏兵もまた一齊に奮起し白襷隊ともなり拔けば玉散る村正の銘刀を青眼に構へ氣合の聲諸共一騎打の肉彈戰を演じてゐるが一般の見るところでは二十四、五日頃が最も全軍總動員の激戰となりそれより兩三日を經た二十七、八日ごろには大勢やゝ決するであらうといはれてゐる、二十二日午後から夜にかけての形勢は

また小野候補は株式取引人組合を總なめとし主力を此處に移して八方に戰線を擴げ高塚候補の山縣通り襲擊は五十嵐候補の三井攻落と共に西田、山口、高橋、志村、林田各候補間に異常なセンセーションを捲き起してゐる、古泉候補は滿電四百票の金城湯池を守り他市中側候補の苦戰を他所に極めて

樂な戰ひをつゞけてゐるがソレでもなほ猛烈な突貫に陣地崩壞の虞ありと主力を守備に傾注し票流失を極力豫防し笠原候補はまた如才ない戰法に着々功を納めつゝあるが樂觀を許されず石本候補旅行より歸らず松田選擧事務長獨り氣を焦つて孤軍奮鬪をつゞけてゐる、言論戰も漸く酣になり文書戰また頻繁となり何れも躍起となり作戰用兵に千謀萬策怠りない

立ち後れの栗崎候補が俄然行動を開始し長驅して沙河口に奇襲を試みたが立ち遲れが祟つて他候補の戰線に大した動搖を與へず、上原、五十嵐、鈴木各候補がソレ〳〵緣故を辿つて散票を集めてゐるのみ同地では依然森川、石川、一宮、菅原の地元候補が優勢であり殊に森川候補は破竹の勢ひで躍進をつゞけ一樹會、高田商會等の應援で大連にも逆襲し而かも着々地盤を築きつゝある、聖德街方面は第一回の處女戰で蔦井、若月、矢野、上原の地元候補に分野はほゞ決したかの感あり、古泉、相川兩候補の割込みも右候補者達に大打擊を與へてゐるが現在では「蔦擁立聖德村の總出なり」で

防禦陣地の構築に汲々の有樣である、相川候補の老巧振りは高橋、松浦兩候補の灘御道進出は高橋、志村候補の織に相當の脅威を與へ昌華工攻擊も先陣の高橋候補にとつては致命的の損傷を與へてゐる

覇座の榮冠　戰ひ取るべく　征馬肅々たる二氏

苦戰を傳へられてゐる熊谷候補は唯一の地盤とする山形縣人がいまゝ漸く纏まりかけて稍曙光を見出したが、併しまだ樂觀を許さるべき程度にまでは至つてゐない、滿速町の自宅二階を選擧事務所に當て小笠原司馬太氏を選擧事務長として萬策をつくしてこの政戰に臨んでゐるが氏の目標とするのは

最初から大連建築現業員組合と右山形縣人會であつたが然るに現業組合は大內、三田、蔦井各候補と協定の四等分となり山形縣人會も結束弱く最初の程は頗る危險狀態に瀕してゐたが東京に於ける實兄熊谷代議士の應援電報もあり茲一兩日來メキ〳〵盛り返して今の處では當落の境にまで漕つけ得る事が出來た、同候補は世間周知の如く選擧通であり、また選擧上手であるが

自分の事は薩つ張り判りませんでも縣人會が漸く纏りかけたので之れが全部結束すればヒリからでも當選するか知れないけれど今の處では少しも油斷が出來ません

と**緊張の色**を漂はして語つてゐた、才氣煥發とは氏の如き人物の代名詞かと思はれる位で犀利明徹な頭腦は市會の質問戰に於ても時々その閃きを見せてゐた雄辯の鬪士ではないが縱横の策士である、氏は今回の立候補挨拶に市民の公僕として實質的に市政の爲めに盡し以て大大連の建設に努力したいと述べてゐる

◇

佐多彥美候補は鹿兒島縣人會および伏見臺四區町內會を根據地として原頭に馬を進めてゐるが縣人會では鮎澤候補と干戈を交へ伏見臺區町內會では押し寄せる桑野田中(宇)上原、田中(正)高塚各候補の襲擊に遇ひ稍受け太刀の氣味で

惡戰苦鬪をつゞけてゐる、千歲町の選擧事務所を訪ふと加藤己五七氏が選擧事務長となり深瀨底知れぬ謀に周到な作戰用兵を行つてゐるが氏は大體に於て舊地盤を守つて居れば好い樣なもの、各候補の一齊突擊に遇つて防備戰線は到る處崩壞し敗退また敗退の不首尾です、止むなく水產會方面へ進出すれば相川候補の軍勢と衝突しその他の方面また同樣意の如くならないので頗る苦戰をつゞけてゐます

同候補は熱の人、正義の人でまた一種の皮肉屋でもあり市會に於ては堅忍不拔の精神で終始し微塵も邪道を踏まず時に堂々の論陣に

市理事者を追及し心ある傍聽者をして耳を傾けさせた然れば氏を取卷く有志先輩者も市の名譽のため是非當選させたいと骨身を削つて心を痛めてゐる

立會演說會

大連新聞社主催の市會議員候補者立會演說會は二十二日午後六時から大連劇場に於て開かれた、劈頭寶性社長の挨拶あり候補者有志二十名交々立つて熱辯を振ひ同十時半散會したが市政に關心を持つ市民は場外に溢れ頗る盛會であつた

謝特使多摩陵拜禮

晴れの大任を恙なく果した滿洲國特使謝介石氏は大橋外交部次長を除く隨員全部を隨へ廿日午前九時帝國ホテルを出て折から秋晴れの甲州街道をドライヴして多摩陵に到り大正天皇の英靈に拜禮恭しく花環を捧げて正午頃ホテルに歸つた(寫眞は拜禮の謝特使一行)

奉天の振替口座　八年度に設置を要望

奉天商工會議所では既報の如く關東廳に對し奉天に振替貯金口座設定方を再請願したが奉天に口座設置は昭和六年來の懸案で遞信局當局は曾て奉天に

口座設置を前提として奉天及び隣接地に對し口座加入を勸誘しその結果當時三百位しか無かつた加入者が約八百に激增した事實があり、往再設置を延期するとは關東廳の威信にも關するといふ非難もあり、殊に事變後內地邦商の進出せるもの多く且つ滿洲國人において振替口座の利便を諒解するに至れば加入者は激增して直に一千數百口座に達すべきは何人も豫想するところである、然るに遞信局が奉天口座設置豫算として提出した四萬六千百十圓は內務局において三萬九千百四十二圓に削減されたるのみならず、財務部においては全然

該要求を一蹴して昭和八年度も繰延べとならうといふ消息があり、斯くては奉天商人を再び失望せしむることになるから八年度は是非實現を熱望するといふ聲が漸次昂まりつゝある【奉天電話】

罹災民五千人　小松町の大火

【金澤廿二日發】小松町大火損害調査の結果全半燒千五十三戶罹災民は全町民の三分ノ一約五千人に上ること判明した、尙保險契約は各社を通じ三百萬圓である

參加商店の人氣投票を行ふ　建國祝賀賣出前景氣

來月十五日より年末にかけて行はれる滿洲國建國祝賀日滿商店大賣出し計畫は俄然各方面に多大のセンセーションを惹起、盛に前人氣を呼んでゐるがこ催のした一層意義あらしむると共に大連商人のサービス向上を期するため賣出しと併行し參加商店の人氣投票を開催することとなつた

卽ち參加商店にして最も「勉強する店」「氣持のよい店」を賣上店にて交付する抽籤券に添付の投票券によりお客さんより會期中設けられる最寄りの投票箱に投入せしむる趣向で、投票者に對しては主催者及後援者より選出した審査員の手により審査抽籤の上賞品として一等三十圓一本、二等二十圓一本、三等十圓一本、四等五圓二本、五等一圓五本と商品券を以て交付、投票せられた商店に對しては高點順に一等強勉賞杯(價格三十圓)二等努力賞杯(價格十五圓)三等獎勵賞杯(價格十圓)を交付してその店を公に表彰することゝなつてゐる

これによつてお客さんの興味を刺戟すると共參加商店は商品の品質に於て、値段に於てまたサービスに於て他店に敗ないやう大いに勉強、商店のサービス向上に一大刺戟となる譯で一鳥二石の效

豫算編成と二政黨　稅制改革が必要

民政黨代議士 商學博士 田中貢

非常時豫算の編成に當つて各省の新規要求は驚異的數字を示してゐる。しかもそれを賄ふべき財源は皆無といつた有樣。この尨大な數字と極度の財源難のヂレンマを廻つて陸軍側では擔稅餘力あるものに增稅すべしと主張し、高橋藏相は奢侈稅や葉書の値上げなどに就いては考慮してもよいが、といふ程度で、大體に於て增稅反對、公債一本槍の態度を持して居り、增稅か否かは果然論議の焦點にならうとしてゐる。今のところまだ問題が具體化しないので、輕々しく意見を述べることは差控へたいが增稅論者は一體何を目標にして增稅を主張してゐるのか、私にはトントわからぬ。尨大な新規要求を全部增稅で賄ふといふのではないだらうが、またそんなことは到底出來ない相談だが、さうすると目標は何だらう。漫然と增稅といつただけでは意義をなさない。たゞ富豪は擔稅力があるから、といふ社會正義の立場からか、また滿洲事變の軍事費を得るためか、また赤字埋めの財源を得るためか、それとも公債利拂ひの財源でも得るためか、それらの肝要な點がどうもハッキリしない。大藏省にも聞いてやつたが、あそこではまだよく判つてゐない樣だ。これでは意見の述べようもない。

×　×

ともかく目標と方法一つでは增稅も止むを得ぬだらう。特に此の際行つてもよいと思ふとは公債利子引下げであらう。奢侈稅の創設、葉書の値上げなど構はないだらう。この不況にもかゝはらず、公債は可成り高値を維持してゐるから、多少引下げの餘地があると考へる。公債所有者も少々の迷惑位は時節柄忍ぶべきだ。

×　×

しかし增稅に當つて最も注意すべきは從來のやうな行きあたりばつたりのやりかたを愼むことである。今日個々の增稅などよりもつともつと必要なのは、稅制の根本にわたる一大整理を思ひ切つて斷行することであらう、これはもちろん甚だ困難な問題には違ひないしかし政治家がその日暮しのやりかたに甘んじない丈けの意氣を持つてゐたら、是非とも着手すべきことだと思ふ。政府も豫算編成が終つたら、財政、稅制、行政の根本改革に手を着けるといふ意嚮ださうで甚だ結構なことと思ふが、フラフラ內閣にどれだけ期待して居つてよいか、どうも心細い氣がする

八相　滿洲貯金の整理

五十行以內　中止はらさず　投書歡迎

一男生

◇零細なお金をコツ〳〵と積んで會社の食ひ物にされ幾多の悲慘を生んだ滿洲貯金、整理委員迄設け第一無盡會社に取立依賴をしてゐる譯金。◇會社に問合せても要領を得ず其の後一體どうなつてゐるのか、此の點で御說明を願ひます。

御答へ　各位の御迷惑は誠に御氣毒に堪へません爾來今日迄七回に涉り少し宛拂戾をいたしましたが引續き債權者代表と協力して鋭意整理と回收に努めて居りますが何分財界不況のため思はしき實績を舉げ得られませんので債權者各位の御期待に反し此點遺憾に思つて居る次第です、尙會社としては出來るだけの努力は致しておりますから惡しからず御承知を願ひます(第一無盡株式會社)

◇

體操の號令

文化臺ラヂオファン生

◇私は每朝ラヂオ體操を實行してゐる者で、之は甚だ國民保健上有意義な事で之からも實行を續けやうと思つてゐますが、唯一つ物足らぬ感じが致します點は伴奏音樂に「一・二・三……」の號令が無い事です。◇之は內地の放送局のには入つてゐる樣で、當地の放送局も從來の音樂と共に、このかけ聲を加へられますと尙更良く、私等ファンとしても張合がある事だらうと思ひ、どうか御一考下さい

お答へ　當局でも豫れてその必要を認め實行方法について色々考究致しましたが何分にも早朝のことではあり人繰りその他の關係から未だ實施されて居らぬ次第です、併し成るべく早く御希望にそひうる樣いたしたいと考へて居ります(大連放送局)

建國記念賣出に大連商議も參加　役員會で主催に決定

…果を舉げ得べく、大賣出しと共に一非常な期待がかけられてゐる

大連商議役員會は二十二日午後三時五十分より同所會議室に開催、築島副會頭初の議長席につき副會頭就任認可の件を報告の後築島、瓜谷兩副會頭よりそれ〳〵就任の挨拶を述べ續いて田村前副會頭より辭任の挨拶並に低資問題に關する報告電を披露、滿洲商議聯合會議事に關して千本木書記の經過報告、日本商議の第五回支那及滿洲問題委員會の報告ありて愈々議事に入る

一、入會申込者並に脫會者承認の件(承認)

二、滿洲國建國記念祝賀日滿商店大賣出に關する件 卽ち大連輸入組合の共同主催申込に對し築島議長より說明、今中常議員又詳細說明を加へ協議の結果、共同主催を承認可決

三、特務部主催關稅問題懇談會に關する件 築島副會頭出席につき大連商議としての態度を協議

四、日本商議第五回定期總會に關する件

五、對中國輸出入貨物並に船舶課稅方法改正による影響調查方稿本大連稅關長より諮問の件

夫々議長より說明諒解を求め同五時十五分散會した

高田會頭歸連

東京に開催の日本商工會議所第五回滿洲支那問題委員會に出席の高田會頭は二十六日入港はるびん丸にて歸連する旨商議宛入電あつた

奉天地方事務所移轉準備

滿鐵の職制改正は愈々十一月初旬斷行さるゝことに決定した模樣であるが、この職制改正に伴ひ現在の奉天事務所は地方事務所と鐵道課に解體し、それによつて鐵道課の事務は更に擴大されることは既に決定的のものと見られてゐるが若し斯かる職制に改正の曉は必然的に現在の奉天事務所の建物では執務上に狹隘を感じ種々支障を來す虞があるので目下奉天事務所においてはその對策を講じてゐるが大體鐵道課の陣容擴充の際は地方事務所は他へ移轉する計畫を樹てその移轉先は大體現在の關東軍司令部、東三省官銀號などが最も有力視されてゐる【奉天電話】

關東廳出張所　移轉のトップ

關東軍司令部の新京移轉に伴ふ諸關係機關の移轉のトップを切つて關東廳出張所は二十二日朝來早くも荷造りを開始し多忙を極めてゐる【奉天電話】

關東廳奉天土木出張所

奉天都市計畫のため關東廳土木課出張所假事務所を奉天商埠地へ設けたが二十二日中村技師山下技手が來任した【奉天電話】

奉天實業廳で木材標本蒐集

奉天省實業廳は實業部の命に依り省內各林區駐在所、造林場に對し木材標本二部を至急調製送附すべしと訓令した【奉天電話】

林總裁一行

林滿鐵總裁一行は二十二日朝七時安東に到着驛樓上貴賓室に入り出迎の人々に接見記者團と會見しそれより各所を視察し午後三時十分より地方事務所で安東有力者と會見意見の交換を行ひ午後六時半より公會堂に安義兩地の有志百二十餘名を招待し新任披露宴を張り、同夜はホテルに一泊二十三日朝六時四十五分發北行するはず【安東電話】

八田副總裁　北鮮視察

【京城二十二日發】八田滿鐵副總裁は村上理事杉本秘書帶同、一行六名は二十二日午前十時十五分京城驛發、石崎京城運輸事務所長の案內で北鮮視察に赴いたが、廿三日朱乙溫泉着同地に一泊廿四日淸津羅津雄基等を視察の筈

野口博士の黃熱病　映畫化される

【東京二十二日發】今より四年前アフリカの蕃地で醫學界の謎黃熱病の研究中痛ましくもその犧牲となつた故野口博士の世界的不朽の事績に對し米國ユニバーサル社はこれを映畫化すべく最近「ナガナ＝黃熱病」の題でエルンスト・フランク氏監督の下に右映畫撮影を開始した

商店サービス座談會開催

滿鐵能率研究會では十月二十七日午後一時から滿鐵社員俱樂部で商店サービス座談會を開く

英綿業界の需要漸增

【東京二十二日發】在ロンドン松山商務參事官二十一日發＝英國綿業界は閑散乍ら需要漸增の傾向で原棉相場が安定すれば取引增大氣構へらる

辭令【東京二十二日發】

關東廳事務官 永井四郎
兼補關東廳專賣局長(三等)

關東廳辭令(廿二日)

任關東廳通譯生 福澤重二
關東廳通譯生 竹內源次郎
依願免本官

人事

▲瓜谷長造氏(大連商議副會頭)廿二日午後十時發列車にて赴奉
▲千本木正治氏(大連商議書記)同上
▲山口忠三氏(帝通支社長)豫れて重患にて大連醫院に入院中のところ廿二日退院當分自宅保養

大觀小觀

汪精衛外遊、實は逃亡に當り、ステートメントを出す、中に現在國內の不統一を改めればならぬと說く、何と云つても不統一の實際は自認せざるを得ない▲汪外遊の途次、シンガポールで陳銘樞、蕭佛成と協議の筈、廣東派と反蔣の謀略を練る爲なるは勿論の事▲國民黨中央黨部、某外國通信社を買收、お手の物の大宣傳開始▲三箇月と期限を付けた所は實質的態度鮮明月額十萬弗が高いか安いかは結果によるが成否を天に任せ、▲我松岡代表が正義を貫ぬくのみ一切の外交術を用ひずと聲明するのと好對照▲韓復榘、中央政府の干涉に向ッ腹を立て、辭表を叩き付く、北支の風雲そろ〳〵急▲人形協會では謝意を使に帝都名匠十二名力作の人形を贈る、前に建國人形を執政に獻ずるあり、童男童女の日滿外交と共に人形の日滿外交全盛時代を出現す▲米國ナショナルシテイ銀行副總裁曰く、日米はお互に最大の市場だ不和を釀すは馬鹿氣た話だとその通り〳〵

市況(廿三日)

株式　後場　當市强保合　內地小綻り

特產　高粱强調

錢鈔　鈔票保合閑散

商品　麻袋變らず　綿糸昂騰

奥地市況

市場電報　神戶特產

東京株式

大阪株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪綿糸

あやまり易い新生活へのスタート
健康は子孫繁榮の第一要諦　新郎新婦へ贈物

▼…**結婚**は人間の一生涯を通じての最も重大な儀式であるばかりでなく、これを家庭的に見ても社會的に見ても亦非常に大きな意義を持つてゐます、結婚の最も重大な意義は勿論種族保存、子孫繁榮にあるのですが、新婚當時は得てこの重大使命を忘れて享樂に耽り易く、勢ひ不攝生に流れて家庭和樂の基であり人間活動の第一要件である健康を失ふ人々が多いのは誠に遺憾なことです。

▼…**享樂**に耽り不攝生に陷つた結果は男女共に精神、神經系の變化を來し不眠症、神經衰弱にかゝつたり、惡くすると精神薄弱者として生存競爭に堪へられないやうになつたり、或は生殖器の機質的變化を起して婦人ですと月經困難、月經不狀、子宮内膜炎等にかゝり終には生涯の病弱者として後繼者もなく不遇に泣くやうなことにもなるのです。一方他家に嫁いだ新妻は、今まで兩親の愛の翼に守られてゐたものが急に環境が違ひ生活樣式が變り、しかも新家庭に對するいろ／＼な心づかひと興奮で精神を過勞して夜もよく眠られなかつたり食慾が進まなかつたりして、これが長くつゞきますと若し既往に肺尖加答兒や肋膜をやつた人や潛伏してゐる人ですと再發したり誘發されたりし易いのです、ですから夫たる人は充分この新婦の立場を理解してなるべく妻の心勞を輕くするやう、睡眠も充分とれるやう、又生活樣式も出來るだけ妻の實家の生活を變へないですむやう計らつてやりたいものです。

▼…**結婚**すれば當然姙娠、出産は豫期しなければなりませんが、娘時代には全く病氣を知らないやうに見えた人が結婚して姙娠してから全く病弱者になつたり命を失つたりする例は決して尠くありません、これは結核性の素質のある人、腎臟や心臟の弱い人に多く、姙娠や出産によつて急激に病症を惡化させるのですから別に病氣を自覺せぬ人も結婚に先立つて充分醫師の診察を受けて若しこれ等の病氣があつたら婚期をのばしても徹底的に治療すべきです。

▼…**悲し**いことに近年求婚の青年の間に性病にかゝつてゐるものが相當あるやうですが、この人達が新妻を迎へる場合もつと道徳的でありたいものです、といふのはその多くが既に慢性になつて自身には大した苦痛も覺えないところから、或は自分の不體裁を知られたくないために適當な治療法も講じないで病氣をかくして結婚することです、その結果は無垢の花嫁にすぐ感染して多幸なるべき花嫁を苦痛と失望のごん底に陷れる事になるのです、ですから特に性病にかゝつてゐる男女は必ず結婚前に性病を根治すること、慢性で自覺症狀のない人でも必ず一應醫師の診察を受けて感染のおそれのないやうにするのが生涯のベターハーフに對する道徳でありませう。

▼…**若し**も不幸にして結婚した後惡い病氣に感染したり異狀があつたりしたらはづかしいとか何とか云はないで直に醫療を受けることです、罪性の病氣でも初期のうちなら比較的簡單に根治するのですから一日も早く治療してあなた方の新生活のスタートをあやまらないやうになさい。

六十圓の新婚旅行着

高い婚禮衣裳を如何すれば安く、上手に良いものを誂へられるか、誰もが頭を惱ますところですが、これは襦袢から丸帯まで揃つて六十圓臺で出來上つたさいふ主婦之友社自慢の經濟的花嫁さんの新婚旅行着です（大連浪速町伊藤呉服店陳列）

家庭の主婦

◆…自分に與へられてゐる家事をその日その日において處理して行けば、それで事足る……これは從來の日本婦人がながい間持ち續けてゐた信念である、夫唱婦隨いはゆるサムライ日本の思想の、誤つた解釋である。

◆…近代日本の灰色になつた空氣の中で生活して行く以上、この誤つた解釋を未だに持ち續けて行くやうでは家庭の向上は望まれぬ、主婦は唯家事を無事に處理するのみならず、夫へのよき助言者でなければならない、或る程度まで夫婦協力の位置まで、主婦の家庭における仕事の範圍を擴めることが必要である。

◆…夫の仕事に云々し過ぎ、却て夫に不快を感ぜしむるやうでは甚だ面白くないが、それが如何なる事情の下に、如何なる活動をなしつゝあるか、又如何なる仕事をなさんとしてゐるかを詳細に且つ明瞭に認識し、これが實際活動に際して、主婦たる自分の能力の及ぶ範圍で助力し、夫の思考の一助たるの心がけを持つことは、現在の日本の家庭にとつて是非とも必要なことである。

◆…主婦が夫のよき理解者であり同時によき助言者であることは家庭生活を向上せしめると共に、婦人の位置を有意義な社會人に引上げる意味においても亦必要なことである。

滿洲婦人歌壇

吉田さかえ

うす暗きがあご通ればゐりあしにたまたまおちし雫の冷たさ
○
ひそひそとうづく心は雨に濡れ暗き裏路をゐりて歩めり
○
今日も亦ものいはずして勤め終へ涙ぐましくなりてゐたりし
○
いさまなき生計をもてる父上のもらせし吐息ききさめにけり
○
夜明けまで吹き通すらむ風の音耳醒めにきけば寂しかりけり

キヨシ (24)

不良兒に對する警察の立場
親御さん達よご理解下さい　惡癖も見えぬ愛は禁物

初等學校や中等學校の訓育主任の先生方のお話をうかゞつて見ても學校と家庭との提携が子供の訓育上どんなに重要であるかを考へさせられます、多くの親は自分の子を愛するの餘り、若し受持の先生から

我兒の 惡いことを注意されたりしますと快く思はないばかりか却つて先生に怨みを抱くやうな場合が多々あります。我兒をかばふ心、我兒を信ずる心は勿論尊い親心の發露でありますが、愛するの餘り、過信のあまりに我兒の惡癖も見えなくなるのは決して賢い親とはいふことは出來ません、現に警察でも多數の不良少幼年を監視しその矯正に力を盡してゐますが、その家庭がよく警察の立場を理解して下すつて家庭と學校と警察と三者がうまく聯絡をとつてゐる子供は十七八歲にもなる頃には大がい見違へるやうな正しい

立派な 青年になつてゐます、そして一度あやまちをおかし邪道にふみ込んで心底から自分の惡を悟つて正しい道にあゆみ出した子供は、さういふ惡を知らずに生長した子供より遙かに強者で再び不良の仲間に入るやうな者はほとんどありません、それに不良少年といはれるものはなかなか怜悧な生れつきの者が多いのですからよく理をさとしてきかせて將來をいましめれば大がい二度と惡いことをしやうとはしません、ここに黑にも白にも染み易い十三四位までの子供でしたら三者が手を携へて矯正につとめたら譯なく

正道に かへらせることが出來ます、現に市內の各中等學校で今では模範學生とたゝへられてゐる多數の學生、或はすでに學校を卒へて立派な腕も人格もある若紳士で、小學生時代全く手に負へないやうな不良性を帶びてゐた人達であつたのを見ても、幼ちの訓育がどれほど大切であり有効であるかがわかります、不良性といつても小さい時分の不良はまだ／＼たちがよいのです。しかし小さい者だからと放任して、中等學校、專門學校とだん／＼年功を

學校の 先生方と同じやうに警察當局も決して惡い人間を出すことをよろこびません、不良の子供達を正しきに導くためには時には叱りもし、說諭もいたしますが、子供たちの將來を考へて一切は極祕に附してあります、ですから若しあなた方のお子さんに惡い事があつた時、警察から御注意申上げましたらどうぞ怒らないで、體面が汚れるなどと心配しないで、お子さんを矯正するために隱し立てなく御相談も協力も出來るやう、警察の立場を理解して頂きたいと思ひます【大連警察署三枚刑事談】

かけらの石鹸
斯んな役にたちます

皆さん、使ひ殘りの小さくなつたシヤボンのかけらの處置はどうなさいます？皆つて石鹸水を作つたりガーゼに包んでお用ひになるのもよい方法ですがこの他にもいろ／＼使ひみちがあります

▲針箱の隅に乾いたかけらを入れて置いて針がギシ／＼して通らなくなつた時石鹸で擦つてごらんなさい。スッスッとわけなく通ります

▲白布を煮る時卵のからのくだいたのと石鹸のかけらを一しよに袋に入れて煮ると奇妙に白くなります

▲アイロンの辷りがわるくなつたら先づ石鹸のかけらで底をこすり紙でふき取つて使ひます、戸障子や抽出の辷りをよくするためにも蠟の代りに用ひます

▲窓硝子など磨く時石鹸のかけらで擦ると見違へるやうに綺麗になりしかもながく持ちします

▲乾いたかけらを削り吉野紙に包んで毛織物の間に入れてをきますと虫がつきません

學校を澤山たてゝ立派な國民をつくる
安南の十九さい王さま

インド支那半島に安南といふ國があるのをごぞんじですか、この安南の王樣はボア・ダイ陛下と申しまして、今度十九歲になられました、世界で一番お歲の少い王樣です、ダイ陛下は今年までフランスで御勉強をしてゐられましたが、いよいよ今年の夏フランスの汽船ダルタグナン號でお國におかへりになり政治をおとりになつてゐますが、ダイ陛下はまづお國にたくさんの學校をつくつて安南の人を勉強させ、立派な國民をたくさんつくるのだとおつしやつてゐます、立派な王樣ではありませんか

家庭顧問
女兒の脫腸、危險なしに全治出來ませうか

【問】當年滿四年四ケ月の女兒でございますが滿一歲の時に脫腸し其後種々手當を施しましたが全治致しません、目下脫腸帶を用ゐて居りますので本人は別に苦痛もないやうでございますがそろ／＼運動も激しくなりますのでどうしたらよいかと心配して居ります、醫師の手術は危險な件はず全治出來るものでせうか？最も安全な適切な療法をお知らせ下さいませ（撫順一愛讀者）

十歲位まで脫腸帶で押へて置いて其後手術を　辻慶太郎

【答】小兒の脫腸は脫腸帶を當てゝ置けば自然に全治することもありますが、治らない場合は十歲位まではそのまゝ脫腸帶でおさへておいて、よく／＼わけの出來る頃になつて專門家の手術を仰いだがよいでせう、たゞ手術を受けるまでに若し箝頓（腸が外部に出てくびれしめられるために大便が出ない）する事があると危險ですから常に便通をよくしてひどく力んだりすることを避ければなりません、運動もあまり過激なことをしなければ差支ありません、手術は少しも危險がありませんしすつかり治りますから御安心なさい

アルミ器具の選び方

お臺所用具としてのアルミニユーム製品は高熱や酸にさへ注意すれば大へん經濟的ですが、同じアルミニユーム製品でもいろ／＼ありますからお求めになるときには色が白く、光澤があるものを選び、鍋ですと一枚板で柄か胴に續いてゐるものをお買ひになれば間違ひありません、不良品は鉛か這入つてゐますので何んとなく黑ずんで地質が粗いからすぐ判ります

◇このアルミニユーム器具が曇つた場合には炭酸ソーダの濃い液を沸して熱い液で磨き、後で水洗ひして乾かし、重炭酸ソーダの粉末を乾いた布につけて磨くと綺麗に光ります

滿日各地版

討匪戰從軍記

元氣な精鋭に從ひ 本溪縣下を進擊、進擊

第一報　野村特派員草河城發

久しく恣なる匪賊の暴手に委ねられてゐた東邊道一帶の大討伐が開始せられる日、十月十一日の未明は霧が深かつた萬歲と歡呼に送られた倉林支隊の軍用臨時列車は本溪湖を發して二時間半、旭光に輝く山間の一小驛草河口に滑り込んだ、降車のラッパを合圖に降り立つ貌瑯〇〇名の顏は何れもハチ切れさうな元氣を見せてゐる。馬車…

て進軍は續けられる、友軍の飛行機が見守つてゐる下で河を渡り畑を横切つて早許家堡子だ、村民は湯沸しを持出して歡待して異れた一老爺が出て來て我等に賞狀を示す、見れば關東都督府から明治三十八年にもらつたもので日支の融合に功績顯著なりと書いてある。この山奥で親日老人徐子案（八〇）氏を見出したことを小島本溪縣參事…

川原部隊 匪賊を掃蕩

【錦州】臺安方面討伐に出動せる川原部隊は十七日無事宿地に歸還したがその乘馬討伐隊は高平に蟠居してゐた馬賊青山の本據を襲ひ約百名を掃蕩した、敵は死體五十二を殘して逃走し馬四十七頭、小銃八十挺を鹵獲した、十八日該討…

郵便連絡復舊

【撫順】兵匪、刀匪の横行暴虐のため撫順新賓（興京）間の郵便通信は道穀來久しく連絡を杜絶されてゐたが、わが討匪軍の活動により十九日より舊態に復した

遭難縣民の救濟策

【撫順】撫順縣では既報の如く兵匪の焼打ちに逢ふた縣下罹災民の復興救濟をはかるべく夏縣長を委員長とする救濟委員會を設け先般來救濟金の發給方法その他に大童となつてゐるが、同會では今回復興建築救濟辦法なるものを公布し家屋所有者たりし者には家族一名につき現大洋十圓家主には一間房毎に同二十五圓を建築費とし支給、一般居住者には一人當り居住費五圓及び食費三圓を夫々交附することゝしたが、受領者は五日以内に工事にかゝり本月中完成すべき義務あり、かくて委員會の努力とともに…

奉天第一旅軍 匪賊と交戰

匪賊側に多大の損害

瀋海沿線の住民 漸次落つく

貴島軍曹歸奉語る

遭難米人死體

討匪軍の活躍で 籾、漸く出廻る

撫順における活況

この苦心、この美擧

馬占山討伐隊員手記（七）

故戰友に香料を

腐飯を分けて 涙と共に食ふ

虎石臺で捕つた三馬賊

虎石臺の三馬賊

諸計畫を逐一自白す

婦女子を導く氣で 正義を呼起したい

正義團の酒井氏語る

落花生の增產で 活氣づく普蘭店

寄附電話も新設增加

遼陽競馬 近く開催

鞍山競馬終る

協和會撫順支部發會式準備

滿鐵中等校射擊大會

津田司令官謝電

關稅問題協議

旅順放送

會と催し

沿線往來

便衣隊多數を放ち 日滿要人を暗殺
救國抗日總司令王德林の陰謀

【新京】救國抗日總司令王德林は日滿兩軍の徹底した共同作戰に依る討伐の爲めに益々困難な狀態に陷つたが、最後の一策として王德林は三百五十名より成る暗殺決行隊を組織し敦化、延吉及各主要都市に潛入せしめ、滿洲國大官、日本軍將校の暗殺を企圖しつゝあり、之等暗殺隊は全く便衣をまとひ一般良民と區別つかず、單に拳銃を所持し居るのみで未だ被害者を生ずるに至らないが、相當の恐慌を感じてゐる向もある

救國軍頭目 張海鵬に歸順
寒氣の威壓に堪へず

【新京】双陽縣大連新安堡を中心として蟠居附近の掠奪を恣にして暴威を奮ひつゝあつた救國軍五六千名より成る大集團の匪賊は、寒氣のせまるに伴れ部隊の行動に難澁を感じ單なる匪賊化しつゝあつたが、十八日頃磐石縣方面に移動を開始し、三家溝双陽を根據地として居る匪賊頭目殿臣と共に張海鵬軍に歸順方申出たので、當局では目下之が對策を研究中である

林部隊の奮闘で 敵屍體累々
一千の匪賊を包圍痛擊

【四平街】當地に於ける匪賊討伐の詳細十九日午前六時半頃四平街市の西北方約三邦里の地點にある下三臺の東南方高地に押五榮外數名の頭目が率ゆる合流匪賊約一千名が蝟集せる旨密偵の

急報 に接した四平街憲兵分隊は林隊長以下〇〇名を總動員し、梨樹縣公安巡警隊〇〇〇名と共に午前十時現地に急行討伐に着手したが、同高地附近一帶の堅壘を占領した匪軍は盛に銃火を浴せて頑强に抵抗し、却て攻勢に出づるかの如く見えたので、果敢なる林隊長は直に部隊を展開せしめ右翼並に左翼を警戒しつゝ包圍の隊形をとり攻擊に努めたが、公安隊側の

戰闘 力鈍き爲め俄然苦戰に陷り午後三時十五分憲兵軍曹北原都治(二三)氏の戰死を見るなど形勢益々惡化するので、隊て携行せる傳書鳩に急を當地警察署に報じた結果、四平街守備隊及び過日來當地駐屯の〇〇隊では直に出動準備を調へ午後四時當地出發、午後六時頃現地に到着、前記討伐隊と共に三方より敵壘に肉迫し

猛擊 を加へたのでさしもの頑强な匪軍も遂に敵し兼れ、午後八時折柄の夜陰を利用して北方に向け後退したので討伐隊は午前二時頃一先づ引揚げたが、高地附近一帶は賊團遺棄死體で慘狀を呈

多門中將以下の 偉勳を犒ふ
吉林民會主催の慰勞會

吉林在住邦人居留民會主催の駐吉多門中將以下幹部〇〇慰勞會は豫定の如く十七日正午より吉林尋常小學校に於て各官關係有志多數參列のもとに開會せられたが、開宴間もなく會場は張りさくばかりの盛況を呈し、中央に位せし多門中將も今日ばかりは平常の苦虫顏も何處へやら、絕へず滿面に笑をたゝへ、さも滿足さうに美妓のサービスに一層の興をそゝらせ、約二時間に渡る宴會は充分に將士の勞をねぎらひ盛會裡に同二時十分萬歲三唱と共に散會した（寫眞中央多門中將、左へ順に兒玉憲兵分隊長、三浦總務廳長、三橋顧問、右洋服姿森岡領事）

自警團の手柄 匪首五龍を射殺
更に部下四名を逮捕す

【鐵嶺】縣下崔陣堡自警團は十九日村内に侵入せる匪首五龍以下五名を包圍五龍を射殺し部下四名を逮捕して同日縣城へ押送して來た

避難鮮農 近く歸還

【奉天】去る六月以來東邊道一帶の地から匪害を恐れて避難來奉中の鮮農は三千五五六百名あるが其の中三千二百名は既報の如く迫擊砲廠に收容救濟を受けてゐる今回の東邊地區の匪賊掃蕩により治安の回復も近づき前途の不安も一掃されるに至つたので之等避難鮮農も來る二十六、七日頃までには一應原地に歸還し得る見込みで目下當局側では原地調査員を派遣してゐるので調査員の歸來報告を俟って具體的決定を見る筈である

青訓の檢閱

【瓦房店】瓦房店小學校長雪本主事藤井池部田中の三指導の下に瓦房店青訓二十五名は每日自己天職の餘暇小學校に出席心を磨き體を練り涙ぐましい訓練を受けつゝあるが關東軍司令部石川少佐關東廳

紅葉から 雪へ
吉林のこの頃

【吉林】二三日來比較的高溫を保ちし當地氣溫は夜來より急速度に嚴寒を示し、十七日早朝より降り出した雪は身にしみて肌を刺すが如く、煙筒より立ち上る煙りも物淋しく遙かに松花江に沿ふ山々の頂は雪に飾られて、紅葉なす草木は忽ち白衣の化粧をほどこした、一年を通じ收穫期で寒さを喜ぶ石炭屋は漸く繁忙振を示し、石炭を積む荷馬車の往き來も忙しさうである、本年の初雪は昨年に比して約一週間程早いが、氣溫は日一日と低下しつゝあり、夕暗せまる頃より朝方にかけて吹き飛ぶ粉雪は人の心を冬の陰鬱へと誘ひゆく

名譽の戰死者 北原軍曹
二十二日慰靈祭

時局後援會で 軍隊慰問

【四平街】四平街時局後援會昨十九日午前十一時地方事務所上に山岸、山添、佐藤、林、の各幹部集合協議の結果二十五日頃より四日間の豫定を以て家屯以北龍口迄の沿線各驛に駐する四平街中隊並に〇大隊の慰問することゝなり、四洮局の絕大なる援助の下に着々準備を整へゐるが、下士兵への慰問品は多數の新刊雜誌と當學校兒童が誠心を籠めた慰問

鞍山の忠魂碑 廿二日除幕式

【鞍山】鞍山有志發起のもとに建設された市民の赤誠章もる忠魂碑は既報の如く愈々完成したので二十三日午前十一時より盛大な除幕式が擧行されるが此の碑に祀らるゝ勇士は第六大隊の林大隊長以下三十三勇士の芳骨にて、式は在鞍各團體並に市民全部參列、勇士の武勳を永久に記念する式を行ふ筈である

奉天機關檢査

林總裁動靜

林總裁遼陽視察日程

多門中將歸遼

鞍山ラグビー

連結方轢死

投宿中に自殺

轉出者の寄附

警察機に獻金

【金州】

金州 火災を豫防

野犬狩施行

署長巡視終了

公主嶺 騎兵部隊活躍

鄕軍射擊會

招魂社秋季大祭

感心な酌婦連

梅毒で永年惱む 不幸な病者に答ふ

醫學博士　倉上由一

問 私は今から五年程前梅毒にかゝり、繼續的にサルバルサン（六〇六號）注射を三十本打ちました處、その後著しく心臟が惡くなりましたが、何故六〇六號注射を打つと心臟が惡くなるのでせうか。

答 サルバルサン注射は隨分强い藥ですから體質によつては心臟ばかりでなく腎臟炎なども起すこともしばしくあります。けれども必ずしもサルバルサン二三十本打つたからとて、心臟病を起すと限りません。人によつては四、五本で病氣を起す人さへあります。また之と反對に何百本と云ふ程注射をしても何とも變化ない人もあります。要するにサルバルサンに對する其の人の感受性によつて生ずる結果の差異であります。

【寫眞倉上博士】

何 れにしても貴下の病氣は放つて置くと段々惡化して、脊髓や腦を侵されて足腰が立たなくなつたり、腦溢血の原因となつたり、或は麻痺性痴呆症と云つて頭が馬鹿になり、狂ひ死にする樣な不幸な結果を惹起する危險がありますから、一刻も早く根本的治療を施すことが大切であります。

恐しい梅毒體毒と ニキビに似た梅毒性 吹出物治癒の一例

高知縣　高木　進

私 は永い間惡性のニキビに惱まされ隨分色々の藥も服んだり又塗つたり致しましたが一向治らず悲觀して居りました處先日送つて頂きました五圓のベルツ丸一ヶ服用した一ヶ月後の今ではあれ程頑固のニキビが跡形もなく全快いたしました。これ偏にベルツ丸の御蔭と日夜感謝し、久し振りで明るく朗かな生活が出來る樣になりました。幾重にも深く御禮申上げます。

大阪市　荒川　豐作

東京　山崎　信雄

科學の鍵は躍りて神秘の門を開く
滿鐵の委託を、德山で成功した
石炭が油になる話

【東京二十二日發】山本条太郎氏は嚢に滿鐵總裁當時石炭液化を企て當時の海相岡田大將の諒解を得德山海軍燃料廠に一切の**研究調査**を委託して居たが特殊の工業的裝置により石炭二噸から良質の石油代用品一噸を生産し得るに至り而も水素を加へる分量に依り生産品の品位を調節し石炭の大部分をガソリン代用品に變性し得るに至つた、この世界的化學上の大成功は二十二日滿鐵東京支社から發表されたが尚この人工**ガソリン**の工業的生産迄には數年の研究を要する筈である、滿鐵では頁岩製油業と並行して本工業を遂行する筈であるが採算は充分の見込である

化學の王座
ドイツを凌ぐ逸品
滿鐵技術局の大喜び

右に關する正式の報告は未だ滿鐵本社には入電はないが、石炭液化研究の擔當課所である技術局では局員一同何れも大喜びでその**成功**を祝してゐる、世界で現在石炭液化に成功してゐる國はドイツだけで、しかも世界各國共そのパテントが得られないためそれぞれ必死の研究を續けてゐるが、ドイツが持つ大工場も到底企業的には採算が採れないため最近では石炭からコールタールを採りそれをガソリン化するだけで此のコールタールと**粉炭**を一緒とし水素附加によつて油を製出せんとするいはゆる石炭液化工業は休止の狀態にある、右につき滿鐵技術局深水審査役は語る

滿鐵では年々相當の金を拂つて德山燃料廠にこれの工業的製産の研究を依頼してゐますがこれ程に成功したとは初耳です非常に研究が好調であることは知つてゐました、何れにしても石炭二噸から良質の石油代用品一噸即ち五〇%の良質油を得られるといふことゝ、水素を**加**へる分量により生産品の品位を調節し石炭の大部分をガソリン代用品に變性し得るといふことは實際大々的成功といふべきです、工業的生産迄に數年の研究を要するだらうといふこともうなづけます

滿洲輸入毛皮　天津を經由
昨年より割高となる

本年の毛皮類は外蒙庫倫方面から來るシベリア物は庫倫、張家口間の自動車を利用して張家口に輸送されそれより天津に仕向けられて米商又は露商の毛皮商により米國へ輸出されつゝあり、狼の毛皮は廿元から三十元、狐の如きも二十元から五十元程のもの多く犬皮羊皮も多數米國を得意として輸出されてゐるが、滿洲國人はハルビン、滿洲里間の危險でシベリア物毛皮類は天津より滿洲に移入されてゐる、沿海州物はこれまた交通路の不安から滿洲に仕向けられるもの少く昨年より稍割高となつてゐる、天津においても犬皮を狐皮に類似せるイミテーションのもの多分にあり、滿洲にも犬皮のイミテーションが輸入されてゐる【奉天電話】

毛皮のシーズン來る

東京から視察團
來月初旬來滿

【東京二十二日發】東京市は東京市生産品販路開拓のため滿洲國產業視察團を組織し十一月六日頃滿洲國各地に派遣し旁々主要都市で日滿當業者懇談會を開く筈で輸出組合側からは發起人を代表し倉橋藤次郎氏、市役所からは産業部吉山勸業課長、須田産業課長等も同行斡旋することゝなつた

臺灣航路
スケヂユール

大汽の臺灣航路は各方面の喝采を受けいよいよ十一月より就航を見る事になつたが十一月中の運航日程は左の如く決定發表を見た

十一月九日午後四時大連出帆、十三日午前基隆着、十四日基隆發十五日高雄着、かくて復航は十八日高雄發、十九日基隆着、二十日午後基隆發二十四日大連着の豫定第二船山東丸は十九日大連發二十日午前長崎に寄港二十二日午後長崎發、二十五日基隆着、二十六日基隆發、二十七日高雄着、三十日高雄發、十二月六日大連着

決定渡した行ふに決した

米國副領事
我軍に感謝

米國副領事チエース氏は二十二日午後軍司令部に出頭し岡村參謀副長に面會し過日遭難したヘンダーソン氏に對する日本軍の熱誠なる援助及び處置に感謝した、副領事ボール氏の調査に對し總ゆる便宜を與へられたことに關し深甚なる感謝の意を表して退出した【奉天電話】

王殿忠軍と正義團の努力
英人救出の功勞者

營口において拉致された英國人の救出に關しては既報の如くであるがこゝに至るまでにおいては滿洲國政府は非常な努力を拂ひ種々の便宜を圖ると共に王殿忠軍の永い間の努力によるものが頗る大である、又正義團の酒井氏もこの英人救出については直接間接に非常な努力を拂ひ救出し得る狀勢に導くために貢献するところあつた【奉天電話】

日本共産黨

【東京二十二日發】日本共産黨首領佐野學以下二百餘名に對する最終公判は二十九日午前九時開廷判

陸相代理　柔道試合視察
廿四日旅順振武館で

目下荒木陸相の使節として來滿中の陸軍參與官石井三郎氏は廿一日武德會滿洲支部長たる林關東廳警務局長に對し全滿武道の實狀を知りたしとの申出あり關東廳としては石井參與官が劍道六段の斯道先覺者たる外三段の腕前を有する陸相の武德精神發揚の提唱に基いての事だといふので全滿の柔劍道三段以上の猛者高野、小澤兩師範外合計二十九名（劍道十五人柔道十四人）を招集二十四日午後一時旅順武德會所屬振武館にて臨時全滿武道大道を催す事となつた、當日は安藤要塞司令官土屋法院長山西滿鐵理事等知名士を招待し同夜は石井參與官を中心に武道發揚に關する懇談會を主體とする歡迎晩餐會開催の筈

歸還華工のため　三等車增結
乘客一躍して激增

滿鐵々道部では結氷期の近づくと共に最近北滿方面から南中支への歸還華工が著るしく增加して來たので、二十二日から上り旅客十六列車（長春二十二時發大連十六時四十五分着）に三等客車六輛を增結輸送の完全をはかることゝなつた、卽ち最近十六列車の乘客は一日平均約八百名を增加し平常二百乃至二百五十名の三等乘客が一躍一千名以上に達する狀態で滿鐵でも面喰ひの形であるが、これは四洮および東支線が匪害のため夜間運轉を休止する關係上晝間の列車で華工は四平街または長春に到着この列車を利用することゝなつたためで從つてハルビンからの夜間列車と連絡し例年歸還華工を最も多數輸送してゐた二二列車（長春一六時發營口行）は最近に至るもさして乘客の增加は來してゐない

叛軍猛烈に來襲し　皇軍奮て應戰
フラルジ南方に據る
不敵、張玉廷軍

【チチハル特電二十二日發】フラルヂ南方に堅固な陣地を構成中であつた張玉廷軍は今未明より我部隊に向つて攻擊を開始し曲射砲、機關銃にて頑強に襲擊して來たのでわが軍は原枝隊長先頭に起ちこれを邀擊中であり、また昂々溪の〇〇砲二門にて十里先のフラルヂ南方の敵を擊破中である、着彈命中力確實にして敵は多大の損害を受けつゝあるもなほ抵抗中で砲聲殷々としてチチハルまで聞えて居る

金氏兄弟出發す

【チチハル特電二十二日發】チチハル市政局長金憲立氏は令妹川島芳子孃同伴にて海拉爾に蘇炳文と會見のため出發した、氏の今回の行動は滿洲國對ホロンバイル問題に重大なる役目を帶び所謂三百名の邦人の生命はその双肩に懸つて居り、各方面からその成功を祈られてゐる

迎ひの列車を仕立つ

【ハルビン特電二十二日發】蘇炳文に勸告をなすべく海拉爾に向ふチチハル市政局長金憲立氏、王外交科長は二十二日朝出發した、蘇炳文は朱家園まで特別列車を差向けた

寂しい遺骨の凱旋に同情が集る
小荷物扱ひとなつた遺骨を大阪驛で發見

【大阪特電二十二日發】十九日午後九時十一分、神戸驛發大阪驛止まりの八四六列車が同驛に着いた際、緩急小荷物車の棚の上に白布包で何れも表に「戰死者遺骨」（原字のまゝ）と書いてあり、而も「取扱ひ注意」の**赤札**が三枚づゝ附けてある第一種普通小荷物扱ひの二個の小箱があつた、これを受けついだ大阪驛で直に調べて見ると一は青森縣北津輕郡長橋村々役場あてのもの、他は秋田縣仙北郡荒川村々役場行きのものである、そこで驛では直に大阪憲兵隊と協議の上取敢す小荷物主任室の棚の上に鄭重に安置し更に同夜十時五十分發列車の二等寢臺車に移し專務車掌に**捧持**せしめ本籍地へ送つたが、滿洲の曠野に兇惡な兵匪と戰ひ壯烈な戰死を遂げた厚い勇士の遺骨がいづれも國民感激の中に香華に埋もれそれぞれ手厚く送迎されつゝある折柄、これはまた餘りに寂しくも悲しい凱旋であり、現に同日も同じ滿洲で名譽の戰死を遂げた十二勇士の遺骨が午後三時二分夥だしい送迎者の哀悼の裡に大阪驛を通過したのに比べても餘りに甚だしい**差が**あるといふのでその事實を知つた人々の間には頗る奇異の感を催さした

その後調査の結果判明した處によれば青森縣死の遺骨の主は滿洲に出征し最近除隊後、最初の滿洲軍幹部軍人として勇名を馳せ去る十三日某地の戰鬪で名譽の戰死を遂げた同縣長橋村字松野木出身、後備步兵伍長長尾作榮氏、また秋田縣の遺骨の主は去る八月守備隊を**除隊後**軍屬として活躍したが不幸急性肺炎に罹り九月二十九日遼陽衞戍病院奉天分院で死去した同縣村上荒川出身伊藤留吉氏であることが判明した

砂糖密輸の囮に詐欺を働く
水上署で日滿人檢擧

大連水上署では砂糖密輸に絡り無智な滿洲國特產商より手數料詐欺を行はんとした日本人山村某外二名、並にその手先に使はれた滿洲國人張某等を引致の上嚴重取調べてゐるが事件の裏面には日本大學講師と稱し去る四日香港丸にて來滿した中村伊八郎（四七）なるものが介在、巧に在連前記邦人と連絡をとつて滿洲特產商を操たもので事件の內容については春木警務主任自ら取調べに當り全然祕密主義をとつてゐる

探聞するところによると前記中村某は關東廳高官と特に關係あり勞々取調べの進捗に從ひデリケートな事實に逢着したので慌て、祕密主義に轉じたものらしく、事實は砂糖一俵につき二圓の口錢をとり無稅でドシドシ輸出し得ると稱し現に北大山通特產商同盛和方より數千圓を接受したもので、全く巧妙な詐欺手段だとされてゐる、目下餘罪その他についても取調續行中

法政先勝
對明大一回戰

【東京二十二日發】明法一回戰は本日午後二時四分より神宮球場で審判伊丹、田村、齋藤、森で明大先攻に開始、結局三A對一で法政先づ勝つ閉戰三時四十五分

（バッテリー）明治―赤木、八十川、二木、法政―若林、劉、倉

明治	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
法政	0	0	2	1	0	0	0	0	A	3

軟式野球大會
けふの組合せ

日本軟式野球大會大連豫選會二勝戰廿二日の戰績および廿三日擧行の三勝戰、準優勝戰の組合せ左の如し

檢車區	0	2	1	2	3	0	0	8
入船驛	1	0	0	0	1	0	1	3
株友俱樂部	0	0	0	0	0	1	0	1
豐年製油	1	0	0	0	0	1	A	2A

三勝戰

（A）Z俱樂部對檢車區（於滿俱球場自九時）

（B）綠友番實對映畫封切（自十一時）

（C）中試對國際（於實業球場自九時）

（D）大連病院對豐年製油（自十一時）

準優勝戰

A勝者對B勝者（自三時於滿俱球場）

C勝者對D勝者（自三時於實業球場）

茨城縣人會

大連茨城縣人會では目下滯連中の石井陸軍省參與官の來連を機とし廿四日午後六時より星ケ浦ヤマトホテルに於て歡迎會を開く由出席者は市內山縣通南昌洋行內同縣人會事務所へ申込まれたいと、會費金四圓

連鎖街菊花大會

連鎖街では來る廿五日から十一月六日までベビーゴルフ場を會場として菊花大會を催し同時に全店飾窓及び店頭にも菊花を陳列して一般の觀賞に供すと

けふのスポーツ

▲市民體育ボール大會　午前九時より大連運動場で

▲青訓對抗射擊大會　午前九時より春日池市民射場で

▲滿鐵對鐵道部綠友會ラグビー戰　午後一時より工專球場で

▲全大連對大連一中蹴球戰　午後四時より大連運動場で

●訂正　二十三日附本紙夕刊二面「運賃請求訴訟」の記事中國際運輸側が被告の如くなつてゐるのは誤につき訂正す

安樂椅子

大阪で開催される日滿婦人聯合大會に出席すべくさきに出發した滿洲國代表の一行は何れも日本育ち若くは滿洲の日本女學校卒業生で皆流暢な日本語を喋るが最年長のハルビン代表王梅先女史（四二）はハルビン特別市政局衞生課長王亞良氏夫人で東京青山女學院を卒業し奈良女高師の第一期生である。

◇

その後歸國し江蘇女子中學校長北京女子大學監、ハルビン特區第二女子中學創立委員兼校長を經て現在は女乍ら東支鐵道理事會祕書の女丈夫、內地へは二十年振りで行つたら早速母校を訪問するのを樂しみにしてゐた。

◇

また、一行中一番若くて美しい吉林代表毛徊樑（二一）さんは奉天高女の卒業、執政府女官で今日吉林省立女子中學の若い校長さん、この人は東京生れでお母さんは靜岡縣出身の日本人、日本には親戚も澤山あり故郷へ歸る樣な氣持ちだ、といそいそとしてゐた。

◇

奉天代表の曲淑珍（二一）さんは旅順師範出で今は奉天公學堂に敎鞭を取つてゐるがお父さんは大連水上署の曲實琛刑事で出發の際もこのお父さん、姉の輝かしい船出を見送り流石に嬉しさうであつた。

第三回大連市民體育ボール大會

日時　愈々けふ午前九時より

場所　大連運動場

主催　大連市役所

後援　滿洲日報社

海と空と（5）

高杉晋一郎作
橋本清史畫

歸郷（五）

お互に暗鬱なその日その日が過ぎて行つた。

襄が歸つてから云ふもの、此の家には滅多にない鬱つた雰圍氣が澱んでゐた。

襄は一日中部屋に籠り切りで誰とも話をしやうとしなかつた。父親との間も沈默のまゝで打過ぎて行つた。食事の折には、一家が揃つて食堂に顏を合せるのだつたが賑やかな笑ひもなく、皆、氷のやうに冷たい無表情でゐる襄に押されて默つてゐた。父は襄の存在を無視しやうとした。兄と母が、いつも食事の度にはら〳〵してゐた。さうして、食事と食事の間は、誰も襄の部屋へは近づかうとしなかつた。恐ろしかつたのだ。

「襄はどんなつもりでゐるのだらう」

と時々、みちは暢に訊ねた。

「考へてゐるんでせう、無暗に。そのうちによくなりますよ」

さう云つて、暢は毎日貸直に會社へ通つて行つた。

大連には古く日露戰爭の終つた年から渡つて來て、物產事業を早くから始め、今では一つぱしの財政的勢力を持つて來た父の御蔭で、學校を出たばかりの身體を戰爭の激しい滿鐵へ樂に割込ます事の出來た自分などを、襄はどんな風に見てゐるかと云ふ樣な事が、いつも會社へ通ふ電車の中などで暢の頭へ浮んで來た。

會社の仕事は、入社前に思つてゐたよりは餘程樂だつた。時にはこんな呑氣な仕事をしてゐて、內地の會社勤めの人々より餘程多分な月給を取つてゐるのが、氣恥しい氣持もした。不景氣な現今としては餘分にさへ思はれる此の給料も、滿蒙一帶に幾萬と群てゐる支那苦力達の汗からである事など、さうした言葉が耳に入る度に、理論として解つてくるだけに痛く思はれたが、然し、だからと云つてどうしなければならぬと云ふ觀念に迄は屆かず、いつか自分の置かれた環境に安住してゐる——暢は平凡な社會への適應者に過ぎなかつた。自分もそれは自ら知つてゐて、反省は力弱く、襄ほどの惱みへは行かうともしなかつた。又強いてそれをつきつめて考へたいとも思ひはなかつた。

暢には、さうした問題よりも、根強く自分の頭を占領しがちな問題があつた。

——瑞枝のことだつた。

襄の歸宅とその後の家庭內の空氣のために何か離れられない氣持で、外出を憚つてゐた二週間ほどが、瑞枝の事を想起すると可成永かつたやうに思はれた。最近に他から持ちかけられた話もあり、彼は少し焦つてゐる形だつた。

（だが結局瑞枝の氣持は解らない。また瑞枝の母の氣持も……）

彼は、晴れた或土曜の朝、會社への車內でぼんやりさうした事に思ひ耽つてゐた。

永い、中學時代からの親友の一家で、その友とは、不思議なほど學歷を共にし、永い交友が續いた關係から、家族の人まで身內以上の親さになり、憚い事に友が高校三年で病死した時も、家族の人達が大連から馳けつける迄は、一切の世話を暢が獨りで看てゐたほどで、友の死後も、續けて、休暇の折には繁く訪れてゐた家だつた。その妹の瑞枝へ彼が特別な氣持を持つたのも、既に古い事だつた。友の生前その事を話のきつかけから打明けた時、磊落だつた友は「彼女も君には好意を持つてゐるよ」と大きな聲で面白さうに笑つてゐたのだが、それは特に暢の願で、瑞枝へも母親へも（父は早く亡くなつてゐた）打明けられてはゐなかつた。だが、學生時代を通じて、屢々ではなかつたが、又全く淡々としたものながら、互に音信などを交す事もあつた程度に、瑞枝と暢は、親くなつてゐる「友人達」ではあつた。暢が、大學生活を終つて、半永住的に大連へ歸つて來る時に、先ず考へた事は、瑞枝の事であつたのだ。

第十回 滿日特選碁戰

互先 先番 初段 宮下秀洋
初段 坂口常治郎

【10】

● 一八一 ロ十六　● 一八三 ニ十五　○ 一八五 ロ十四　● 一八七 イ十五　● 一八九 ロ六
○ 一八二 ハ十四　○ 一八四 ロ九　○ 一八六 ロ十三　○ 一八八 ハ六　○ 一九〇 ト六
● 一九一 へ六　● 一九三 へ二　● 一九五 ヨ十一　● 一九七 カ十一　● 一九九 ル十一
○ 一九二 ト二　○ 一九四 チ十二　○ 一九六 タ十一　○ 一九八 カ十四　○ 二〇〇 ソ十五

新刊紹介

▲自由評論（十月號）聯盟と正面衝突か、非常時打開特輯號、滿洲國承認に對する帝國の態度等の記事がある（定價三十錢、發行所東京市芝區烏森町百十一自由評論社）
▲朝鮮（十月號）金採鑛獎勵と產金買上に就て（穗積眞六郎）朝鮮における社會敎化施設（林茂樹）肥料の統制に就いて（尾崎史郞）朝鮮の鑛業（碓井忠平）內鮮連絡電話施設に就て（佐々木仁）特殊部落と土幕部落（善生永助）平地の產業（佐々木忠衛門）高麗初期の圖讖及び神祕思想（李丙燾）朝鮮人苦學生を敎養せる萬屋學寮（定價三十錢、發行所朝鮮總督府）
▲海防（十月號）定價二十錢、發行所東京市麴町區日比谷公園海防義會
▲愛誦（十一月號）定價四十錢、發行所東京市小石川區江戶川町十八交蘭社
▲實業公論（十月號）時局匡救關西紹介號定價三十錢、發行所東京市芝區芝公園八號地二番實業公論社
▲グライダー（十月號）秋季特輯號（定價四十錢、發行所東京市牛込區下宮比町十五正興館）
▲スピード（十月號）定價四十錢 發行所東京蒲田日本自動車學校出版部スピード社

けふの放送

大連 JQAK 十月二十三日

▲午後零時十分 ニュース
▲午後三時三十分 ニュース
▲午後六時十分 ニュース
（以下內地中繼）
▲名曲鑑賞第十五回（六時三十分）實演「荻江節」（一）喜撰（二）深川八景、解說文學博士笹川臨風 淨瑠璃荻江壽々、同荻江よれ、三味線荻江ふさ、上調子荻江章子
▲落語（七時三十分）「千早振る」柳家三語樓
▲義太夫（七時五十分）「繪本太功記」淨瑠璃竹本素昇、三味線豐竹巴住
（以下大連放送局より）
▲ラヂオドラマ（八時三十一分）「大尉の娘」退職陸軍大尉森田愼三（服部興志雄）森田の娘露子（衣川阿佐路）村長の兄川本久五郎（東清）隣家の百姓乙吉（松島隆彌）乙吉女房お瀧（林夏目）同娘お竹（瞳英二）役場員武藤助役（松本德三郎）其他村人大勢
▲ニユー
▲氣象通報

兵隊さんと軍馬

日本の騎兵は馬を喰べない 捨てた馬が歸つて來たお話

五百旗頭佐一

世間の人はかしこくない人を馬鹿と呼んで、如何にも馬と鹿をけものの中の馬鹿者扱ひにしてゐますが、馬は決してそんなに馬鹿ではありません、そして日本の兵隊さんは馬を大へん可愛がります、私が九月中ごろ滿洲の北の方にある海倫の町に行つて其處の旅團長閣下にあつたとき、閣下が一頭の栗毛の馬を大へん可愛がつてゐるのを見ました、その馬は皆さんがごぞんじのあの惡い馬占山が自分の馬車馬として使つてゐたものなのです、その馬は馬占山に捨てられて北滿の野をさまよつてゐるのを一人の日本の兵隊さんに助けられたのです、そしてその時は馬も食べ物が足りなくて死にさうになつてゐました、閣下は「是非これを助けてやりたい」と每日々々その面倒を見てやつたので私が行つた時は餘程元氣になつてゐました

「日本の兵隊さんの馬を可愛がる話は方々で聞きますが馬はそれを知つてゐるでせうか」と私がある兵隊さんに聞いた時、その兵隊さんは「そりや勿論です、そして騎兵が矢張り一番可愛がります」といひました、私の北滿旅行中あちらこちらで聞き集めた感心な馬の話や、兵隊さんが馬を可愛がる話を申し上げませう

☆

日本の騎兵はどんなにひもじくなつても馬の肉だけは食べないさうです、次に話しますことは今度の滿洲事變の時であつたか日露戰爭の時であつたかは忘れましたが、なんでも滿洲の奧地に日本の步兵と騎兵が駐屯してゐるとき交通の不便から食料品がいよ〳〵足りなくなつてしまつたのです、そのうち步兵の兵隊さんは一頭の戰死した支那馬の肉を食べやうとしましたところがそれを聞いた騎兵の兵隊さんが

「步兵が馬の肉を食べなければならないのなら僕等の食料品をあげるから馬の肉だけは食べてくれるな」

とたのみました、すると步兵の兵隊さんは

「騎兵隊から食料品をもらつては申しわけがない、その氣持はよくわかつたから食料品も返すし馬の肉も食べない」

と返事をしました、そして兩方の兵隊さんとも出來るだけ食料品をけんやくして食料品の届くのを待つてゐました、そのうちに後方からそれが送り届けられたので勇氣百倍して仲よく敵軍攻擊に手がらをあらはしたさうです

☆

「日本の軍馬は決して人間の死體を踏まない」

と或る從軍記者が私に話をしてくれましたが、それほど日本の兵隊さんになついてゐる軍馬の話を次にいたしませう、滿洲國にそむいて日本人を信じなかつた馬占山を滿洲國の平和のために攻め飜すのに日本の軍隊は北滿で隨分苦しい戰ひをしました、殊にそれは雨の多い夏のことであつたので沼地が多く、普通の野原でも足はズボリ〳〵と土の中に入つてしまふのです、だから騎兵隊の活動の苦しさは一とほりでありません、馬なども戰爭から歸つて來た時には土の中に足が入り込んだため足の部分はすつかり毛がすり切れてしまつたさうですが、かうした苦るしい戰ひの中でも日本の軍馬は勇敢に主人の言ひつけのまゝに走り廻りました、馬占山軍を呼海線の東の方の沼地に追込んでいよ〳〵馬軍の全滅も近づいたので疲れた身體に勇氣を興へながら騎兵隊がます〳〵馬占山の陣地に近づいて行つた時の話です、進むうちにひどい沼地に入り込んでしまつて騎兵隊は馬の足がお腹のところまで入り込んでしまふので馬が可愛さうになり、馬から下りてそれを引つ張りながら進んだこともありました しかしそのうちの十三頭はすつかり元氣を失つてしまつて、もうどうしても動けなくなつてしまつたので、兵隊さんはかわいそうでたまらなかつたけれど、今馬を助けやうとすれば戰爭に差つかへるし敵を逃がしてしまふかも知れないので淚をふるつてその十三頭を其處に殘してしまつたのです、戰ひ終つてこの騎兵隊が海倫に歸つてから恰度三日目です、騎兵隊の營舍に腹だけは水でふくれてゐるが全體に痩せこけた七頭の馬がトボ〳〵とやつて來ました、一目見た兵隊さん達は

「アッ、あの馬だ」

と思はずそのそばに走つて行きました、馬は本當に嬉しさうに兵隊さん達の肩に顏をのせながら力無いが喜び一ぱいの顏つきで尾を振りました、兵隊さん達の眼からはボロ〳〵と淚が流れました

「許してくれよ鹿毛よ、私達は決してお前を棄てたかつたのではない、お前を連れてゐたのではお國のために充分の働きが出來なかつたからなのだ、なあ鹿毛よお國のためだといへばお前も決して怒らないだらう」

兵隊さんは人に言ふやうに馬にいつて聞かせました、馬もそれがわかつたのか首をコクンと振りました

また、皆さんこの馬達は捨てられはしたが二十里程もある遠い野原を主人の後を慕つてトボ〳〵歸つて來たのです、後の六頭はとう〳〵途中で死んだのでせう、兵隊さん達はその夜歸つて來た馬に充分美味しい御飯をやると共に死んだ馬の盛んなお葬式をしてやりました

第十七回 こどもの考へもの

坊ちやんに どこか間違ひがある

皆さん寫眞をよくごらん下さい、この二人の坊ちやんにドコか間違つてゐるところはありませんか、もし自分でわからなかつたらお父さまでもお母さまでも、どなたにでもかまひませんから考へていたゞいて來る三十日までに大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」あてにハガキでお答へください、いつもの通り二十名にご褒美をあげます

第十五回の答 左へゆく

第十五回の考へもの、電車は左のレールを通つてゆくといふのが當つてゐました、籤をひいた結果、左の方にご褒美を差上げることにしました、滿鐵線の方には直接ご褒美をお送りしますが、大連市內の方にはハガキをあげますから、それを持つておいでになつて本社で賞品とお引かへ下さい

× ×

なほご褒美の中にある森永のチョコレートとミルクキヤラメルの空箱は是非お菓子やさんの支那事變の「戰傷兵士を勞はりませう」とかいた箱にお入れ下さい

當籤者

▲大連石黑貞雄▲同小寺修▲同山田八重▲同中島俊雄▲同中村博行▲同宮西二子▲同太田キミコ▲同寺田善子▲同藤井茂一▲同木邊賢司▲同佐藤武甫▲同田伏久夫▲同吉岡ヨシ子▲同首藤俊彦▲同寺岡テイ▲奉天原昇▲同水間昌二▲得利寺松永弘▲蘇家屯山內滿雄▲撫順三浦ツルエ

手工 おててをつないだ切り拔き人形

けふは、お手々をつないだお人形さんを切りぬきませう、紙は何でもかまひませんがなるだけ長い方がお人形さんの數がおほくなつておもしろいでせう。お人形さんの身長は七センチにでも十センチにでも構ひません、皆さんのお好きな高さに先づ紙を切つてしまひます、そしてそれを三センチか四センチぐらゐの幅に全部折り曲ますそれが出來ましたら圖の樣に半分に折つてお人形さんのカラダを半分だけきれいに描いて下さい、かけましたら折り目のところだけのこして切りぬきます、さあひろげてごらんなさい、お手々をつないだ長いお人形さんが出來たでせう これをクレイヨンでぬれば一層きれいになります

折り目　折り目

英國がだん〳〵沈んでゆく ◇—そして建物が傾く

ロンドンといへばイギリスの首府で、世界でも一二を爭ふ大都會だといふことは、みなさんもよく御ぞんじでせう、ところがこの大ロンドンが年々土の中に沈んで行くといふことが、最近イギリスの陸軍測量班ロングフイールド大尉の調査で始めてわかりました、はかつて見ますとイングランド銀行の大きな建物は今から六十八年前の位置に比べると恰度七インチ土の中に沈んでゐます、また有名なセントポール寺院もまた七インチ沈んでゐますが、惡いことにはだん〳〵かたむいて來てゐます、そうしてこのまゝほつておけば、しまひには倒れてしまうでせう、これは大變だといふので、英國のえらい學者が寄つてしらべて見ますと又大變なことがわかりました、それは、ロンドンどころか、大英帝國の本土全部が、だん〳〵海の中に沈んで行くといふのです、その沈むわりあひは百年について九インチです、さしあたりの心配はまあありませんが、或る海岸のがけをしらべて見ると大昔から今までの間に七十フイートも沈んでゐるそうです

コドモまんぐゎ パパの万年筆 はらやすをユ

フランスに テニス學校

フランスは世界中で一番テニスに強い國です、ところが今年の試合ではもう少しでアメリカにまけるところでした、それでこの名譽ある世界一のほこりを他の國にとられては大へんだといふので、今度フランス・テニス協會ではテニスの學校をつくりました、第一回の入學生は二十五人程ですが、この學校ではテニスの戰法、實際試合の方法、スポーツ體育等を敎へるので、テニスの戰法は活動寫眞で敎へることになつてゐるそうです 世界にはいろ〳〵變つた學校もありますが、テニスの學校は始めてゞす

ケフ ノ ヅグワ

コレ ハ コブモチ ノ ラクダ サン デス。 オセナ ニ ノセタ クダモノ ハ ナニト ナニ。 ラクダサン アルケバ クビ ノ オスズ ガ リン ト ナリマス。

忠義の小勇士　軍用犬の訓練

奉天独立守備隊

貴志大尉のお話

悪い匪賊が滿洲の各地に、はびこつて、忠義な軍用犬が人間もおよばないやうな勇ましい働きをしてゐることは、何べんも新聞に出たので皆さんもご存じでせう、奉天の獨立守備隊には名譽の戰死をとげた軍用犬のために立派な忠魂碑がたてられて兵隊さんが毎日おまゐりしてゐます

これは忠義な軍用犬のお話

今年の八月末でした、大連の玉置といふ人から軍隊に貰はれていつたピック號といふ犬は北滿の通遼といふところで、四十名からの匪賊の中に飛び込んでいつて二名を喰ひ殺しましたが、このときピック號は胸とお腹に四發のピストルの創をうけました、けれどピック號はなほひるまず賊を追撃しましたが、あはれにも力つきてバッタりたほれてしまひました。

また海城では夜の歩哨にたつてゐたヒーロー號といふ犬が不意に何か知らせるやうに盛んに吠えるので兵隊さんが怪しいと思つて戰爭の用意をして待ちかまへてゐると果してそれから二十分ほどたつて五十名ばかりの賊が物凄い勢ひで襲撃して來ましたので、早速兵隊さんたちはこれと戰つて撃退しました、この時もしもヒーロー號がゐなかつたらどうなつたことでせう、海城の人たちはこの犬に救はれたといつてもよいのです。

軍用犬はなぜ大切なのか

軍用犬は人間が見えない遠い暗闇のなかで見張りをしたり、鋭い耳で足音をきゝつけたりするのに大へん役だちます、このために流石の匪賊も隨分へいこうしたのです

奉天獨立守備隊の軍犬班は今年の三月に出來て澤山の犬を訓練してゐますが、わづか二ケ月しかたゝない五月には大切な役目を言ひつかつて洮南や營口、安東など滿洲いたるところで非常なお手柄をたてました。

主人の命令をよくまもる

軍用犬はどんな苦しいつらいことでも主人の命令であればよく守りよろこんで死んでゆきます、この忠義な軍用犬は日本の軍人のもつてゐる大和魂を一番よく知つてゐる可愛いけものなのです。

このごろ軍犬班には自分の子供のやうに大切にそだてた犬を「どうかお國のために働かせて下さい」といつてつれて來る人たちが多くなりました、またこの勇敢な軍用犬のために、おいしいビスケットなどの慰問品を贈つて來る人もあります。

軍用犬を育てる兵隊さんの苦心

さて、こんなに賢い犬をそだてるために兵隊さんたちはどんなに苦心してゐるかお話しませう。

軍用犬を教育するのに一ばん大切なことは「人と犬が一しよになつて暮す」といふことです、だから犬小屋の手入れから、食事の世話まで一切親のやうに親切にしてやらなければなりません、そして可愛がるのです、だんだんなついて來ると今度はしつけです、さうして次第に主人の命令を絶對きくやうにしてゆくのです。

「立てッ」「坐れッ」「進めッ」などいふ命令をなんでも聞きわけるやうになるまでには、兵隊さん自身も泥まみれになつて寢たり坐つたり、その通りにして教へてやります、こうして本になる訓練がすみますと今度はこれ等の應用訓練をはじめるのです、樹の上の帽子をとらせたり、向ふにある上着をもつてこさせたりして、次第に斥候に出したり、歩哨にたゝせたりするやうにするのです。

病氣に罹れば寢ずに介抱

この間、デイステンパーといふ病氣がはやつたときには、兵隊さんは自分の上着を脫いで犬にきせ、自分のタオルで背中をマッサージしてやるなど三日三晩も寢ないで介抱してやつたのです、こんなにして親子のやうに可愛がつてやればこそ、彈丸の下でも、槍の中でも主人の命令をよく守つて勇敢に働くのです。

【1】ボクハ ヘイタイサン ダイスキヨ ト イヒタソウナ カホシタ グンヨウケン
【2】「マモレ」ト イフ ヘイタイサンノ メイレイヲ キイテ ボウシノ バンヲ シテ ヰマス
【3】コンナニ タカイキ ニモ ヘイキデ グングン ノボリマス
【4】「フセ!・」ノ メイレイ ニ ネンネ ヲ シマス
【5】タカイ トコロモ イキホヒヨク ピヨン ト トビコエマス
【6】イサマシク センソウ ニ デカケタ グンヨウケン
【7】センソウデ ウチジニ シタ グンヨウケン ヤ グンヨウバト ノ チユウコンヒ

清き一票は誰れに

旬日に迫つた旅大市議の決戰

鎬を削る選擧事務所

のらくら鯰の議員さんは落第

ツエ伯號の聲

「選擧は大好きだ」ツエツペリン饅頭の主は狹苦しい屋臺店から聰なつき出して

「いつ頃から投票してゐるかつて?わつしや明治三十九年から大連にゐますよ、こゝ(西廣場)だつてその頃は一軒の家もない草原だつたよ、市會が出來て彼これ十年にもなりますが、たゞの一度だつて投票を休んだことはありません、義務ですからなア」

「どんな人が好きかつて?ちやんともうこの肚で決まつてゐる、ノラクラ鯰みたいな議員は落第、よくても惡くても反對を押切つて自分の信念を貫ぬくだけの張のある人でなくちやあ……」

陸と關係薄く力もはいらん

漁師のおつさん

「沖に出とつても入れられるちゆうが新聞屋さん、知らんな?」叫ぶやうな大聲で發動機船のおつさんはまづ不在投票を論ずる

「漁船は九十ぱいもゐるが精々二十ぱい棧橋につくかナ、おい達やあんまり陸と關係なかけんに、大して力も這入らんですばい、一週間ぶりに歸つてきたつたつて、また次の晩にや出かけんけやならんし、着物きかへて選擧にゆくほどのこともなかばつてん」默殺とまでゆかなくともさつぱり無頓着じやアある

これがほんとの白紙てんですネ

線路工夫君

イヤ今年初めてです、どんな人を入れるかつて?わしらの生活は餘りに緣が薄いですよ、市會の新聞記事だつてろくに注意してみたこともなし大した感興も沸きませんれ、第一事情を知らないんだし從つて不滿も希望もありませんナ、これがほんとの白紙と言ふんでせうハヽヽ、矢張り自分の會社の人でも入れるより外ないじやありませんか

同縣人など一向眼中になしだ

床屋さん曰く

「大分油が乘つてきましたぜ、お客さんの話では二百票ありや安全だといひますが…」

靴墨の抽斗から古い收納簿を出してくる

「この前は最高五百五十六、その前は四百二十七票でしたナ」

丹念に書き入れた得票がこの人の熱心さを語つてゐる

「市會の記事は平常から注意して讀んでゐます、よく選擧のときだけチヤホヤするろつて憤慨する人もありますが私やさうは思ひません、市のために働いて下さる議員の人達には感謝こそすれ不滿など勿論ないし注文もありませんれ、演說會にはゆきたくても商賣柄ゆけないので推薦狀や新聞記事をよく見た上で決めやうと思つてゐます、同縣人ですか否やそんなもん一向眼中にありませんナ」

ケチな障壁は築きませんよ

滿鐵現業員

準備クレーンに働く現業員を訪れて高い梯子をよぢ登つてゆくと強い風で吹きとばされさうだ

「寒いですな」

「日本一の結核療養所ですよ」

小人のやうな苦力を見下ろして金釦の青年は聰かだ

「同縣人だなんて騷ぐのは馬鹿げてませんか?會社からも大部出てますが障壁はソンなケチな障壁は築きませんよ、どんな人が好きかつて?これからですよ、推薦狀も熟讀し演說會にも出た上できめたらいゝでせう、會社の幹部も理解があつて決して勸誘や運動めいたこともなく全く自由意志を尊重してゐますよ」

議員なんて商賣は金儲じやねえ

魚屋のあにい

なあに熱心で眞面目でせえありやいゝんだよ、この頃の市會はあんまり緊張しちやあゐれえ樣だナ。選擧の時だけペコペコお辭儀しやあがつてサ當選すりやあ獨りで市會議員になつた樣なツラしやあがる、そんな奴あ俺あ大嫌えだ、議員なんか金儲けぢやれえつてことよ、まあ精一パイ市の爲めに働く人に近頃の流行言葉で云ふ淸き一票つて奴あ入れ樣さ御免よ。

仕方ありません。これも人情てす

――郵便集配人――

選擧が始まると年賀狀以上に忙しくて閉口です、朝の四時から夜の九時まで讀む餘裕もありません、さあ誰を入れますか?立候補するやうな偉い人にはもとより一面識もなし人物手腕もわからないとすれば、結局自分に少しでも近いもの、同縣人や紹介のある者に入れるのは、こりや人情ですよ

×

市會への不滿?希望?それよりか職掌柄立候補者への希望は大いにありますナ――宣言書や推薦狀の宛名を親切に書いて欲しいです、宛番地の下にビルの名をちよつと書いてくれりやすぐ判るものを一枚の葉書で十何軒といふ同番地を虱つぶしに何べん探しても見つからない時は怨めしくて泣き出したくなりますよ

諧謔小說 戀愛突進記

今井泰三

『一』

都會の盛り場カフエー街を、田中と脇田が繋がり合つて歩いてゐた。ワンステツプでもなし、といつて散歩の足取りにしては込み入つてゐる。却て電信柱の方でヒヤ／＼するといふ歩きつきだ。

「コリヤ脇田ア、おりあ考へたぞッ」

田中は脇田の肩をグワンと叩いた。

「ア痛ッ、そんなに痛い考へ方があるかッ」

「痛い?馬鹿、醉つ拂ひのくせに痛いなんて生意氣だ」

「醉つ拂つたつて神經は麻痺して居らん、牛醉ひ本性違はずだ、一體何を考へたんだ?」

「つく／＼考へたんだ。斯うしてカフエーからカフエー、バーからバーを廻り歩いて俺達は一體何を得やうといふんだ」

「そりあ判つてるぢやないか。カクテルに女給のエロ・バーの客にその他に何を求めるものがあるといふんだ」

「然うだらう?何よりも第一に求めるものは、女給のエロなんだ。ところが何うだ、俺達の此の慘澹たる光景は斯うして二人氣を揃へてカフエー廻禮幾日かに亘つても一向エロらしいエロを攝取して居らんぢやないか」

「そりやア俺達はあんまりハシゴ過ぎるからだ。毎晩少くとも五軒のハシゴ——けふもこれで三軒目の道中ぢやないか。女給のエロだつて急行列車のやうに俺達の前を掠めるに過ぎない」

「してみると俺達はエロの漂泊者だ。滯のない船だ。何うだ脇田、もうそろ／＼何所かへ碇泊しやうか」

「一軒の家にきめるのか?」

「然うだ、一軒の家、一人の女、つまり目標を定めるんだ。漫然たる砲撃をやめて、此奴と思ふ奴を狙撃するんだ」

「ところでお互ひのゴ面相がれ」

「馬鹿、千九百三十二年の戀は顔ではない、ダンゼンこれだ!」

田中は傲然として頭腦を指して見せた。

「それともう一つこれだ」

脇田は腕を指して見せた。

「ウーム心か」

「いや、ポケットだ」

「成程、ポケット百パーセント、然う思へば間違ひはない。だから俺はこれから行く所で俺達を最も歡待してくれた女給に十圓のチップをやる。それが俺の戀の烽火だ。若し俺が十圓のチップをやる女があつたら、それが俺の狙撃しやうとする的であるといふ事を君は信じて宜しい」

「然うか。ぢやア俺も散兵線はやめて、密集突撃と出掛けやう。御同樣俺が十圓遣る女があつたら、それがすなはち——」

「わかつた。お互に首途を祝さうブラボウ」

間もなく田中はバー・エロでサン子といふ女を見出した彼女は斷髮で、美人で、唇は眞紅に塗り、靴はハイヒルで、そしてとても豐富な愛嬌をもつてゐた。だから二人とも揉み苦茶になるほど歡待された。

「あたしの腕、あなたのお首を要求してますのよサロメみたいに」

「ひえッ?」

「ホ、、、でも優しいサロメなの」

サン子はにつと笑ひながら、丸／＼した右腕を伸ばして、やんわりと田中の首を抱えた。

「ウワッ……」

脇田が妬いて顔をかゝへると、その首にサン子の空いてゐる左腕がかゝつて來た。

「左の腕にも滿足をさせてやりますわ。あゝあたし、何といふ幸福な氣持でせう」

サン子は二人の首を抱えて、眼を細めた。

「君、これ少いけど……」

歸る時十圓札が、サン子の手に握らされた。

「僕も、少いけど……」

一方からも同じ札が來た。

「オヤ?」

「オヤ?」

『二』

「田中、おごれ、電話だ」

脇田がニヤ／＼笑ひながら、執務中の田中に取次いだ。

「フム、一々おごつてゐて堪るものか」

「アレだ。あんまり長く話してゐるなよ。電話口が有平糖のやうにベトついて仕樣がない」

「それめ、それめ……ア、モシ／＼」

聲に應じて、電話線をビロードのやうなサン子の聲が傳はつて來た。

「モシ／＼、戀しきTさまですの?」

「ハア、その戀しきTさまですが然ういふ聲は確に懷しき、慕はしきサン子さんだれえ?」

「きのふお見えになるかと思つたら、いらつしやらなかつたのね?あたしのことなんざ、もうおとゝいの晩のビフテキくらゐに忘れておしまひになつたんでせう?」

「あゝ、ビフテキのやうに忘れてしまつた。其代り戀人のやうに思ひ出されてしやうがないんだよ」

「アラ、お上手ね。それは然うとあたしけふこれから三越へ洋服を買ひに行きますの、柄を見立てゝ戴きたいと思ふんですが、一緒に行つて下さらない?」

「さあ……」

これは「さあ」と言はざるを得なかつた。三越といへば贅澤と虚榮の御問屋だ、そこへ虚榮の總本家の女給サン子、これはウツカリ行つて、どんな突發事件が起らぬとも限らない。

「ア、ラ、あの……ミラネーゼ好いわれえ」

そんな事にでもなつたら……懷に金があれば問題はないが、月の半を過ぎて幾日、月給はもうすつかりカクテル代とチツプにしてしまつて、財布の風通しがよくなつてゐる最中だから、これは君子危ふきに近づかずといふ結論になる。

「何うなすつたの?默つちまつて針でも折れて?」

「馬鹿、蓄音機ぢやあるまいし、實はソノ……急に差し込みが來て

れ」

「ア、ラお腹が痛いんですの?可けないわれ、ぢや御一緒に行つて戴けないのれ、それぢやYさんに行つて戴かうかしら、Yさんに一寸出てもらつて下さらない?」

「おーや、おや」

已むなく田中は犠利な脇田に讓渡しなければならなかつた。

「有難い。あの女實に公平だれ」

脇田は兎のやうに電話機に飛付いて「ア、モシ／＼」

「アラYさん、あなたお腹痛くない?」

「え?」

「ぼ、僕のお腹かい?」

「お腹いたくないこと?」

「エ、」

「僕のだつたら別に……ちよつと空いてゐる位の程度で……」

「だつたら、あたしと一緒に三越へ行つて下さらない?」

脇田はその日は折よく洋服屋に支拂ふ金をポケットに入れて來てゐた。彼は好機逸すべからずと二つ返事で快諾した。が、物の一時間程すると、彼はヒヨツコリ歸つて來た。

「何うしたい?色男、記念にオパールか何かのリングつてことにでもならなかつたかい?」

田中は待ち構へてゐて訊いた。

「イヤ、其處までは行かなかつたが、彼女は俺の好意を七十パーセント程着る事になつたよ」

「七十パーセント?それは亦何うて?」

「彼女の洋服は六十圓だつた。がしかし彼女は二十圓しかの持合せがなかつた。四十圓足りない。そこで俺がその不足を補つてやつた。だから彼女は不足の四十圓即ち總額の七十パーセントといふ俺の好意をその洋服に入れて着ながら、毎晩あのバーでサービスをする譯だ。俺といふものが始終彼女に取り付いてゐる、然う思ふと、俺はとても愉快で堪らないんだよ。ウフ……」

『三』

それからバー・エロの成績は田中の方が敗け目になつた。たとへば彼と脇田とがボツクスで相對して坐つてゐるとゝ、サン子がその脇にベツタリ坐る度數の比率が、三對一の割で脇田の方が凌駕すること遙かに上だ。

「成程いつか云つた通り、一九三二年の戀愛は顔より頭、より金だ。よし、其なら俺にも量見がある」

田中は會社から給料の前借りをして、新に戰備を整へた。

「何うだれ、サン子ちやん、相當の値段で、實はそれ程高くもない——つまりソノ品物はブルで値段がプロといふその邊の所で、何か欲しいものはないかれ?」

いつか、そんな事を言ひ出す機會もがなと狙つてゐると、ちよつと的を外れた妙チキリンの機會がやつて來た。

二人がいつもの通り、バー・エロの二階でカクテル、グラスを傾けながらトグロを巻いてゐると、殷々として起る季節はづれの雷鳴り中にも一番大きな奴が、ドシンと落雷らしい地響きを打たして鳴つたと思ふと、いきなり電氣が消えて、その機みに足踏み外したかガタ／＼ドタンと誰か階段を落ちる物凄い音がした。落ちたのはサン子であつた。彼女は取つて世界中で一番與し易いものは男性で、一番苦手が雷であつたのだ。

サン子は腰を強か打つて、階段下で氣絶した、氣が着いてから、却々の重傷らしく起きあがれなかつた。バーの中は彼女を取り卷いて上を下への騷ぎとなつた。これを好い機會に、勘定をそのまゝスツと消えて行つた要領の好い客もあつた。巡査までやつて來た。

田中は機會を惠んでくれた雷神に對して滿腔の謝意を捧げた。彼は英雄の如く叫んだ。

「醫者だ、病院だ、自動車だ!」

彼は自動車にサン子を抱へ込んで、醫師と看護婦と附添ひの家族を一人で兼ねたやうな顔をしてたゞ一人で乘り込んだ。

「運轉手、何でも可いから、大きさうな病院へ連れてつてくれ」

田中は昂奮しながら、然う命じた。

「本當に御厄介になりますわ」と病院のベツドで一通りの手當が濟むと、サン子は感謝の顔を上げて言つた。しかし彼女は心細げであつた「でもあたし、こんなに入院なんかしても、少しも持ち合せがないんですもの」

「そんな事心配する必要はないさ今あちらで一週間分の入院料を拂つて來たばかりの所だから」

田中は小鼻をピヨコツカセて言つた。實は一週間もの入院は大袈裟だつたが、彼女を斯うして此のセンチメンタルな一室に相當の期間置く事は、戀愛の進行上まことに好都合だと思つたからだつた「アラ、あなた、何て親切な方なんでせう?あたし、ダンゼンあなたが好きになつたわ」

それで、もう田中は大方戀の凱歌を擧げてゐた。

が、その夜一晩田中が看病して翌朝歸つて午後に來て見ると、サン子はもうちやんと退院して、白いベツトが藻拔けの殻になつてゐた。彼はサン子の置手紙を看護婦から渡された。

あたし折角のあなたの御厚意をむざ／＼と入院料なんかに徒費して了ふに忍びません。それで最も有意義に御厚意を戴く意味で、あと六日分の入院料で錦紗を一枚買ふ事にしました、着物が一番好い記念だからですわ。陰氣な病院よりも青い灯赤い灯のカフエーがあたしにとつて最もよい保養の場所なんですわ。それにあたし、昨夜のはほんの一時の痛みで直に癒つたのですけど切角のあなたの御親切を無にするのも何と思ひまして、朝まで病人でゐましたの、間違ひなくエロへいらつしやいましれ。買つた錦紗の柄を見て戴きますから。

田中は手紙を破つて會社の事務所に歸つて來た。

「オイ脇田、エロは急行列車に限るな、滯のない船、それがやつぱり暢氣のやうだ」(をはり)

ドロ的の仲間入り

佐方幸

醉つて歸宅した男、閉め出しに合つて弱つてゐたが、泥棒の塀を乘り越えるのを見て

『オイ、すまないが俺も一緒に入れてくれ!』

隣りのラヂオ

次朗えがく

○「マアこのお菓子をあなたがお作りになつたの、よく色んなことを知つてゐらつしやいますわれ」

△「恐れ入りましたわ。じつは昨日お宅のラヂオの放送を盜み聽きして作つて見ましたので……」

本溪湖 戀は盲目 响山の言傳へ

新郎、得意の絶頂から 魔の井戸"响井のドン底へ

無煙炭で知られた滿鐵安奉線の本溪湖は一名、窯街といつて、古くから水甕などの土器を造つてゐました。時代はいつ頃のことか判然しませんが、兎に角このお話は清朝以來の事件であるとほゞ判斷することが出來ます。

×

邊鄙な山麓の窯街に裕福な一人の金持がありました、息子の張家郎は父の名望を繼ぐには餘りに貧素な顔の持主でした、年頃になつて近隣の誰彼が嫁取りして樂しい生活に移つてゆくことが張貨郎自身には、とり殘されてゆくやうな寂しさを感じるのでした、これを知つた兩親の苦勞も並大抵ではありません。

×

だが惠まれなかつた張貨郎にも春が來ました、世にも稀な美しい花嫁を兩親の心づくしで娶ることが出來たのです、貨郎はこの時程強く父母の恩を有難く感じたことはありませんでした、盛大な披露宴が芽出度く終りましたが花婿の有頂天に引きかへて花嫁はなぜか憂鬱でした、何も知らない姑たちは新妻の羞恥がこんなに寂しくさせるんだと信じて氣にもとめなかつたのです。

×

喜びと悲しみの兩極端を織まぜた二人の新婚生活が永い間續いて或日、憂鬱な花嫁は言ひました

「いいお天氣ですわ、妾を散歩につれていつて下さらない?」

貨郎は且つてみたことのない新妻の晴れやかな微笑と鶯のやうに朗かな聲を聞いて、太陽が十倍も大きくなつたやうな明るさを感じました。

×

睦まじく手をとりあつた二人は、これみよがしに漸やく町のすみから隅まで愛の示威行進を幾度びも繰返してとう／＼响山の頂上にまできてしまひました、貨郎は生れて初めてこんなに得意になることが出來たのでした、頂上の小さな平地に深い井戸があります、响井といつて太子河に通ずると信じられて色々な迷信を有つてゐました

×

深い井戸底から吹きあげる涼風は汗ばんだ二人の肌を快よくなでて人里離れた二人きりのささやきを一層樂しいものにしてくれました子供のやうにはしやいだ貨郎は足下にある石塊を鞋の先で蹴落してみました

「ぼおうん」と陰に籠つた反響が何かしら氣味惡い神秘を包んでゐるやうでした、その途端「あつ」と叫んで大きなものが落ち込みました、有頂天になつてゐた貨郎が奈落の底までつき落されたのです

×

戀は人を盲にするばかりでなく、神のやうに美しい新妻を毒婦にしました、この新妻が愛人とゝもに何處へか姿を消したこと勿論です何も知らない貨郎こそほんとうに氣の毒な不幸者でした、幾日かたつて通りかゝつた村人が井戸底で氣味惡い唸り聲をきゝました、救ひあげられた貨郎は危ふいところを命拾ひしたけれど過ぎ去つた春の憂鬱も、新婚の夢も一切忘れた白痴になつてゐました。

×

本溪湖の西北に聳える响山の頂上にある响井の底にはこんなエピソードを包んで今でも魔の井戸だと傳へられてゐます。

十月二十三日 「九月十八日夜以來我軍の執りたる軍事行動は專ら中國軍隊及び兵匪の無法なる攻撃に對し軍自身を防衞し且南滿洲鐵道及び帝國臣民の生命財産を保護するの必要に基きたるに外ならず」と滿洲事變の勃發は支那の不法行爲なる旨を三條に亘り力説、不戰條約に基く十一ヶ國の通牒に對し帝國政府より關係國に回答す▲富士山の五合目以上に例年より十日も早く大雪降る、頂上一尺二、三寸、五合目で三、四寸▲大連市長の後任に小川順之助氏を推薦することに大連市會滿場一致す

同二十四日 滿洲事變に對し帝國政府がしば／＼聲明を發し誠意を披瀝せるに拘らず聯盟理事會が飽くまで日本に對し期限附撤兵を主張してゐるのはその裏面に英國があり巧にブリアン議長を踊らせてゐること明白となる▲滿洲事變發生以來、今日までに支那兵匪に虐殺されたわが同胞實に一千九百名▲聯盟公開理事會で日本案一對十三で否決さる

同二十五日 麻布歩兵第三聯隊出身者が建立した永師營南方高地の「功烈不朽」の記念碑と第一堡壘の碑石竣工、盛な除幕式を擧ぐ▲慌たゞしい冬の訪れ!奉天に初雪、前年に比べ四五日早い

同二十六日 一般財界の深刻な不況に比例してだん／＼注意兒が多くなり、且つ素質も惡化する傾向にあるとあつて關東廳學務課が氣を揉む▲約三百名の大馬賊團が千山附屬地を襲撃鞍山署員らこれと交戰し、大連署より應援出動中の山本、矢野、塘內三巡査傷つく▲大連に初雪平年より十一日早い

同二十七日 大連市濱町の老舗で知られた和洋雜貨商一ノ瀬商會、五萬五千圓の保證債務を被り差押へられ、遂に閉店二十餘年を誇る店舗を明け渡し冬物を債權者側で大賣出し

同二十八日 帝國政府は軍備一ケ年休日案に關し聯盟事務總長ドラモンド氏に對して受諾回答を發す

同二十九日 「日本は自衞策として斷乎支那を膺懲せよ」と長江筋二十萬の邦人いよ／＼決意固く、上海で邦人大會を開くといきまく▲中村震太郎一行四名を銃殺のうへ石油を注いで燒き、遺骨まで碎いて證據湮滅を圖つた——所謂中村大尉事件の眞相、關東軍司令部より發表さる

無一物になるまで

よせばいゝのに彼は時代遅れにも徒歩旅行なるものを企てた。ある山道へさしかゝつた時不意に三人ばかりの暴漢に襲はれて、財布はもとより所持品と云ふ所持品を盡く奪ひ取られた擧句、着のみ着のまゝで路傍の樹木へ縛りつけられた。

ところが間もなく、多分暴漢達が忘れて行つたのであらう、チヨツキのポケットの懷中時計だけがカチ／＼と鳴つてゐる事に氣がついた。そこへ折よく?また一人の男が通りかゝつたので、彼は縛られたまゝ遭難の次第を一通り物語つた。

「時計だけがチヨツキのポケットに殘されたと云ふのだね?」と男が聞き返した。

「そして君は身動きもできないのだね?」

「えゝ身動きもできないんです」

「さうか、それなら安心して、その時計を頂戴して行けると云ふものだ」

男は最後の所持品も彼から奪つて逃走した。

なんせんす・るーむ

一錢でビール

ノドが渇いて堪らない。こんな時にキユウツとビールの一杯を引つかけたら、どんなにうまいだらうと思つたが、相にく彼のポケットには僅かに一錢しかなかつた。この一錢でビールを呑む方法はないか、と思案した彼は何を思ひついたか通りがかりのバーへつか／＼とはいつて行つた。折しもビールの大コップを片手に、口へ持つて行かうとしてゐる男を見つけたので、

「もしもし、僕は手品師なんですがね、あなたの眼の前で、あなたにみつけられずにそのビールを呑んで見せませうか。もし見つかつたら、これ此金を賭けてもいゝ」

「へえ、それなら、やつてみな」

そこで彼はそのビールを一息に呑みほした。

「どうです、御覽の通り」

「なんだ瞭り見えたぢやないか」

「さうですか、それなら僕の負けだ。はい一錢!」

だが皆さんはこんな眞似をしてはなりません。

今週の歴史

十月二十三日……始めて巡査を置かる(明治四年)

同二十四日……熊本の亂(明治八年)東洋モス爭議更に激化負傷者七十名を出す(昭和五年)

同二十五日……國際勞働局世界の失業者千五百萬人と發表す(昭和五年)

同二十六日……文武官進階の制を定む(天武帝七年)

同二十七日……伊藤公暗殺さる(明治四十二年)皇居を宮城と改稱す(明治二十一年)臺灣蕃社叛亂駐在所全滅す(昭和五年)

同二十八日……濃尾大地震(明治二十四年)三年兵役を二年とす(明治四十年)

同二十九日……大日本史を幕府に奉る(享保五年)刑法を定む(明治元年)

今週の獻立

大連羽衣高女四年生獻立

	朝	晝	夕
日	みそ汁(キャベツあげ)、納豆おろし和へ	はんぺん付燒、三葉の玉子とじ汁	すき燒鍋(鶏のもつ、蒟蒻、燒豆腐、青菜)
月	みそ汁(ねぎ、とうふ)、燒海苔	鰤照燒、卸大根	オムレツ(鶏肉、玉葱)、野菜スープ(玉葱、ジヤガ芋、人參)
火	みそ汁(莢いんげんジヤガ芋)、小魚佃煮	あんかけ豆腐、金山寺みそ	フライ(鰆、松茸)、サラド(キャベツ)
水	パン(バター、ジャム)、小豆粥、果物	キャベツカレー煮、清汁(すいさん)	おでん(蒟蒻、里芋、がんもどき)、若芽、胡瓜の酢物
木	みそ汁(若芽)、お多福豆	菠薐草入り玉子燒き、すりいも三杯酢	肉團子の揚物、清汁(賽形とうふ、もみのり)
金	みそ汁(里芋、菠薐草)、玉子の落燒	豚といんげん煮付、らつきよう	鮭の粕汁(じやが芋、大根、人參)、あちやら漬
土	みそ汁(きりぼし、油あげ)、昆布まき	サラド(じやが芋、キャベツ、ハム)	ねぎま鍋、甘酢和へ(大根、人參油揚)

匪賊の影なく 通化方面人心安定
東邊道兵匪討伐戰況

東邊道方面における兵匪の投降する者逐次增加しつゝあるが、通化縣三十餘村には今や殆ど匪賊なく人心漸次安定しそれぐ農耕に勵んでゐる

東地區

唐聚五の通化逃走の際拉致せられ途中脱走して十八日通化に歸來した鍋田某の談によれば唐聚五及び孫秀岩は手兵約五百、馬車三十車と共に十四日午後十時乃至十一時半までの間に通化を脱出し十五日朝熱水河子から八道溝方面に退走して來た數百名の兵匪と合流し熱水河子方面に遁走する計畫であつたが日滿兩軍の追撃急なるため沿道到る所に馬車、兵器を遺棄し晝夜兼行で北行した、部下は全く統制を失ひ散々逃走しつゝある模樣である

南地區

南橋頭附近にゐる匪賊約三百及び上挾川附近にゐた匪賊百五十名は撫順縣廳に歸順を申出で二十日歸順式を擧行した、又營盤にて歸順した匪賊は撫順守備隊長監視の下に盛大な歸順式を行ひ小銃百二十五洋砲二百五十、拳銃十四を納入して何れも歸農した、また中央地區では服部○團の各警備隊は山中に逃走した匪賊を捜査し討伐中である＝寫眞は唐聚五が通化方面で亂發した僞造紙幣【奉天電話】

通化西安方面 電信復舊

奉天電政管理局では特產出廻期を控へ且つ秩序恢復しつゝある通化江橋、西豐、西安、朝陽鎭等の電信恢復のため同方面に調査員を派遣したがその結果永らく通信連絡絶えてゐた同地方の電信復舊に着手する筈である、なほ電線が數ケ月振りに開通したことゝて物資飢饉に陷つてゐた沿線各地より奉天への注文殺到し殊に靴下、手袋等の編織品は奉天の日滿商人のストックを一掃した程である【奉天電話】

將來新工業の勃興を期待
岸商工省技師が視察

北滿各地の工業方面について約二ケ月半に亘つて視察中であつた商工省技師岸武八氏は語る

私は吉林新京錦州方面から奉天附近の工業は大小に拘らず殆んど隈なく視察調査したが滿洲工業は奥地の關稅問題の解決に依つて非常に發展するものと見てゐる、滿洲において產出し生產された原料又は製品を安い稅金又は稅金を全廢する事に依つてよりよく工業を發達せしめ將來新工業の勃興を大いに期待し得る、從來滿洲の工業は例へば滿鐵等の手に依り又は滿鐵の援助に依つてのみその消長を保つてゐる傾向あり自力で立つ氣慨に乏しく、他を頼る事に依つてその發展に刺激なかき非常に滿洲に於ける工業の發達を阻害してゐた樣に思はれる、これは充分考へればならぬ事で滿洲の工業は充分その發達の素質を持ち乍ら、持ち腐れの態である、私はこの滿洲の工業を温室育ちと言ふがもつと天日に晒しのびくと伸びる素質をそのまゝ伸ばしたならば素晴らしい工業國としての滿洲の出現を見る事が出來ると斷言する、然しその他詳しい事具體的な事は今玆で御話しする事が出來ない

東京市電形勢次第に惡化
罷業の勃發を警戒中

【東京二十一日發】市電當局から更に三百名の强制退職と賞與諸手當大削減の内示を受けた東交組合側の執行委員長以下各執行委員は二十一日午後本部で執行委員會を開き直に各支部職場の意見をまとめて居るが各車庫工場變電所等とも靜穩さを見せ電車自動車も何等平常と變り無く案外の感を抱かせたが、一方同日夕刻より中野、佐藤、佐伯、阿部、須田、夏目等の東交幹部は何處かに姿を晦まし、何等かの重大なる策謀を凝らして居るものゝ如く今後の成行多大の懸念を抱かせるに至つた、而して東交は二十二日午前十時から中央闘爭委員會を開いて市電當局に對する態度を決定する事になつたが警視廳の罷業を豫想し全協系幹部はこの際共同抗爭を企圖したものあり警視廳及び市電氣局は全協系の策動による突發的一部罷業勃發を懸念し二十一日夜來徹宵警戒して居る一方電氣局では市民の諒解を得るため二十二日パンフレット五十萬を市民に配布した

交渉戰を開始

【東京二十二日發】市電爭議は東交組合新幹部に全協系分子が多數を占め戰略も極めて尖端的に非合法手段をとるものと懸念されてゐた折柄二十一日夜委員長以下各委員當局の監視の目をのがれ淺草某所に會合對策協議の結果先づ交渉戰を開始に決定二十一日當局が提出した三十八項に亙る整理案各項に就き要求希望を提出當局の回答を求めその結果に基き第二段の備へをなす事となつた

外國海員會館の利用者が增えた
各方面から感謝さる

外國船員慰安の目的で海務協會の肝入りで出來た外國海員會館は外國船の入港毎に宣傳につとめた甲斐があつて最近外人船員の利用するものが增加したがこの結果無聊に苦しむこれ等船員が受けた感謝の一端として今回市内山縣通取扱店ブリナー商會を通じてウエルヘルムライン及びポートランドイーストアジヤラインの兩汽船會社から各一百圓の寄附あり又英國東洋艦隊旗艦カンバーランド號は一九三〇年より三年間大連に入港し會館の世話になつたがその返禮の意味で寢具の補修費を送つて來た、かくてシーメンスホームも最近は利用者が增加して來たと

邦人救出に 川島芳子孃出發
けふ令兄と海拉爾へ

【チチハル二十一日發】反軍蘇炳文一味の爲め滿洲里、海拉爾に拘禁中の邦人六百名の運命は今や全く氣遣はれるに至つたが過般來チチハルに在つた問題の人川島芳子は滿洲國發展を願ふの餘り拘禁邦人六百名の運命を一身に擔ひ令兄のチチハル市政局長金璧東氏と共にハイラルに到り反軍に直接降服を促す事となり明日ハイラルに向ふ豫定である（寫眞は川島芳子孃）

東亞倶樂部

中日倶樂部は二十一日午後六時泰華樓に臨時總會を開いたが、會するもの小川市長、古澤綾鈔、井上滿洲製麻、神成季吉、張本政、郡愼亭氏等日滿要人七十餘名、小川副會長議長となりて左の件を議決し了つて晩餐會に移り日滿の美妓酒間を斡旋歡談時を移し八時半散會した

一、名稱を東亞倶樂部と改む
二、武藤長官、林滿鐵總裁、袁金鎧參議、于冲漢監察院長を顧問に推戴す
三、常任理事補缺に早川正雄、黃信之、張洪五の三氏を選擧す
四、決算報告、事務報告

佐賀縣視察團

佐賀縣教育視察團一行十三名は佐賀縣社會教育主事縣視學橋本五郎氏を團長として二週間に亘り奉天新京、吉林、ハルビン等を歷訪してゐたが二十二日午前出帆ばいかる丸にて歸國の途についた

加賀小松町 大火
殆んど全滅

【金澤二十二日發】二十二日午前一時二十分石川縣能美郡小松町活動常設館廣盛館から出火し烈風に煽られ八方に擴がり金澤工兵隊も出動鎭火に努めたが降雨にも拘らず午前六時過ぎより火勢益々猛烈となり八方に火の手を擴げ一昨年三月の大火で七百戸を全燒した復興街を除いた市街の七分通りは烏有に歸し八時半までに約一千數百戸を灰燼に歸し尚火勢猛烈で北陸線は上下とも立往生してゐる

工兵隊が出動

【金澤廿二日發】さしもに猛威をふるつた小松町の大火も第九師團工兵隊出動して破壞作業と消防手必死の作業により午前十時二十分漸く鎭火、全燒家屋六百戸、半燒其他破壞家屋四百戸、合計一千戸罹災民六千名に達した同町は一昨年の大火で七百戸を全燒し漸く復舊したばかりで又復この慘事をみたものである原因目下取調中

初陣に好績
全國大會に出場して 大商相撲部選手歸る

本社主催全滿中等學校學生相撲大會に優勝し更に全國に覇を唱ふべく大阪の大每主催全國大會に出場した大連商業相撲選手一行は教師淸田正憲氏に引率され廿二日入港あめりか丸で學友の拍手に迎へられて歸つたが、淸田氏は語る

何分はじめての出場で心配しましたが案外好い成績を收め出場校七十一校中、中位の好績でした、殊に下島の如きは個人戰の四回戰迄頑張り最後に優勝の高農森澤に惜敗したんでしたが全く惜しい勝負をしました、體格から云ふと大連商業の選手は貧弱でした、來年からはもつと馬力を掛けて大いにやる氣です

けふから工專 校内を開放
創立十周年記念に

「御參觀の方は豆を一つ罐の中に御入れ下さい」と校舍入口に大書され多數の豆と大きな罐が一つおかれてある、これが二十二日工專十周年記念で開放された校舍入口の風景、豆の數で參觀者の數を調べ樣と云ふいとも鮮かな計算法、各科では總てのものを所狹くまで陳列各科專攻の學生が叮嚀に説明して居り高壓試驗室、機械作業室等工專ならでは見られぬものばかりで參觀者の目をそばだゝせるとりわけ明治四十四年時の理事長國澤新兵衞氏大連市中を乘り廻した自動車の珍品日露戰爭當時安奉線で動かしたと云ふ汽罐車等の前は人の黒山である、二十三日も午前九時から四時まで一般に開放されるが定めし賑ふことだらう尙二十二日午後七時から講堂に於いてマンドリン演奏會を催す由（寫眞は開放された機械作業室）

廿九チーム參加し 市民體育ボール大會
愈よ明日大連運動場

大連市役所主催本社後援の第三回市民體育ボール大會は二十三日午前九時より大連運動場に於いて第一部一般男子十六チーム第二部一般女子二組第三部男子中等七組第四部女子中等四組計二十九チーム參加の下に擧行するが、二十二日準備委員集合委員會開催の結果組別け左の如く決定した、尚各組合せは當日抽籤を行ふに付き參加各チームは定刻迄に集合せられたし

▲第一部▲A組百舌倶樂部、滿鐵線友會A組、ダルニー倶樂部滿鐵埠頭F組▲B組滿鐵沙河口研究所、龍人倶樂部、滿鐵線友會B組、DG倶樂部▲C組滿鐵線友會C組、滿鐵鐵道工場全現場シタシム會、親交倶樂部▲D組雜魚倶樂部、オシドリ倶樂部王澤倶樂部、工作工養成所
▲第二部▲沙河口研究所、雲雀倶樂部
▲第三部▲A組一中A組、二中A組、大商A組▲B組一中B組二中B組、二中C組、大商B組
▲第四部▲彌生高女A組同上B組、同上C組、同上D組

滿洲美術展 招待日
來る二十七日

滿洲美術展覽會の搬入期も二十四日中に差迫つたので係員は多忙を極めてゐるが二十三日も特に紀伊町滿洲文化協會に於て終日受附ける、なほ會期は既報の如く二十七日を招待日とし廿八日から三十一日まで本社樓上にて大連を皮切りとし奉天は十一月五日より七日まで奉天ヤマトホテル、九日を滿洲國側のために奉天城内奉天省教育會に於て、新京では十九、二十兩日長春西廣場小學校に於て開催することゝなつた

印刷業組合表彰式

大連印刷業組合では二十三日午前十時より滿日講堂に於て第八回勤續者表彰式を擧行する由

儲からぬホテル 賑ふ大衆向食堂
大坪旅館事務所長の土産話

札幌において開催された日本ホテル協會理事會に出席中であつた滿鐵旅館事務所長大坪正氏は廿二日入港あめりか丸にて歸連したが、船中語る

會議は十月三、四兩日に亙つて行はれ、全國一流のホテル業者約四十名が集つたが、會議の議案としては別に取立て、お話する樣な事はない只不景氣な世相がまざく一同の口から聞かされた帝國ホテル上半期すら八百圓の純益に至つてはむしろナンセンスだ、觀光客の激減も見逃せない、何と云つてもアメリカの不景氣が大いに影響してゐる四千萬ドル位かけたアメリカ一流のホテルも閑古鳥が鳴くと云ふ始末である、外人の來朝は四割八分減と云はれてゐるその意味から云ふとヤマトホテルなぞは事變のお蔭で利用者がグツと增加して惠まれてゐる、參加者一同羨んでゐた、そして今ホテル業者の一つの問題になつてゐる事は大阪市に國際ホテルが出來る事になりそれに對し既存ホテルが躍起となつて反對運動をしてゐる事で、要するに大藏省が低利資金五百萬圓を大阪市に貸して國際觀光局邊りの肝入りで成立せんとするものでこんな不景氣な際そんな事をするよりむしろ我々既存ホテルを救へと云ふのだ、しかしこれは大きな客を呼び込まうとする以上仕方ない事で大阪が商業都市社交の中心地であるだけにやむを得ない事だ、自分は會議以外に各都市のカフエー料理店を見て廻つたが面白い現象はテンセンストアーが發達したと同じ意味で大衆向の食堂が活氣を呈してゐる、卽ち一面から云ふと不景氣を如實に表してゐるんだが大阪南海の高島屋食堂の如き一日五千圓の賣上げがあると云ふ事だ

人妻殺し公判
二十七日開廷

市内兒玉町人妻殺し西崗子公學堂生徒石本槪（二九）にかゝる强盜殺人事件の公判は來る廿七日午前九時から大連地方法院長島裁判長係り開廷に決定した

男裝藝妓放還

男裝で大連署の留置場に昔の夢を追ふてゐた元の百々春こと水流アヤ子（二）は詐欺罪で淺濱係官の取調べを受けてゐたが元の抱主北村席が被害を辨償することによつて告訴取下げとなり二十二日漸く放還された

瀋海線は梅河まで開通

瀋海線はその後復舊ますく進捗し廿一日午後梅河口まで開通、廿二日から客荷の取扱ひを開始することゝなつた

明日のラグビー戰

滿鐵線友會ラグビーチームでは二十三日午後一時より工專グラウンドに於て滿鐵チームと對戰する

天氣予報

二十三日
北西の風やゝ強し
（晴）一時曇
滿潮（午前三時四十分 午後三時五十分）
干潮（午前十時十分 午後十時十分）

各地溫度 廿二日午前十一時

大連	旅順	營口	奉天	長春
一七、〇	一八、〇	一二、〇	七、〇	八、〇

けふの小洋相場（十時） 金百圓は一三三圓六〇錢

小平島で燒死

廿一日午後五時ごろ沙河口管内小平島會李家溝二一番戸農夫李明運（七〇）方より發火急報によつて出動した消防署の活動で同五時卅分同家一棟を全燒して鎭火したがこの火災の際逃げ場を失つた同人孫財子（四）は燒死し妹劉氏（六〇）は大火傷を負つた、原因は煙突の不始末から

運賃請求訴訟

大連市山縣通國際運輸會社は元山府仲町四丁目岡野運送店から相手取られ昭和五年十一月六日より六年四月十六日に至る船運賃及び海上保險料三千五十六圓請求訴訟を二十二日大連地方法院民事部に提起された、また元山府旭町二丁目德興商店からも運賃殘額二千二百五十八圓の請求訴訟を提起されてゐる

西部線一部開通
廿一日から昂々溪迄

東支鐵路當局では二十日臨時々刻表（ハルビン發九時四〇分、昂々溪着一九時四五分、昂々溪發一〇時三〇分、ハルビン着二一時）により混合列車下り一三列車を試驗的に運轉せしめたところ途中故障なく昂々溪に到着したため爾後引續き一二一及一二二列車を運轉せしめることゝなつた由

從つてハルビン昂々溪間は右に依り先づ開通を見た狀態であるがハルビン滿洲里間は昂々溪以西がなほ叛軍占據し且つ富拉爾基昂々溪間嫩江の木橋および鐵橋は先般の滿洲里事件後間も無く破壞せられその程度も竣工二週間以上を要するものゝ如く結局これ等の問題が解決を見ない限り開通の見込はないものとされてゐる

執政に繪畫獻上
東方繪畫協會渡邊畫伯

久しく日華美術の交換に努力を續けてゐた東方繪畫協會幹事渡邊晨畝畫伯は溥儀執政、並びに鄭國務總理に滿洲國成立のよろこびを述べ祝賀の意を言上し心血を注いで描き上げた「孔雀朝天の圖」を獻上すべく廿二日入港あめりか丸で來滿した、船中で語る

執政には今迄ずつと美術方面のお世話を願ひこの前開いた日華美術展なぞへも澤山の寶物や古畫を出品して頂いた、今度はお祝言に旁々九月特におよろこびのため書いておいた三尺五寸に六尺五寸のものと、國務總理へも孔雀双生の圖をもつて來た、今度は滿洲國要路の人達と相談して奉天か新京で建國記念大展覽會を開催し繪畫の方から日滿親善の實をあげたらどうかと思つてゐる（寫眞は渡邊畫伯と獻上品）

夫を相手に離婚訴訟
情婦と同棲し虐待する

大連市二葉町九八番地小島ツメ（三二）は市内伊勢町百六番地小島政太郞（三二）を相手取り離婚請求訴訟を二十二日大連地方法院民事部に提出した

理由は原告ツメは大正六年政太郞と養子緣組したものであるが政太郞は昭和六年十一月頃から逢坂町遊廓水香樓抱藝妓茶目子こと井戸キヌ（二〇）に現を拔かし三人の子供ある家庭を顧ず本年六月茶目子を落籍して九月二十日市内伊勢町百六番地に撞球場ニコく倶樂部を開業、情婦と同棲し、被告はたまに歸宅すれば原告を虐待し常に生傷の絶え間がないといふ有樣で到底夫婦生活を營むことが出來ぬといふにある

國難日本刀（132）

高桑義生作　京極佳夕畫

浪士團と彼（二）

今朝。

兩國橋の上に、人間の生首がかけられた。高札の文言は、橫濱辨天橋のそれと大體おなじもので、殺されたのは、本所相生町の商人箱屋惣兵衞――貿易もやつてゐたし、諸外國の公使、領事館の御用をつとめてゐた。文言の最後には愛國浪士の面々の文字があつた。

この四人づれの旅裝の武士は、群集にまじつて、それを見物して、それから何處へ行くものか、傳馬町牢の脇道にさしかゝつたのである。

問宮は、びつこの男に、

「君はついこの間まで、この中にゐたのださうな。罪人とひと口にいふけれど、案外惡人なんてものはゐないのだらう？」

びつこの男は――眼から上は、ま深に冠つた笠の中で――青く澄んだ氷のやうに冷たい、冴えた面色で、唇をかんだか、何とも答へなかつた。やせてた、痩せた姿だつた。この男から受けるすべての感じが、痛々しく、暗欝だつた。

問宮と佐吉は顔を見合した。

「おい、だてんの……」

と大男は、

「何とかいつたらどうだ」

「ウラ」

わづかに答へた。

「またお前のウムか。苦手だなあ。何とかはき／＼してくれよ」

大男は四十近い分別ざかりで、あから顔の堂々たる風采である。

「今、牢の話が出たのだが……」

と問宮は、年だけに子供ッぽく繰り返した。

「永年この中にゐた君に、直接感想を聞いて見ようといふのだ……」

すると、突然、びつこの男は、

「そいつは自分で入つて見る事ですれ」

「〇……」

三人はあ……といふやうに、顔を、眼を、突き合せた。何といふ返事だ。辛辣な、鋭い言葉だ。

「なるほど……」

ようやく佐吉が、

「たしかな事をいふ。違えねえ。そうだ問宮、自分で入つて見ることだと――」

問宮は顔を赤くした。相手の氣持が反射したのだ。かれはてれた。

そして、

「僕が惡かつたのだ。一言もない。許してくれ」といつた。

「だてんの……」

と大男は、

「なんて實もふたもれえ口の利きやうをするのだ。もう少し何とかならねえもんか。無理もれえが……あんまりだぜ」

「まあいゝよ。僕のいひやうがいけなかつたのだ。許してくれよ」

びつこの男は、無言でうなづいた。その眼が、泣き出すやうに、うるんだかと思ふと、

「お先へ……」

と小さな聲でいつて、かれは三人を殘して、さッさと行つてしまつた。

迅い、恐ろしく迅い。

今まで目にたゝなかつたびつこが、さうして迅く歩くことによつて、極端に目立つた。ひよこ／＼と、まるで踊つてゞもゐるやうにひどく無格好な。

三人は呆氣にとられて、そのうしろ姿を見送つたが、つひに佐吉はプッとふき出してしまつた。

問宮も、大男も苦笑した。

奇怪な姿は、見る見る消えた。

「どうか、氣を惡くしれえで下せえ。可哀さうな男です。わつしは昔から奴を知つてゐる。惡氣のれえ、生いつぱんな――愛嬌のある男でした。おなじならず者でも、まがつた事は爪の垢ほどもしなかつた。いゝ男でしたよ。人間變れば變るものです。命を投げ出して仕へた主人同樣の者が、この牢內で毒害されたとか、自分は娑婆に出たけれども――それが望みで……生憎通り合したものだから、多分その主人の事を思ひ出してゐたのでせう。あんな調子ぢやなかつたんですが――。奴の本當の名は瓢吉といふんです……」

と大男はいつた。

大連觀世會月並會

大連觀世會では二十二日午後六時から磐城町の會所で月並會を催すが番組左の如し

▲番組　三輪、兼平、三井寺、鉢木、小袖曾我、大佛供養▲獨吟　花筐、天鼓、富士太鼓、紘上、實盛、遊行柳、蟻通、松風土車▲仕舞　蟬丸、敦盛、附祝言

梅若綠葉會例會

大連梅若綠葉會では廿三日午前九時から中央公園市社會館で第五十二回謠曲子例會を催すが番組左の如くである

▲素謠天鼓、實盛、佛原、班女、阿漕、經政、雲林院、弱法師、猩々、鐵輪▲連吟草紙洗▲獨吟▲仕舞熊野、經政、玉蔓、鞍馬天狗、融、杜若、加茂、熊坂、田村▲囃子八島、吉野天人、松虫、菊慈童

噂話

けふの定期船が、プレイガイドの峰島氏が松竹大阪支店へ、また中野帝國館主夫人は日活關西支店へ同船して出發▲松竹映畫に關するデマの解決と日活館（大日活）の開館披露映畫が兩氏のお土產となる筈▲映樂館の「滿蒙建國の黎明」はいよ／＼物凄く客足を呼び昨夜の如きは七時前に木戸止めをしたが▲お客が承知せず雪崩れ込んだので遂にお巡さんの御厄介になるといふ騷ぎで今夜が思ひやられると嬉しそうな悲鳴振り▲來週は珍しく洋畫陣が賑ひ、帝國館が「プレジヤンの船唄」常盤座が「三文オペラ」

秋の銀幕を飾る佛蘭西映畫

來る廿五日から帝國館で　プレジヤンの船唄

ファン待望の「プレジヤンの船唄」がいよ／＼秋のスクリーンを飾つて來る廿五日から帝國館に上映される、この作品のスタツフこそはフランス映畫界の巨匠を網羅したもので、原作者アンリ・ドマアン氏は現代フランス文學一流の作家でファンには「掻拂ひの一夜」のシナリオ・ライターとして知られてゐる、監督のカルミネ・ガローネ氏はルネ・クレヱル監督の高踏的テーマを主として、トーキー傾向に對比して、彼は極めて大衆味のあるテーマを以てパリジアンの口に主題歌を唄はせる大衆的トーキー作家で「掻拂ひの一夜」の監督としてお馴染である、主演者のアルベール・プレジヤン氏は言ふまでもなく「巴里の屋根の下」に主演して忽ち名聲を贏ち得た人で「掻拂ひの一夜」の主演者であり「巴里の屋根の下」と同樣テーマ・ソングを唄ひフランス映畫らしいエロチツクな味と洒落た味をスクリーンに描き出してファンを滿足させる「プレジヤンの船唄」である

資金好調裡の滿鐵 起債あせらず

たゞ明年の募債を氣構へに 愼重な態度で研究

滿鐵は大體七年末までに二千萬圓社債を募集する計畫であることは既報のごとくであるが、年末までの資金がむしろダブついてゐるので募債をあせらず、たゞ明年に入つてあまり屢々募債する場合の不利を考へて今年中に一回起債してもよいといふ餘裕ある態度を示してゐる、これに反し內地銀行筋は社債投資に轉向してゐるのでこゝに滿鐵の立場は著るしく有利となり五分利債は困難なりとするも五分五厘パーは讓らずとし、たゞ問題は償還期間を如何にするかだけを殘してゐる、滿鐵としては舊社債の償還期の關係もあり成るべく七年以上にせんとしてゐるが銀行側はインフレーション見越しで成るべく期間を短くせんとしてゐるまた滿鐵社債は從來の例によるも一流社債中の一流として他の諸社債の標準となる風あり、目下社債流行時代に入つてゐるので各社とも滿鐵の起債條件を注視して居り滿鐵もこれらの事情より有利な條件の獲得のため十分自重するものゝ如くである

混保粕檢査方で けふ關係者協議

品質改善根本策近し

大連粕聲價の確保を期すべき品質の改善については、これが生產者たる大連油坊聯合會に於て去る十二日より連日に亘り、研究委員會を開き根本對策を樹立し協議を重ねつゝあるが、既報の如く三、四等大豆の含有水分の檢査は既に完了したので、二十一日午後滿洲重要物產組合事務所に於て、輸出商側と油房側との聯合研究委員會第二回の會合を催し更に協議を進める所があつた、その結果斤量不足問題より派生した大連粕の信用保持は輸取引上絕對的に必要缺ぐべからざるものであつて

單に 混保粕の斤量再檢査による斤量不足品の輸出阻止程度を以て滿足すべきに非ず、速かに根本的に品質改善方法を執るべきであるが直接的には何といつても油房側に於て自發的に凡ゆる改善策を講ずべき筋合のものなることは言ふを俟たぬ所である、よつて各種大豆の含有水分の相違より來る一斗の原因は、略判明したのであるから更に第二段の方策としては豆粕の含有水分檢査方法の如何に懸つて居るので、從來の如き油房構內に於ての檢査を廢し、埠頭倉庫に持運んで大體乾燥した後に於て抽出檢査するが妥當であるといふに意見の一致をみた模樣である、故に大連油房聯合會では二十二日午前十時より取引所三階事務所に於てこれに關する委員會を開き、熟議したが

埠頭 委員協議會での意見に基き二十五日午後三時より市內遼東飯店に埠頭混保檢查員と抽出檢査に關する最も合理的方法について協議會を開く筈であるが、この結果を輸出商たる滿洲重要物產組合に回答することになつて居るから斤量不足による豆粕品質改善の根本策もこゝ數日中に最後的解決をみることになる模樣である

日滿貿易將來 充分好望

菱沼事務官談

去る八月十二日來連以來滿蒙各地を視察中であつた商工省事務官菱沼勇、同省技師岸武八郞氏はこの程大體の用務を終へ二十二日午前十時出帆ばいかる丸にて歸國の途についたが、同氏等の今回調査の結果は商工省が滿蒙に對する第一報の對策意見を決定するものとして頗る注目せられてゐるが離滿に際し菱沼事務官は語る

歸國後調査資料を整理する迄は徒らに意見も述べられぬが私は主として日滿貿易に關し調査した、從來滿洲輸入品中、日本は約四割程度に過ぎぬがこれはこの倍八割迄進むことは容易だと考へる、蓋し從來日滿貿易は餘りに不振な狀態にあり貿易統制等もこゝに充分の必要を認める昨今卸賣商等が寄々統制ある輸入組合等を計畫してゐるやうだが非常に結構な事である、然し何といつても關稅問題は大きな問題でやがて相互に協定確立されるに及んで日滿貿易はよりよく進展せられるであらうがその將來は非常に輝かしいものである事は言を俟たない

北洋工業の確立 將來は必要

山下日魯漁業重役來連

日魯漁業會社重役山下太郞氏は滿洲における販路の視察並に將來滿洲進出の計畫樹立の下準備の爲廿二日入港あめりか丸で來連したが本年度カムチヤツカ方面の漁撈並に經濟狀態につき左の如く語る

今年の漁獲は豫定數量より一割少なかつた、大體にいふと鮭鱒は三年目毎に豐富にされるが本年はその三年目に當るので大いに期待してゐたところカムチヤツカが思つたより不漁だつたのだ、しかし昨年に比較するとずつと好いのだ、主としてこれ等鮭鱒は鹽ものにするより冷藏にし送り出すのが多くその最も好い得意先は英國で英國の如きは鮭をあたかも澤庵の如く愛用されてゐる、この方面の輸出は爲替の關係で利益があつた、滿洲に對しては將來はともかくも今のところ少い、自分達の會社の如きも大いにやつては居るがロシヤは國營として一千萬圓の投資をしてゐる、しかしロシヤはよき市場を持たないので今缺損をしてゐるから將來は日本が委任經營したらよいと思ふ、我社は既に七十四萬圓を投資してゐるが更に自分の意見としては北洋工業界の確立が必要で石油部、森林部、漁業部、石炭部等に分ち、あそこに第二の滿鐵の如き統一された大規模な資本力を擁する機關でも出來るとよいと思ふいづれにしても將來北洋漁業はロシヤとの密接な協調が必要だと思ふ、約一ケ月に亘りハルビン新京を視察する(寫眞は山下氏)

滿鐵の資金繰り 今の處順調

年末迄の支出引當に充分

昨年滿鐵は年末資金に窮して單名手形を出しその整理に今年上半期を費したので、今年末の資金繰りを如何にするか注目されてゐる、現在滿鐵の銀行預金の形式にしてある手持資金は三千九百萬圓で、殘り二箇月內における收入は鐵道收益八百萬圓で賣炭および埠頭收入は二箇月間の諸經費と相殺するとして約四千七百萬圓の資金があるわけである、これに對し年末までの支出となるは槪算

項目	金額
▲中間配當(三分)	五三〇萬圓
賞與金	二五〇
新線物品代	一、〇〇〇
新線工事費	五〇〇
年末支拂	三〇〇

の豫定ではゞ二千萬圓を昭和八年一月以降に繰越すこととなる、卽ち新線工事が遲延したことは滿鐵の手持資金をダブつかせる結果となり、今年は年末の遣繰を要さぬであらう

甦生の大連商議に 吾等はかく注文する (四)

端なくも起つた番犬費問題に累せられ、遂に辭任を見るに至つた村井、藤田、田村三氏の後任として新たに正副會頭を迎へた大連商工會議所は、高田會頭統率の下に新に甦生のスタートを切らうとしてゐる、高田氏は純乎たる實業家として夙にその藏する會議所刷新意見は大に傾聽の値ありとし一部から今後の改善を期待されてゐる、この際同所會員議者、取分け新會員有志の要望は理事者及び一般會員諸氏の參考となるべきもの尠少ならざるを信じ、茲に十氏の理事者に對する代表意見を連載する

洋服商 勝又文彥氏談

私等は今まで會議所とは殆ど沒交渉であつた、會議所といふところは單に支店長とか大會社の方々の機關であり、社交倶樂部といつたもので、新聞に出てゐるたいろくな陳情文などを見ても一向私等にとつてピンと來ない、餘りに大所高所に立て籠つており我々商工業者の機關であるとはどうしても思へなかつた、以前會議所を脫會された方の話を聞いても會議所に入つてゐたからとて商賣の上にこれといつた實益が伴はない、一部の人の爲に利用されてゐるに過ぎない、中小商工業者に對して餘りに冷淡で、何か中小商工業者の問題にタッチしても熱がない、結局會費を納めてゐても益するところがないといふので脫會したといふ話で、其他多數相次いで脫會されたのも結局そのためではないかと思ふ、事實私等にとつては今迄會議所といつたものに對して何も期待もしなければ會議所そのものに對して何とも考へてゐなかつた。

◇

かくの如き狀態に立至つてゐたことに對しては私等にも會議所に對する認識も缺けてゐたであらうが歷代の理事者が餘り中小商工業者に冷淡に過ぎ、その態度の點に於て何か缺けるところがあつたためではあるまいか、私等中小商工業者は輸入組合なら何の氣兼もなく自由に出入り出來るが、會議所に行くと何だか役所に行つたやうで裃をつけて四角ばつたやうな氣がする、これなどもごく自由に出入りし得るやう態度を改めるなり、また市中商工業者が會議所に親み得るやうに根本的に改めて欲しいものだ、そして會議所が徒らに政策的な問題に熱中しないで中小商工業者の發展のため意を注いでもらひたい、例の消費組合の品種制限などといふことについても會議所がもう少し熱をもつて運動してもらへないものか、要するに私等としては會議所が一部の大會社のお歷々の機關ではない、眞に大連商工業者の機關であるといふ實を示し、以て市中商工業者と商工會議所が密接な關係を持續して大連發展のため進みたいものだ

內地產洋酒輸出 時期は早い

視察の千代田會一行歸る

滿洲の酒類醸造業並に一般商況について視察中であつた東京醸造業者の團體千代田會の一行團長高岡淸一氏以下十名は二十二日午前出帆ばいかる丸にて歸國の途についたが團長高岡氏は左の如く語る

滿洲の酒類醸造に就いては何れも完備したものなく見るべきものはなかつたが、一般商況から見ると洋酒の內地品はまだこゝ兩三年は早い樣である、何れも關稅問題の關係もあるが現在は洋酒もので大阪ものが上海ものに次いで入つてゐるが東京ものは極く僅かで然かも滿鐵消費組合を通じて少量の需要を充してゐる程度である、然し乍ら滿洲の文化の發達につれ將來は頗る有望と見てゐるので近き將來にまた是非來てその進出を計りたいと考へてゐる

今年の鶉收獲 季節漸く了る

今秋の旅順名物うづらは增獲を豫想されたがさしたることなく、數量、卸小賣値段とも例年と格別變らぬうちに既に出廻り期を終らんとしてゐるが、生うづらの日本輸出も亦例年と大差なしと觀測され恐らく十萬羽、一萬二、三千海關兩見當であらう、因に昭和三年以降昭和六年に至る輸出成績は各年とも一萬九百羽乃至一萬九千百餘羽、九千海關兩乃至一萬二千二百海關兩である

內地向苹果好望 引續き注文殺到

滿洲果實輸出販賣組合の內地向贈答用苹果取扱ひは發表と共に果然人氣を呼び去る二十日を以て第一回の出荷を締切つたが締切後も依然として申込あり、二十二日現在に於て九百八十箱の多數に達し豫想外の盛況を示した、同贈答用苹果は鄭重に荷造りを行ひ來る廿六日の定期船で積込まれる筈であるが、同組合では豫想外の盛況に十二月頃更に第二回の募集を行ふと

苹果輸出成績

滿洲苹果の對內地、海外輸移出はシーズンに入ると共に愈々旺盛便船毎に滿載されてゐるが滿洲果實輸出販賣組合の取扱ひによる九月中旬の第一回出荷より本月二十二日迄に至る總輸出額は一萬二千六百三十箱に達し、前年同期の四千六百箱に比して約三倍の激增振りである、仕向地別にその內譯を示せば左の如し

仕向地	箱數
大阪	四、六六〇箱
神戶	一、九五〇
門司	一、六〇〇
長崎	六〇〇
南洋	二、〇〇〇
天津	九〇〇
臺灣	七〇〇
ハルビン	二二〇

德山海軍燃料廠で 石炭液化成功

將校技術員等出京報告 廿二日滿鐵支社で正式發表

【東京特電二十一日發】數年來滿鐵の依賴により研究を進めてゐた德山燃料廠にてはこの程遂に石炭の液化による石油製造に成功した二十一日午後一時海軍燃料廠より將校技術員五名は滿鐵東京支社を訪ひ研究の結果を報告するところあつた、斯波、水谷兩顧問、伍堂理事、橋本經理、平山庶務兩課長重役室に集り技術員よりの研究結果を聽取した、なほ水谷顧問は次の如く語つた

今度愈々石炭の液化により油を造ることに成功したがこれが工業化は多年の業界の關心事であつたから今度成功したんだからこんな嬉しいことはない、詳細は二十二日午前十一時東京支社で發表する筈である

滿洲興業株式 定期市場に上場

東京市場にも上場計畫

大連五品取引所では株式定期上場銘柄中先年來取引休止中の滿洲興業株取引再開の協議中であつたが同株式は東京市場においても目下現物の賣買行はれつゝあり、更に近く定期にも上場さるべき氣運となつたので、五品ではいよいよ二十四日前場より之れを定期に取引再開することに決定したが同株の內容は

▲資本金五百萬圓▲總株數十萬株▲額面五十圓拂込二十五圓決算期五月、十一月

本社は鞍山にあり主なる業務は土地建物經營で鞍山、奉天、大連に所有土地七萬八百五十七坪、借入地一萬六千七百七十坪、建物一千二百九十一戶を所有し堅實なる營業振りで創立來十數年間に亘る不況時代も年八分配當を持續し得た會社であるが、今春滿洲新國家の建設以來貸家經營としての業績ますます有利となり更に昭和製鋼所の鞍山決定說により同社の前途はますます有望と見られ近くは滿洲國官吏の代用社宅建設の計畫も進められてゐる模樣で、最近株式市價の如きも十六、七圓臺より三十三圓臺に昂騰し在滿企業會社中最も有望なる會社として注目されてゐるが五品市場の同株上場について小林理事は左の如く語る

滿洲興業株は目下東京市場で、では東京より一先づ早く二十四日から取引を再開する次第です同社は不況時代も年八分配當を持續した優良會社であるが、滿洲新國家の成立、昭和製鋼所の鞍山決定、滿洲國官吏の代用社宅建設、增資氣構へ等二重にも三重にも惠まれた環境となつたので當所並に東京に上場されることになれば滿洲の花形株として可なり市場を賑はすことになると思ひます

缺斤大豆粕輸出 斷然輸出方停止

內地筋一切は好反響

曩に混保粕の斤量再檢査の結果斤量不足品九萬枚を發見したので、輸出商側では大連粕の信用確保のため是等缺斤粕を混保不合格と見做し一大英斷を以て輸出せざることにしたために果然內地方面の好評を博し從來斤量不足な事毎に材料としてゐた內地側も最近に於ては不足問題は少しも言及することなく買注文があり圓滑に取引をみてゐる

製鐵合同問題で 兩相の協議

【東京二十二日發】中島商相は製鐵合同問題に內地製鐵と鞍山製鐵の統制若しくは合同に就いては何等かの解決案を考慮する必要ありとの見解から目下愼重に研究を續けてゐるが二十一日閣議後三土鐵相と會見この問題に就き鐵相の意見を聽取し種々協議するところがあつた

錢鈔信託新築 廿五日集合協議

愈よ具體化に至らむ

錢鈔市場新築問題を協議する錢鈔取引人組合の評議員會は屢報の如く種々の支障のため延々になつてゐたところ愈々二十五日開催されることになつた、同席上では新築實行委員を擧げて愼重研究の上、大連取引所當局あて新築方を陳願することになる模樣だが、同市場は降雨の際など雨漏りするなど汚穢甚だしくどうせ今後幾何も使用に堪へ得ぬ狀態にあるので、當局としても何らか對策を講究すべくいづれ右陳願をきつかけに新築問題の具體化を觀るであらうといはれる

大連ビル建築 辻組と請負契約

岸田正記氏の濱町三丁目空地における大連ビル建築計畫は屢報の通りであるが、愈々この二十日辻組との間に第一期工事として階下一階、階上三階、總坪數約一千坪の工事費十五萬二千圓、なほ水道暖房など附帶工事費三萬三千餘圓を內容とする請負契約が成立し直に着工した、第一期工事竣成は明年八月十五日の期限で竣工の上はチエーン式百貨店として開店さる

紐育株式急落

【ニューヨーク二十一日發】本日のニューヨーク市場は殆ど全株の賣り物殺到相場は急落二弗乃至六弗安で大引けた就中スチール株は一躍に三弗八分の一方下げて三十五弗丁度となつた二十種平均株は二弗四十八仙工業株三十種平均は三弗三十九仙急落本日の取引出來高は約百三十萬株に上つた

黄塵

◇…廿一日夜着連した在井奉興官のはなしによると近く關東軍の一角から國防獻金運動が起りさうだこれは非常時民救などゝ口先ばかりで一向實績の擧らない現狀に憤慨して、時節がら一番勞苦を嘗め實用を要してる軍部が自ら給料の何パーセントかを國防費として獻納し、全國民の一致的運動を喚起しやうといふにある。

◇…そしてこの最初の狼火は關東軍の外に朝鮮軍も一緒に揚げる模樣であるが、陸軍省あたりの意氣込ではこの運動を大々的に擴大し、この機會に於て一段國防の重要性を國民に認識せしめる計畫らしい、全國の官吏、會社、銀行員等一切のサラリーマンがこれに共鳴して獻納することゝなれば、正にこの非常時の一大財源たるに相違ない、思ひつきな計畫ではある。

市場電報(廿二日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible] 同先物 [illegible] 紐育銀塊 [illegible] 孟買銀塊 [illegible] スチール [illegible] アナコンダ [illegible] 英米爲替 [illegible] 米日爲替 [illegible] 米支爲替 [illegible]

神戶日米

回	値
第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

棉花 ●米棉

現物、十二月、一月、三月、五月、七月、十月 [illegible]

大阪株式

銘柄 前場寄 前場引: 大株、大新、鐘紡、鐘新、日糖、郵船、滿鐵、滿鐵新、東株、東新(短期) [illegible]

東京株式

▲第一回 東株、東新 ▲第二回 [illegible]

大阪期米・神戶期米・東京期米

當限、中限、先限 前場寄 前場引 [illegible]

大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋

[illegible]

特產 市況(廿二日)

品薄懸念で 大豆强調

今朝の定期は大豆は品薄懸念による買戾しで强調を辿り豆粕、豆油は邦商の買進みで堅調を示し高粱は出廻減で强調を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘 ▲普通大豆出來不申 ▲豆粕(緊り)單位厘 ▲豆油(堅調)單位錢 ▲高粱(强調)單位厘 ▲包米出來不申 [illegible]

◇現物前場(銀建)

混保大豆(袋込/裸物) 寄付 五一五〇 大引 五一七〇 出來高 三千車

豆

今朝大豆は當限受渡により品薄を懸念され賣警戒と買戾人氣で强調を辿つた▲豆粕と豆油は事實上の品薄と邦商の買進みで强調を呈し高粱は出廻減を眺めて堅調を示した▲豆粕品質の改善根本策はけふ油房と混保檢査員との協議會で輸出檢査に關する合理的方法が得られるらしい▲その結果に基いて輸出商側でも最後的の方策をとる模樣であるから▲大連粕の信用確保はこれで解決を遂ぐるものと思はれる

品目		
普通大豆(袋物/裸物)	五〇二〇	五〇五〇
出來高	十車	
豆粕	一六五〇	一六五五
出來高	二萬七千枚	
豆油	出來不申	
高粱(次物)	二一〇〇	二一〇〇
出來高	五車	
包米	出來不申	
豆粕生產高 二十二日	一二、〇〇〇枚	
二十三日	一四、〇〇〇枚	

銀

爲替は相變らずヂリ安氣味にて▲今朝も日米第一回八分の一安にてあと變らず、米日も二十二仙安だつた▲然るに當市は爲替安がさんど利かず、三十錢安の九十七圓二十五錢に寄り引たるのち▲高値はやつと三十錢があつただけで七圓臺を辿り七十錢まで下げ九十錢と軟化のまゝ引けた▲それは倫銀近物八分の一安、紐育八分の三安、孟買十六分の五安と一齊安を報じ標金强保合、滙申七十四兩七五〇、滙烟七十一兩六五〇 大洋九十五圓十錢

◇定期前場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 期近 [illegible] 出來高期近 二百八十七萬圓

◇現物前場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 九時、十時、十一時、十二時 [illegible] 出來高(銀對金)九十六萬四千圓(銀對洋)五萬七千圓

株式 內地變らず 當市保合

北濱定期の前場寄は大株一圓安大新三十錢安鐘紡同事鐘新六十錢安と不冴への商狀を示し東京短期の東新は十錢高に寄り引は大株一圓高大新十錢安鐘紡二十錢安鐘新九十錢高と區々を入れ當市五品は定期延共同事に寄り二、三十錢高に引け鐘新は二圓五十錢高に寄り三圓高に引け東新は同事と引けた

前場

▲定期(單位錢) 銘柄 當限 先限 新豆 五品 [illegible]

▲延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引 五品 新豆 新鈔 錢鈔 氷新 大新 東新 鐘新 [illegible]

滿鐵株(緊り)

▲東短前場 滿鐵新株 末着 ▲大阪現場 滿鐵舊株 五十二圓十錢

▲雜取引 二三〇 ▲爲替及受渡日步(代行) 爲替 受渡 代引 代渡 日步

株式出來高(廿一日) 定期 延期 合計 早受渡 金額 [illegible]

株

今朝北濱定期は諸株共寄安の引高の區々調を示し東新は寄保合乍ら引强調を入れ▲當市の五品は二三十錢高に引締り他株も强含みの商狀を呈した▲取引所では二十四日前場から滿興株の取引を再開することになつたがけふの東京市場出來値は二十圓であつた▲滿洲興業會社は堅實な營業振りで成績の良い會社であるが滿洲國の建設とか昭和製鋼所の鞍山決定とか同社にとつては都合の良いことづくめであるから可なり人氣を集めるものと見られてゐる

糸

米棉情報は南部筋の繋ぎ賣りで初め下落したがその後實需筋の買ひで一時戾りであつたが株安につれ更落したとあり▲現物先物共四五安を示し米日爲替二十二安と材料區々で大阪三品は氣配變らず當市も氣乘薄く見送る▲麻袋は產地弱保合ながら依然先物に買氣あり當市は强保合の商狀を示し▲現物の荷動きも弗々ある模樣なれば人氣はますます强氣的となつた

錢鈔 爲替安乍ら 當市軟化す

今朝日米爲替は三回とも二十三弗丁度にて八分の一安、米日も二十三弗十五仙と二十二仙安なれど當市は爲替安が利かず軟化して七圓臺を割る、銀塊は倫銀近物八分の一安、同先物十六分の三安、紐育八[illegible]

商品 麻袋は保合 綿糸保合

麻袋● 產地情報鐵同事、青十六分の十一安と弱含みながら日印爲替一留比安を傳へ地場鈔票保合、當市先限には引き締買氣あり氣配は强保合の商狀である現物三十六錢三厘、當限三十六錢、十一月三十六錢三厘、十二、一、二月三十六錢五厘、三月三十六錢三[illegible]

上海爲替情報

【上海二十二日發】投機筋は爲替標金とも前れ一巡の折柄見送る、標金は恒興依然よく買ひなほ買越しと見る向多し、福昌、元亨などは弗賣ひ金を賣る、廣東筋は弗の買埋め始と濟み、なほ十二月物の殘りを弗々買ふ、大連筋も少し買氣あるため弱含み、圓は賣り買ひ共に氣乘り薄、至極閑散、七十七弗丁度賣り唱へ保合ふ

上海標金

寄値 高値 安値 止値 [illegible]

手形交換高(廿二日)

金 銀 [illegible]

爲替相場

鮮銀 倫敦向電賣、紐育向電賣、上海向電賣、同、日本向電賣、同、同吉日拂買 [illegible]

奧地市況

錢鈔 奉天(現物)、奉票(先物)、大洋票(定期) [illegible]

滿洲日報

壽府に出發した松岡代表の聲明書

『一本道を一歩々々只力強く進むのみ』

【東京二十一日發】松岡代表は本日出發に當り左の如き聲明書を發表した

自分が來るべき聯盟總會の代表としての大命を拜してより種々の機會に表明した通り今度の壽府の**會議で爭ふべき何物もなきは自分の確信するところだ、**我國は正しいと信ずるところに從ひ行動し此の信念を事實に現はしたので殘された事は單に玆に至らればならなかつた事情の説明である、此の事は一見簡單なるが如く見ゆるも東洋には歐米人の理解出來ぬ幾多の特殊事情があるので自分の非才微力を以て其の功を收めるやは確信ないが懇切に誠意を以て説明し倦まざれば歐米人といへども何時かは正當なる認識を持ち得るに至らう、日本國民が其の根本に於て平和な國民なるは歷史の證するところで現下の時局に際し世界の平和維持につき深き關心を有し之がため協力を惜しまぬことを一層徹底せしむるため努力する必要を痛感するが此の努力をなすには**嘘や詭辯は絕對排擊すべく技巧粉飾も不要である、**所謂外交術なるものは施すの餘地なく必要も認めぬ、自から正しとなす信念の下に**一本道を一歩々々力強く踏み締めて進むのみである、**要するに世界に向つて日本國民の正態を赤裸々にさらけ出し之を如何に批判するかは見る者の心にまかせ我等は我々の本然に基き行動するの外ない、自分は力のある限りを盡す覺悟を決めてゐるが**結局は陛下の稜威と神靈の加護に賴り奉る外なしと信じてゐる**

代表一行東京出發

【東京二十一日發】滿洲事變に關するリツトン報告がいよいよ俎上に上る時認識不足のリ報告の迷蒙を啓示する一大使命を果すべく帝國全權松岡洋右氏は鹽崎、吉津各書記官其の他多數の隨員並に同會議に特派せらるゝ新聞通信社特派員と共に二十一日午後九時二十五分華々しく東京驛を出發した、此の夜東京驛は一行を見送る人波でプラツトホームは身動き出來ぬ雜沓、內田外相を首め外務省關係陸海軍人及我等が代表を激勵せんとする民間各團體等旗や提灯を振翳し歡呼に溢ふれる、松岡代表は背廣にダブルカラーの服裝漆黑の頭髮を七三に分け「よう」「よう」と握手攻めだ、斯くて定刻九時二十五分嵐の歡呼に送られ西下の途に就いた、なほ一行は二十二日敦賀出帆の天草丸でシベリヤ經由渡歐途中モスクワに二泊、ベルリンに一泊し來月五日頃ジユネーヴに到着の豫定であると

沿道各地の激勵に任務の重大を痛感

敦賀發、故國を離るゝに際し

松岡全權聲明

【敦賀二十二日發】聯盟總會に出席する帝國全權松岡洋右氏一行は二十二日午前八時四十分敦賀驛下車小野十八旅團長、福井縣知事代理中野警察部長、その他官民團體數百名の歡迎裡に十數臺の自動車に分乘、沿道堵列の各種團體、學校生徒が日の丸の小旗を手に歡迎する中を官幣大社氣比神社に參拜

植山別莊に落着き正午萬象閣に開かれた官民送迎會に參列、午後一時半連絡船天草丸に乘船、午後二時五彩のテープを引いて盛な歡呼の裡に出帆、一路浦鹽に向つた、全權は故國を離るゝを前にし左の如きステートメントを發表した

昨夜帝都を離れ今日敦賀に到るまでの沿道各地の激勵は我國の當面せる時局に對する國民の關心を示すもので深く自分の心魂に徹した、故國を離るゝに當りこの熾んな激勵に任務の重大なるを痛感す、自分は天を畏れ神ながらの道を踏み微力ながら大民族の本然に從ひ日本精神の發揚に努めんことを決心して居る而して眞の日本精神は即ち世界の精神である

首相と協議

【東京二十一日發】松岡洋右氏は二十一日午後三時十五分首相官邸に齋藤首相を訪ひ同夜壽府に出發の挨拶を述べ既定の對聯盟根本方針に基き種々協議を行ひ午後四時辭去した

國民黨外國通信社買收

【南京二十一日發】國民黨中央黨部は聯盟の危機に際し來月から三月間月額十萬弗を某外國通信社に贈り大宣傳開始に決定した

日本の聯盟脫退說　聯盟當局樂觀

脫退は却つて不利、と

【ジユネーヴ二十一日發】萬一の場合日本は聯盟脫退を辭せずとの諸報道は多大の注意を引いて居るが聯盟筋は日本が脫退せば聯盟支持者の態度を硬化せしめ

一、日本は脫退に依り國際孤立に陷り日米對立關係を激化せしめん

一、日本は脫退に依り南洋委任統治を放棄の止むなからん

としてこの不利を知る日本政府は脫退の擧に出まいと見、且つ日本が脫退すれば聯盟當局は結局日本が聯盟規約、不戰條約、九國條約を犯したりや否やに就き宣言せねばならぬ立場となららうと見て居る

我意見書

御裁可を仰ぐ

【東京二十一日發】聯盟總會臨時會議における帝國代表に手交すべき政府の訓令案並にリツトン報告書に對する意見書は二十一日の閣議で正式決定したので內田外相は午後三時四十五分參內陛下に拜謁仰付けられ之が內容を奏上御裁可を仰ぎ種々御下問に奉答同四時二十分退出外務省に歸り直に同夜出發ジユネーヴに向ふ松岡代表を招き之を手交更に政府の既定方針に基き約一時間に亘り重要協議を遂げた

意見書

汪精衞の所見

【上海二十一日發】汪精衞は明日渡歐の途に就くに先立ちリツトン報告書に對する意見書を公表したがその大要左の如し

一、報告書は滿洲に於ける日本の計畫的侵略行爲を事實に基き暴露せる點は公平である

一、法律政治及道德各方面より見て日本に全責任あることを暗示してゐる點も結構である

一、併し最後に不徹底且つ珍妙極まる平和解決方法なるものを添附してゐるがこれは日本の不道德行爲摘發として聯盟總會がこれを受理せば聯盟は公平な觀察と正しき同情を有し乍ら制裁力を全く有しないことを表明するもので聯盟の將來につき憂慮せざるを得ず

一、支那は解決に武力と平和手段の何れを用ひるも先決問題は國民の團結にありこれなくしては聯盟をリードすることさへ不可能である、卽ち現に不統一の實狀を改め國民一致聯盟の錯誤を正しこれを指導し而して和平何れの手段に依るべきか愼重に決すべきだ

日滿露條約締結交涉進展說

【ロンドン二十一日發】デーリーテレグラフ紙外交記者は本日紙上に左の如き記事を載せた

日本政府は遂に滿洲國を承認するやうソウエート政府を說き落した、而して日本、滿洲國、ソウエート間の不可侵條約は間もなく締結されることゝならう、尙滿洲國は米財界の輿論を懷柔する爲め近く米の工場に對し滿洲事業材料の大規模な契約をなすに至つた

天皇陛下

蘇聯近狀御聽講

【東京二十二日發】天皇陛下には二十四日午後二時から宮中御學問所で賜暇歸朝中の廣田駐露大使を召され蘇聯の近狀に就き御進講を聞召される趣き御沙汰があつた

對米戰債は支拂ふ意思あり

佛藏相マ氏の言明

【パリ二十日發】十一月十五日支拂期日に對する對米戰債に關し、戰債假消しを固執するフランスが如何なる態度に出るか非常に注目されてゐるが、二十日藏相マルタン氏が佛下院で左の如く言明した　イギリス政府は戰債問題につきアメリカとの間に新なる取決めが成立するまで、十二月十五日支拂期日に到達すべき戰債支拂部分を暫定的に支拂ふと傳へられてゐるが、フランス政府も議會の協贊を得る事を條件に十二月十五日戰債を支拂ふ意圖だ

韓復榘辭職を通電

反中央態度を表明

中央虐めの嫌がらせ

【北平二十二日發】軍政部長何應欽よりの期限付嚴重な撤退命令に**向つ腹を立てた韓復榘は**二十一日夜國民政府蔣介石、張學良等に宛て**辭職通電を發した**「民害を除き治安を維持し得ざる責任上下野し身心の疲勞を癒やしたい」との意を述べてゐるが**素より當局虐めの嫌がらせに過ぎず**韓の反中央態度は却て露骨に暴露さるゝに至つた

共匪軍一千名

日照縣城包圍

【青島二十一日發】共產黨操縱の土匪軍一千名日照縣城に迫り韓復榘は展書堂を派遣鎭撫中東北艦隊は海圻、廣利二艦を派し石臼所に陸戰隊を揚げ嚴戒してゐる

汪精衞夫妻

上海發渡歐

【上海二十二日發】汪精衞は二十二日午前十一時アンドレスリボン號で夫人陳璧君同伴マルセイユに向け出發した、汪は語る

三中全會までには歸つてこれに參加したいと思ふ、出來るだけ早く歸りたいと思つてゐる、佛國かドイツか何れかに落着く心算だ

シンガポールで廣東派協議

【上海二十一日發】汪精衞は二十二日ドイツに出發することになつたが途中陳銘樞、楊庶佛成が滯在するシンガポールに下船する模樣で同地で廣東派の協議會が開かれることゝ判明した

日滿の合作こそ民衆的の水平運動

石井參與官來連談

陸軍參與官石井三郎氏は荒木陸相の依囑を受け滿洲における政情視察並に軍部との連絡を執るべくかねてより來滿中であつたが二十一日「はと」にて谷萩少佐、秋山副官、野島秘書を同伴來連したが出迎への記者團に對し自分は今度は單に表面のみならず裏面の滿洲について率直に大膽に見て歸り陸相に報告し將來の對策に資したいと思ふと前提、明朗たる態度で左の如く聲明した

◇

自分は議會開會前少暇を得て滿洲の政情視察に來たもので既に奉天及び新京の各機關をたづねたが大局より觀察して滿洲の建設は健全に進行しつゝある事を確認し內地におけるよりも一層の樂觀を致した實に滿洲國の前途は洋々としてゐる

◇

財政方面は最も考慮してゐたが既にその目標も制度も立ち豫算も發表されたこれで見れば舊時代と比較して民衆の輕き負擔においてよりよき政治が充分期待される、金融の圓滑貨幣制度の統一の問題も先に設立された中央銀行によつて着々計畫されてゐる、產業開發の計畫は農業においても工業についても前述財政問題と調和して根本的計畫が進められて居り、交通網の完成についても鐵道自動車道路、航空路の各方面に亘る計畫が進められその一部は既に實行されてゐる、郵便電信電話等も順調に行はれてゐる、建國匆々これ丈の治績をおさめた國家は世界歷史上にも曾つて見ない次第で日本の援助も去る事ながら滿洲國の努力も實に素晴しい、まことに大慶に堪へない

◇

匪賊の討伐も既に威力ある集團の破碎を終りこれからは個々に小分裂したもの、掃討であるがこれは奮闘における牛審の經驗から見ても永びくものと思ふ、小磯參謀長もそう云つてゐた關東軍と滿洲國軍の協力はよく行きとどき武力の行使に政治の工作とが併用されてゐるから治安も逐次恢復し人心も安定するに至るであらう、東邊道の討伐の話を聞いて特にその感を深くした皇軍の御苦勞は誠に感激の極みで本日も列車の中で負傷後送されるものに會つて胸のつまる思ひがした、傷兵の武運長久を祈つてやまない、蘇炳文の反逆の如きは中央部に於て問題にしてゐなかつたが現地で聞いて見ればいよいよその意外さにおどろいた、本氣で反くなら鎧袖一觸すると關東軍でも大變な意氣込みだ

◇

溥儀執政の英邁な事は少時間の會見だつたが沁々頭が下つた鄭國務總理、臧式毅氏など滿洲國要人の眞摯な態度勉强ぶりは全く敬服した邦人官吏中に嫉視反目があると聞いたがこれは表面丈で只今は眞劍で小異を捨てゝ大同につきよく働いてゐるのを見て愉快だつた、要路の人々に對し官吏の地位と身分とを保障したら一層安じて奉公が出來るだらうと注意をしておいたリツトン報告書に對しては滿洲では之れを侮辱と受けとつてゐる若き指導階級においては歐米の橫暴を見てアジアの現狀を省み十億の大衆に向つてアジアを救ひアジアを救ふものはアジア人だと呼びかけんとしてゐる日滿の合作こそ世界に對する民衆的水平運動であり久しく白人の支配下に雌伏した東亞民族の勃興、東洋精神文明の復活を招來するものであると確信してゐる、滿洲事變はアジヤ聯盟の陣痛だ、支那やソ聯邦の動向はこの間にデリケートな暗示を與へてゐる自分はこの意味において正義と平和の爲この上對內對外ともいかなる苦難があらうとも一押、二押、三押しで押切らればならぬと思ふ

◇

滿鐵の總裁は新京で、副總裁には奉天で會つた、人事問題等でトカク林總裁に難くせをつけてゐるものもあるが食はず嫌ひはいけないやる丈やらせて見るの雅量がなくてはならぬ、滿洲國にせよ滿鐵にせよ非常時においては國家本位の人心の融和が最も貴いものと思ふ事變以來滿鐵社員中には軍隊にも劣らぬ活躍してゐるものが多いがこの人々に對する慰問と感謝の爲め何等かの施設は大いに考へねばいけないと云つておいた要はお世辭でない眞心である

◇

次に本年陸軍豫算の大分は滿洲事件費及び既定繼續豫算の繰り上げであつてこれは新聞の噂とうり相當額に上つてゐる、卽ち滿洲國の治安維持を目途とし在滿兵員の充實、兵器資材の改善諸制度の改正等時局に卽ち緊要を要すると認めたものを計上した、各政黨もこの點よく諒解してゐるから今次議會には大した波瀾を見ないと思ふ、此點については歸京後も大いに幹旋する考へだ、これが財源を公債に求むべきか增稅に求むべきかは目下硏究中で近く成案を得るであらうが自分は公債の利子位は增稅するのは好いと思ふそしてこれは主として富裕階級に負擔して貰ひたい、最近非常時獻金の熱が全國的に上つてゐるのは喜ばしい現象で東京神田の一未亡人の百萬圓ポンと投げ出したなぞの心意氣はうれしい、軍部においても國防獻金を斷行すべき氣配があり朝鮮軍關東軍等はそのノロシをあげるんではないかと見てとつたこの國民間にみなぎる非常的意識こそアジア否世界を救ふものだと斷言する

かくて滿鐵軍部各方面の出迎へを受け屆の家に投宿したが在連四日間、關東廳、滿鐵その他旅大各階級と會談の上再び赴奉、武藤全權と要談を遂げ歸京すると（寫眞は大連驛にて、〇印が石井參與官）

滿洲の處女村を飛行機にて調査

來る廿七八日頃から

關東軍特務部では滿鐵及び拓務省と協力して滿洲の千古斧鉞を入れざる處女林調査に決定したが、調査に當つては未だ治安が完全に恢復せぬため最も危險率の少い飛行機によつて現地調査をなすことになつた、調査は來る二十七、八日頃からフォッカー機によつて三日間の豫定で先づ吉林省の北は東支東部線以南、東は牡丹江、西は長白山山脈一帶、南は滿鐵本線に亘り一日一千キロ三日間で約三千キロを飛翔し密林の上空を低空飛行して林相、河川の狀況を視察するが重要個所は滿鐵の活動寫眞班がフイルムに收める筈【奉天電話】

チエッコ領事

佛領事と密議

在ハルビンのチエッコ、スロバキア領事ヘイヂウス氏は二十一日午後十時半來奉し二十二日朝在奉天フランス領事を訪問し密談したが在ハルビンのチエッコ・スロバキア商工會議所が滿洲國承認の決議をなしてゐる點などから觀て或は滿洲國承認に關する問題でフランス領事と協議したのではないかと觀られてゐる【奉天電話】

海軍休日案

米政府同意

【ワシントン二十一日發】米國政府は去る七月二十三日軍縮會議で採擇された軍縮決議案の主旨に基き來る十一月一日滿期となる海軍々備一ケ年休日案を一九三三年三月一日まで延長する件に同意する旨に決し右同意の通告を直にジユネーヴの聯盟事務所に發送した

【ワシントン二十一日發】米國務省は本日米政府は海軍休日を明年三月一日まで延長せんとする諸府軍縮會議の提案を受諾の旨を同會議に通告したと發表した

米海軍當局談

【ワシントン廿一日發】太平洋上の怪タンク船が米艦隊を尾行すとの報に就き海軍當局は未だ斯る報告は得てゐないと言明したがこの種事件は過去にもあつたとて左の如く語つた

數年前米海軍が布哇から桑港に入港中一タンク船が跡を追つて來たこともあり又他の地點でも同じ樣な船が現はれその時はその船長が我戰鬪艦上に來て司令官に面會せんとしたこともあつたが三日がゝりで尾行したと云はれてゐる、併し該怪船は米艦隊には入らず米官憲も乘組員を訊問出來ずにゐるものであると

謝答禮使に七寶花瓶御下賜

畏き御慰勞の思召し

【東京二十二日發】畏き邊では宮中の貴賓として滯在中の謝答禮使に對し御慰勞の思召で廿二日七寶花瓶一對下賜の御沙汰あり山縣式部官は午前九時半帝國ホテルに赴き賜品を傳達し謝專使は山縣式部官を通じ御禮言上の執奏方をなふ十時頃接伴員の案內で日本橋の三越を見物正午東京會館で牛鍋をつゝき午後は王子製紙の十條工場を見學した

謝答禮使一行各方面を訪問

【東京二十二日發】滿洲國特使謝介石氏は二十二日午前十一時世校明大の歡迎會に臨み午餐會に出席橫田學長以下敎職員校友會理事等約四百名と會食午一後時特に縁故ある小石川の拓大に赴き一場の挨拶を述べ辭去した、尙隨員は午前

岡田海相招宴

【東京二十二日發】岡田海相は二十二日午後七時海相官邸に謝介石氏並に隨員十四名を招待し陪賓內田外相有田次官谷亞細亞局長以下も列席し歡迎晚餐會を開いた

橫須賀を視察

【東京二十二日發】謝介石氏以下隨員は二十五日橫須賀軍港を視察することゝなつたが午前十一時航空隊見學の上軍艦鳥海、長門の艦內を見學し師日歸京の豫定

怪タンク船

太平洋の米艦隊を尾行

【サンピドロ二十一日發】最近一ケ月餘りに亘り太平洋にある米艦隊を尾行する奇怪な油槽船があり國旗を掲揚せぬ爲め何れの國の船か不明だが米艦隊が如何に振放さんとしても執拗につき纏つてゐる爲め米艦隊は本日その行動極密にすべしとの命令を受けたと報道されてゐる、米艦隊乘組士官はこの怪油槽船を疑問符號と呼びひなしと呼んでゐる、米艦隊が複雜な動きをしてゐる時も一度領海外に出れば影の如く現はれ十二哩位の距離を隔て艦隊の行動を監察して居り主力艦カリフォルニア號がサンピドロより桑港に巡航せる際故意に三日がゝりで巡航したが廿四時間で航行し得べきを失扱り一見油槽船の如きも快速なることろより驅逐艦の假裝せるものに違

英鋼鐵製品輸入稅延長公布

【ロンドン二十一日發】英國政府は二十一日附で去る四月追加輸入稅令で新設された鐵及び鋼鐵製品輸入稅延長に關する次の如き大藏省令を公布した

鐵及び鋼鐵製品に對する三割三分五分の一の輸入稅を十月二十五日より更に二ケ年間繼續す、但し產業組織の改善が滿足なる進捗を示したる場合は此の限りにあらず

佛新豫算案

閣議で可決

【パリー二十一日發】佛政府は二十一日の閣議で八十億フランに達する巨額の赤字補塡に新豫算案を可決した右豫算案骨子は左の如し

一、恩給年次拂及び一定の各省支出を通常豫算から特別基金部に移轉して豫算不足額の殆んど半分を補塡す、この額は結局新たな公債募集で補塡する

一、租稅徵收を嚴重にす

一、官吏俸給及び恩給を減額す

一、道路運輸稅の賦課、間接稅の增徵

米政府、チリー新政府を承認

【ワシントン二十一日發】米國政府は本日臨時大統領オヤネデル氏を首班とするチリー新政府を承認した

海軍記念館

獻金で新設

【東京二十二日發】海軍では遊就館海軍記念部陳列面が少いのを遺憾としてゐたが館報の神田塗師町富豪三谷宗亡人の五十萬圓を飛行機其他軍國防獻金の三十萬圓で記念物保存のため三谷氏の姓をつけた海軍記念會館を建設する事となつた

衛硏學術集談會

滿鐵衛生硏究所第五十五回學術集談會は二十四日午後一時より同所圖書室にて開催されるが演題は左の通りである

一、滿洲に於て食用する野外植物（第三報）　今井　玲

二、衛生氣象學的硏究（2）大連に適合する「カタ」率測定に就て　田中　文侑

三、發疹「チフス」の實驗的感染知見補遺　高橋橫三郎

四、遊離血糖と白血球との關係　紫藤貞一郞、安孫子篤

支那領事轉任

【京城二十二日發】鎭南浦より福岡駐在に轉任した支那領事楊佑氏は二十二日朝夫人同伴赴任の途に就いた

駐日英大使令孃の慶事

【東京二十二日發】駐日英大使リンドレー氏令孃アリス・エリザベス孃（二五）は同館員外交官補オスカーモーランド氏（二一）と婚約整ひ二十二日午前十一時半小石川關口町カトリツク教會で華燭の典を擧げた

社説 東邊道匪賊討伐の特色 宣撫員と政治工作員

奉天省東邊道一帶の匪賊は既に一掃され、頭目唐聚五一派の僞政府も亦崩壞した。元來此地一帶の匪賊は、唐聚五部族を主とし、義勇軍、大刀會匪、其他大小馬賊團で、總數三萬と稱せられた。彼等は過去一箇年に亘り凡ゆる暴虐を逞うし、軍票を發行して強制通用せしめ、掠奪暴行を恣にして所在の良民を苦しめ、屢々撫順や安奉沿線にも出沒し、邦人にも多大の危害を加へたのである。是を以て皇軍及び滿洲國軍は聯合して討伐に從ひつゝあつたが、匪賊は漸次驅逐せられ、或は殲滅され若くは歸順して、今や其の平定を見るに至つた。頭目として猛威を振つてゐた唐聚五も既に陣沒したものと見らる。我に於て金川縣を除く十三縣の知事を新に任命派遣して之れが鎭撫するに至り、散亂逃亡して居た良民も漸次歸還して各自其堵に安んずるを得た。此等の良民は過去一年間に亘り、不時の誅求を受け、無價値な軍票を強制通用せしめられ、勞役に酷使され、苛虐の苦下に苦しんで居た。然るにかゝる暴虐を逞くしてゐた大小の匪賊は今や全く鎭定し、東邊道一帶の住民は其の堵に安んずるに至つた模樣である。これ獨り滿洲國の住民の爲めのみならず、實に全世界人類の爲めに大に慶賀すべきである。同地方一帶の住民中には、これまで匪賊の逆宣傳に迷はされ、日本軍來らば、掠奪暴行を受くべしと誤信してゐた者もありし由なるが、一度規律嚴正なる我皇軍の威風に接するに及んで、始めて其の眞價を知り、其の早く皇軍を迎へざりしを憾みとしてゐる模樣である。

◇

今度の討伐に就て注意す可きは、軍隊の進軍に、日滿人より成る宣撫員及び政治工作員を同伴してゐることである。蓋し此等の地方にありては、或は滿洲立國の精神を知らざるが爲め、又或は匪賊の逆宣傳に迷はされ却つて反國家的の感情を持つものもあつた爲め、此等の良民に時局の眞相を知らしめ、且つ早く新政の恩澤に浴せしめんが爲めである。即ち軍隊が一地方の匪賊を驅逐して之れを占據するや、直ちに地方良民を招集して王道立國の本旨を說明し、彼等をして疑惧の念を去らしめ、新國家の經營に協力せんことを勸め、更に政治の改善を指導するのである。これが頗る效果を奏し、既に通化などにても、地方有志は王道立國の精神に感激して、死を以て其完成に盡す可きを誓つたとの事である。

◇

滿洲國は王道を以て立國の精神と爲すこと、既に中外に宣明さるゝ所である。故に政府は鋭意王道政治を執行せねばならぬが、地方人民が之れを知りて之れに協力するにあらざれば、之れを全國に普及することが出來ない。全國に普及せざれば、その完成は望む可らず、其宣言は空言となる。故に來村僻地の隅々まで之れを宣傳し、普及する必要がある。今日匪賊討伐を機として直ちに眞相を說き聞かせ新政の本旨を實地に示すといふやり方は、特に民心の注意を集めるに足る可く、其の效果は大なるものあるべしと信ぜられる。此等邊僻の地にありては、中央に如何の政變があつたかさへも知らぬものがある。中には今尚張學良政府が存在するものと信ずるものもあるであらう。甚しきに至つては、今尚淸朝が存續するものと思ひ、今回の事變を以て日支開戰と誤解してゐるものすらもあるといふ。斯かることは我等日本人には殆んど信ずることも出來ない位であるが、滿洲の田舍では決して珍しくないのである。

◇

斯樣な人民を對手に新國家成立を說き、王道政治の眞意を呑み込ませるのは、頗る困難な事であらう。併しながら是等田舍の良民には、國家さか主權さかは必しも問題でない。只住みよき政治を望み、安樂なる生活を望む。故に匪賊の害を除きて、安樂なる生活を實地に與へさへすれば、彼等は必ず悅服するに相違ない。蓋し王道は人智の程度に應じて其の表現に差異あるべきもので、邊僻無知の人民には、敢て高尚な理論や複雜な政治を必要とせぬ。只日常の生活が滿足になれば夫れで可いのであつて、左樣な政治を行ふことが即ち王道である。政治工作員並に宣撫員には必ずや此の心得あることと思ふ。所謂「法三章を約す」といふのが、此種の民度に應ずる鐵則である。臧省長は、曩に新派遣の指導員に對して「地方の風習を諒解し、衣食足りて禮節を知るやうに仕向くべきだ」と訓示したとの事である。吾人は既に匪賊討伐功を奏し、更に宣撫員及び政治工作員の工作も奏效甚だ大なるやに聞く。而して此效果を永久に傳へて、王道政治が年と共に充實し、發達するの素因を此際に根強く扶植せんことを希望する。

內滿鮮臺 連絡運輸會議 提出議案逐條審議

第八回內滿鮮臺連絡運輸會議第一日（二十一日）午後の部は午後一時三十分から社員俱樂部集會室で開催、旅客關係委員會に別つて開催提出議案について逐條審議午後四時散會したが主なる議題打合事項は左の如くである

旅客、手荷物の部（議題）

一、日鮮滿周遊旅客連帶運輸取扱區間追加の件（可決）驛靜岡、區間大連上海間（以上鐵道省提出）

一、手荷物の無賃運送制度廢止の件（現行通りとす）

一、乘車券引換證を省局間通して發行し得ることゝしたき件（現行通りとす）

一、內地鮮滿間割引往復乘車券所持者に對しては方向變更の取扱を認めざることゝしたき件（現行通りとす）

一、新聞社および通信社託送の傳書鳩に對しても運賃整理上證明書を收受する事としたき件（現行通りとす）

一、省局間麗水航路經由の往復團體および片道釜山經由片道麗水經由の廻遊團體に對し釜山經由の省局滿鐵間往復又は廻遊團體と同樣の取扱開始の件（朝鮮線の往復團體に對しては提案通り改正手配のこと、周遊團體にしては往復と見做し取扱ふこと）（以上鮮鐵局提出）

一、內鮮滿臺旅客連絡運輸の取扱を至急實施せられたし（片道乘車に限り連絡旅客の運輸を開始すること、なほ具體案は省にて成案關係の向に照會のこと）（以上臺鐵提出）

一、內鮮滿廻遊團體乘車券を大連汽船會社本支店において發賣の件（可決）

一、任意の旅行中止に對する旅客賃拂戾方改正の件、註請求期間の延長（省にて研究のこと）

一、省線發の連絡團體客に對する線內乘車徑路緩和方考慮願ひたき件（省にて研究のこと）

一、着驛において手荷物および旅客附隨小荷物運賃の誤謬を發見したる場合にはこれが追徵又は拂戾の手續を着驛に於てなし得ることを認めたき件（省においては註に入れる）（以上滿鐵提出）

貨物の部（議題）

一、省鮮局線間および鮮鐵經由省滿鐵間連帶扱危險品貨物品目擴張、荷造包裝及び品名統一の件（可決）危險品の範圍は石油類、炭化石灰、燐寸類、油紙油布類、酸類、可燃性及可燃性壓縮瓦斯、液化瓦斯、可燃性液體、マグネシウム、ブロム並硝石（以上鐵道省提出）

一、指圖の場合に於ける貨物保管料計算時間に對する規定統一の件▲理由省及鮮鐵は指圖の請求に應じたる時迄の時間なるも滿鐵は指圖電報接受迄の時間となり居るに付是を統一したし（關係箇所にて研究）（以上鮮鐵提出）

一、省線特別小口扱と局線小口扱と組合せ運送の場合社線（航路）の扱種別は小口扱に依ることに定められたし（差し當り現行通りとし鐵道省において各船會社と打合せ決定）（以上臺鐵提出）

貨物の部打合せ事項

一、引渡不能の貨物に對し發驛送還の指圖ありたる旨の通知を受けたるときは保管料等に關する照會を省略し通知を受けたると同時に送還の手續をなすことにしたし（了承）

その他議題および貨物關係の打合せ事項は全部二十一日午後の委員會で審議を完了し旅客關係打合せ事項は二十二日午前更に委員會で審議することになつてゐるなほ今回最も問題となつた議題は貨物關係の鮮鐵提出案であつたが二十二日は旅客委員會終了後聯合委員會開催の筈である

『明るい人事』 滿鐵社員會より要求

滿鐵社員會では二十一日午後三時から社員俱樂部集會室で人事行政確立委員會作成の滿鐵人事政策案について審議したが、何分問題が社員會全體の生活に直接關係を及ぼし社員會としてもこれが決定については重大な責任があるため審議は極めて愼重につゞけられ議論また續出一時は容易に決定の曙光も見えなかつたが武田委員長等の詳細な說明によつて漸次この人事行政案が了解され、無事社員會の總意として原案全部を承認することに決定、直にこれを社員會の總意として會社幹部に提出することゝなつた、而して社員會では本案提出と同時に滿鐵社內に人事委員會を設置することを要求する筈であるが更に滿鐵の明るき人事行政確立を標榜して今後機會每に成案を得次第滿鐵に提出することになつてゐる

謝特使多摩陵拜禮

晴れの大任を恙なく果した滿洲國特使謝介石氏は大橋外交部次長を除く隨員全部を隨へ廿日午前九時帝國ホテルを出て折から秋晴れの甲州街道をドライヴして多摩陵に至り大正天皇の英靈に拜禮恭しく花環を捧げて正午頃ホテルに歸つた（寫眞は拜禮の謝特使一行）

特惠關稅適用追加を要望 關係者會合の上にて

八月以來關東州を振出しに滿洲各地の産業狀態を調査中であつた商工省滿洲産業視察團の菱沼事務官一行はこの程滿洲の調査を終へて來連したので關東廳主催の下に二十一日午後二時より大連商工會議所に於て關東州特惠關稅問題につき座談會を開催

商工省側より菱沼事務官、平野岸兩技師、千葉囑託、關東廳より山主商工課長、井上技師、民政署より石塚商工係主任、滿鐵より由利技術局庶務課長、佐藤博士その他中央試驗所長、大連商議より瓜谷、築島兩副會頭、井上、奧田、阿部各常議員等出席

關東州內の諸工業の發展に伴ひ現行特惠關稅の趣旨により左記各品目を追加されたき旨大連側出席者より要望これに對し種々意見の交換を遂げ午後四時散會したが、該要望の特惠關稅品目左の如し

苛性曹達、硝酸曹達、硫化曹達、メタノール、窒素化合物（アムモニア、硝酸、硝酸アムモニヤ）アルミニウム及マグネシウム製品、高粱澱粉、豆精、鹽化マグネシウム

關稅問題懇談會 軍主催奉天に於て

二十三日奉天に於て開催される關東軍特務部主催の關稅問題懇談會に大連商議よりは高田會頭內地出張中につき瓜谷副會頭が出席することゝなつた、尙關東廳よりは山中商工課長、有田課員等出席の筈

關係各官廳も全部新京へ 全權部移轉に伴ひ

軍司令部の新京移轉と共に各關係官公署も新京に移されるがその主なるものは軍司令部、全權部、特務部、關東廳出張所、憲兵隊司令部、海軍公館、航空隊本部、拓務省出張所等の諸官廳の外滿洲國協和會中央事務局、全滿在鄕軍人聯合分會、大滿洲正義團本部等の民間諸團體であるが、之と同時に新京には中央氣象觀測所、朝鮮總督府出張所の設置を見るはずであり滿鐵としても奉天事務所の縮小に伴ふ新京地方事務所の擴充、がある模樣である、關東廳警務局事務も、また自然の趨勢で擴大され遞信局方面では通信上の一大改革期とされ東京新京間の無電、有線の直通交換を始め航空路、鐵道交通は新京中心主義を以て統制される運命にあり、將來幾多の新規事業が企圖されてゐるが全權部が直に大使館とはならぬも行く〳〵は大使館の設置を見るものと仄聞する【奉天電話】

抱負の一端 昂然たる二候補者

いま當落の境を迷つてゐるものに有馬候補がゐる、同候補は山城町の自宅を選擧事務所に當て大浦力氏を選擧事務長としこの政戰に臨んでゐるが前二期八年間唯一の地盤として培つて來た熊本縣人會から今回は他に松浦、林田、田尻の三候補が一齊に名乘りを擧げたゝめ折角の地盤が四分五裂となつた、いま同候補は市中の散票蒐めに全力を注ぎ

玉碎主義 の悲愴な血戰を續けてゐるが、氏は縣人會もかうなつては挽回の方法はない、市中の散票を集めてゐるが散票集め位骨の折れることはない、併しこの分ならば落選の外ないのでこの苦しい散票集めにも全力を注いでゐると悲痛な面持ちで語つてゐた、同候補は

一、大連に永住してその歷史に通じまた市政に熱心であり一定の見識を持つてゐること

二、公人として自己の信念に堅く出所進退極めて明瞭であり周圍に煩はされず所信に邁進すること

三、公私各方面を通じ世話好きで理解を有する眞面目な實業家たること

この三點が氏の持つ最も強い特長で市會にあつても一見識有る人格者として德望をあつめてゐる、出馬に際しても私自身としても

前任期中 懸案となつて遺された事項を解決したい希望もあり又滿洲の局面轉向に伴ひ大連市政の上に今後幾多施設改革を要するものがあると信じ三度立候補した次第であるとその責任を語り抱負を述べてゐた

◇

矢野靜哉候補もまた苦戰中の一人である、聖德街の自宅を選擧事務所に當て令息と二人親子水入らずでコツ〳〵城を築いてゐるが同候補は聖德街を地盤とし大連醫師會、同齒科醫師會、同實業藥師會、同藥業組合の後援も得、更に大連醫院、海務局、興銀銀行方面にも働きかけ頗る地味にしかも一歩一

孤軍奮鬪 で有權者の同情を集め漸く形勢を恢復しつゝあるが併しまだ晏如たるを許されない狀態である、氏は眞面目そのもの、如く市會にあつても市政擁護の第一人者であり、常に醫師としての立場から衛生施設の完備を再三提唱して來た

人類至上の幸福は健康です如何に英雄豪傑と雖も健康體でなくては大事を達成することが出來ない國利民福は固より一家の幸福をも齎らすことは絕對不可能であります、大連市は歲と共に人口增加し都市また健康に非ずんば、永久の繁榮なり市民の幸福なりを齎らすことは出來ないのだ、しこれに正比例して健康を害せられつゝあります私はこの見地から空氣、日光、水方面からの

衛生施設 を完備し全き健康地たらんことを提唱すると今回の立候補に際しても抱負の一端を語つてゐた

八相

五十行以內 中傷はさらず 投書歡迎

滿洲貯金の整理へ 一男生

◇零細なお金をコツ〳〵と積んで會社の食ひ物にされ幾多の悲慘を生んだ滿洲貯金、整理委員迄設け第一無盡會社に取立依賴をしてゐる諸金。

◇會社に問合せても要領を得ず其の後一體どうなつてゐるのか、此の機で御說明を願ひます。

御答へ 各位の御迷惑は誠に御氣毒に堪へません爾來今日迄七回に涉り少し宛拂戾をいたしましたが引續き債權者代表と協力して鋭意整理と回收に努めて居りますが何分財界不況のため思はしき實績を擧げ得られませんので債權者各位の御期待に反し此點遺憾に思つて居る次第です、尙會社としては出來るだけの努力は致しておりますから惡しからず御承知を願ひます（第一無盡株式會社）

體操の號令 文化臺ラヂオファン生

◇私は毎朝ラヂオ體操を實行してゐる者で、之は甚だ國民保健上有意義な事で之からも實行を續けやうと思つてゐますが、唯一つ物足らぬ感じが致します點は伴奏音樂に「一・二・三……」の號令が無い事です。

◇之は內地の放送局のには入つてゐる樣で、當地の放送局も從來の音樂と共に、このかけ聲を加へられますと尙更良く、私等ファンとしても張合がある事だらうと思ひ、どうか御一考下さい

お答へ 當局でも縷れてその必要を認め實行方法について色々考究致しましたが何分にも早朝のことではあり人繰りその他の關係から未だ實施されて居らぬ次第です、併し成るべく早く御希望にそひうる樣いたしたいと考へて居ります（大連放送局）

奉天の振替口座 八年度に設置を要望

奉天商工會議所では既報の如く關東廳に對し奉天に振替貯金口座設定方を再請願したが奉天に口座設置は昭和六年來の懸案で遞信局當局は曾て奉天に

口座設置 を前提として奉天及び隣接地に對し口座加入を勸誘しその結果當時三百位しか無かつた加入者が約八百に激增した事實があり、荏苒設置を延期するは關東廳の威信にも關するといふ非難もあり、殊に事變後內地邦商の進出せるもの多く且つ滿洲國側商人において振替口座の利便を諒解するに至れば加入者は激增して直に一千數百口座に達すべきは何人も豫想するところである、然るに遞信局が奉天口座設置豫算として提出した四萬六千百十圓は內務局において三萬九千百四十二圓に削減されたるのみならず、財務部においては全然

該要求を 一蹴して昭和八年度も繰延べとならうといふ消息があり、斯くては奉天商人を再び失望せしむることになるから八年度は是非實現を熱望するといふ聲が漸次昂まりつゝある【奉天電話】

奉天地方事務所移轉準備

滿鐵の職制改正は愈々十一月初旬斷行さるゝことに決定した模樣であるが、この職制改正に伴ひ現在の奉天事務所は地方事務所と鐵道課に解體し、それによつて鐵道課の事務は更に擴大されることは既に決定的のものと見られてゐるが若し斯かる職制に改正の曉は必然的に現在の奉天事務所の建物では執務上に狹隘を感じ種々支障を來す虞があるので目下奉天事務所においてはその對策を講じてゐるが大體鐵道課の陣容擴充の際は地方事務所は他へ移轉する計畫を樹てその移轉先は大體現在の關東軍司令部、東三省官銀號などが最も有力視されてゐる【奉天電話】

關東廳出張所 移轉のトップ

關東軍司令部の新京移轉に伴ふ諸關係機關の移轉のトップを切つて關東廳出張所は二十二日朝來早くも荷造りを開始し多忙を極めてゐる【奉天電話】

關東廳奉天土木出張所

奉天都市計畫のため關東廳土木課出張所假事務所を奉天商埠地へ設けたが二十二日中村技師山下技手が來任した【奉天電話】

奉天實業廳で木材標本蒐集

奉天省實業廳は實業部の命に依り省內各林區駐在所、造林場に對し木材標本二部を至急調製送附すべしと訓令した【奉天電話】

過爐銀制を新政府は不許可 確實な金融機關は認可

營口地方の金融機關として傳統的の歷史を有する過爐銀制は營口の滿洲國商人としては存續を希望してゐるのみならず、一層これが機能を發揮せしめやうとする考へをもつてゐるが、奉天省公署としては新京における中央銀行の幣制統一から勿論過爐銀制による紙幣の發行には許可を與へぬ方針らしきも、金融機關として地方的のものに對してはその機構に確實性を有してゐるものは依然存續を認める方針である、但し滿洲國における金利が最低六分から一割以上さなる今日の金融狀態は益々地方開發の上によい傾向を齎さぬので金利引下の方針で、金融組合の普遍化の目的をもつて實業廳の立案した組合規程を各地に施行する考へである【奉天電話】

八田副總裁 北鮮視察

【京城二十二日發】八田滿鐵副總裁は村上理事杉本秘書帶同、一行六名は二十二日午前十時十五分京城驛發、石崎京城運輸事務所長の案內で北鮮視察に赴いたが、廿三日朱乙溫泉着同地に一泊廿四日淸津羅津雄基等を視察の筈

林總裁一行

林滿鐵總裁一行は二十二日朝七時安東に到着驛樓上貴賓室に入り出迎の人々に接見記者團と會見しそれより各所を視察し午後三時十分より地方事務所で安東有力者と會見意見の交換を行ひ午後六時半より公會堂に安義兩地の有志百二十餘名を招待し新任披露宴を張り同夜はホテルに一泊翌二十三日朝六時四十五分發北行するはず【安東電話】

商店サービス座談會開催

滿鐵能率研究會では十月二十七日午後一時から滿鐵社員俱樂部で商店サービス座談會を開く

關東廳辭令（廿一日）

大連都市計畫委員囑託を解く 松下金雄 飯野賢十

大連都市計畫委員を囑託す 關東廳警部 小松統祥

巡査及消防手懲戒委員書記を命ず 關東廳警部 仲村延四郎

巡査消防手懲戒委員會書記を免ず

人事

▲石川鐵雄氏（滿鐵經濟調査會次長）病氣引籠中

▲濱田陽兒氏（滿洲國軍政部顧問騎兵大佐）二十一日夜旅順より來連靈水ホテルへ

▲石井三郎氏（陸軍參與官）廿一日はさにて來連

▲谷萩那華雄氏（陸軍步兵少佐）同上

▲野島赤男氏（陸軍省囑託）同上

大觀小觀

營口で拉致された英人ボーレー夫人とコクラン氏、夫人の愛犬スケフエ君と共に々無事歸還▲川島憲兵大尉の決死的交涉の結果による、先づよかつた▲營盤附近の匪賊約四百、無條件で歸順は目出度い▲東邊道方面の匪賊は掃蕩粉碎され、頭目唐聚五も惡運盡きて死んだとか▲通化に入つた宣撫員、有志を集めて順逆を說く、其の熱誠に動かされた有志者等、今までの迷夢始めて覺め、立國の精神を知つて悅び限りなし▲山崎領事から勞農領事を通じて、無事但し窮苦の極にあるとの傳言あり、此の方面の匪賊はまだ片つかぬ▲松岡代表に與へられた訓令、滿洲國承認以外に解決策なし、リツトン報告書と我國意見書とを併行審議すべし、聯盟は二三年間成行を靜觀せよ、之れより一歩も退く勿れ▲蓋し是れ國論の一致する所、此の國論をわからせるのが松岡氏の職、國民一同の期待する所。

第三回大連市民 體育ボール大會

日時 二十三日午前九時より

場所 大連運動場

主催 大連市役所

後援 滿洲日報社

市況（廿二日）

株式 內地小綻り 當市强保合

內地株後場は小綻りを傳へ當市地場株も强保合を呈す

後場

◇定期（單位十錢） 銘柄 當限 先限 新豆 錢鈔 五品 [illegible]

◇延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引 五品 東新 鐘新 [illegible]

特産 賣物薄に高粱强調

後場の定期は大豆は買見送りに小弛み商狀を呈し豆粕は保合、豆油は强含み高粱は賣物薄に强調を辿つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（小弛）單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 十月末 十一月末 十二月末 一月末 二月末 [illegible] 出來高 百四十五車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（保合）單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 一月限 [illegible] 出來高 三千枚

▲豆油（强保合）單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引 十二月限 [illegible]

▲高粱（强調）單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 十月末 十一月末 十二月末 一月末 二月末 [illegible] 出來高 三千箱

▲包米 出來不申 出來高 五十車

◇現物後場（銀建） 寄付 大引

混保大豆（袋込） 五二一〇 五一七〇

普通大豆（袋物） 五〇七〇 五〇六〇

出來高 五車

豆粕 一六四〇 一六三〇

出來高 二千枚

豆油 出來不申

高粱 出來不申

包米 出來不申

錢鈔 鈔票保合閑散

當市材料なく相場保合ひ至極閑散

◇定期後場（單位錢） 寄付 高值 安値 大引 期近 [illegible]

出來高期近 百十六萬圓

現物取引 出來不申

商品 麻袋變らず 綿糸昂騰

大阪三品後場は各限とも二圓乃至四圓高を入れ麻袋は變らず

▲綿糸定期 銘柄 約定期 値段 數量 福助 一月限 一八一四〇 一〇 出來高 十梱

奧地市況

▲奉天票 現物 六四、三〇

▲奉天大洋 現物 九二、八〇 先限 一〇七、〇〇 一〇七、三〇

▲開原大洋 現物 九二、八五

▲安東鎭平銀 當限 先限 [illegible]

市場電報 神戸特産

大豆現物 六二五 大豆先物 五〇〇 豆粕現物 一七一 豆粕先物 三五九 滿洲小麥 五五〇 豆油現物 不申

東京株式（長期） 後場寄 後場引

[illegible]

大阪綿糸 後場寄 後場引

[illegible]

家庭の主婦

◆…自分に與へられてゐる家事をその日その日において處理して行けば、それで事足る……これは從來の日本婦人がながい間持ち續けてゐた信念である、夫唱婦隨いはゆるサムライ日本の思想の、誤つた解釋である。

◆…近代日本の灰色になつた空氣の中で生活して行く以上、この誤つた解釋を未だに持ち續けて行くやうでは家庭の向上は望まれぬ、主婦は唯家事を無事に處理するのみならず、夫へのよき助言者でなければならない、或る程度まで夫婦協力の位置まで、主婦の家庭における仕事の範圍を擴めることが必要である。

◆…夫の仕事に云々し過ぎ、却て夫に不快を感ぜしむるやうでは甚だ面白くないが、それが如何なる事情の下に、如何なる活動をなしつゝあるか、又如何なる仕事をなさんとしてゐるかを詳細に且つ明確に認識し、これが實際活動に際して、主婦たる自分の能力の及ぶ範圍で助力し、夫の思考の一助たるの心がけを持つことは、現在の日本の家庭にとつて是非とも必要なことである。

◆…主婦が夫のよき理解者であり同時によき助言者であることは家庭生活を向上せしめると共に、婦人の位置を有意義な社會人に引上げる意味においても亦必要なことである。

六十圓の新婚旅行着

高い婚禮衣裳を如何すれば安く、上手に良いものを誂へられるか、誰もが頭を惱ますところですが、これは襦袢から丸帶まで揃つて六十圓臺で出來上つたといふ主婦之友社自慢の經濟的花嫁さんの新婚旅行着です（大連浪速町伊藤呉服店陳列）

あやまり易い新生活へのスタート

健康は子孫繁榮の第一要諦　新郎新婦へ贈物

▼…結婚 は人間の一生涯を通じての最も重大な儀式であるばかりでなく、これを家庭的に見ても社會的に見ても亦非常に大きな意義を持つてゐます。結婚の最も重大な意義は勿論種族保存、子孫繁榮にあるのですが、新婚當時は得てこの重大使命を忘れて享樂に耽り易く、勢ひ不攝生に流れて家庭和樂の基であり人間活動の第一要件である健康を失ふ人々が多いのは誠に遺憾なことです。

▼…享樂 に耽り不攝生に陷つた結果は男女共に精神、神經系の變化を來し不眠症、神經衰弱にかゝつたり、惡くすると精神薄弱者として生存競爭に堪へられないやうになつたり、或は生殖器の機質的變化を起して婦人ですと月經困難、月經異狀、子宮内膜炎等にかゝり終には生涯の病弱者として後繼者もなく不遇に泣くやうなことにもなるのです。一方他家に嫁いだ新妻は、今まで兩親の愛の翼に守られてゐたものが急に環境が違ひ生活樣式が變り、しかも新家庭に對するいろ〳〵な心づかひと興奮で精神を過勞して夜もよく眠られなかつたり食慾が進まなかつたりして、これが長くつゞきますと若し既往に肺尖加答兒や肋膜をやつた人や潜伏してゐる人ですと再發したり誘發されたりし易いのです、ですから夫たる人は充分この新婦の立場を理解してなるべく妻の心勞を輕くするやう、睡眠も充分とれるやう、又生活樣式も出來るだけ妻の實家の生活を變へないですむやう計らつてやりたいものです。

▼…結婚 すれば當然姙娠、出産は豫期しなければなりませんが、娘時代には全く病氣を知らないやうに見えた人が結婚して姙娠してから全く病弱者になつたり命を失つたりする例は決して尠くありません、これは結核性の素質のある人、腎臓や心臓の弱い人に多く、姙娠や出産によつて急激に病氣を惡化させるのですから別に病氣を自覺せぬ人も結婚に先立つて充分醫師の診察を受けて若しこれ等の病氣があつたら婚期をのばしても徹底的に治療すべきです。

▼…悲し いことに近年未婚の青年の間に性病にかゝつてゐるものが相當あるやうですが、この人達が新妻を迎へる場合もつと道德的でありたいものです、といふのはその多くが既に慢性になつて自身には大した苦痛も覺えないところから、或は自分の不體裁を知られたくないために適當な治療法も講じないで病氣をかくして結婚することです、その結果は無垢の花嫁にすぐ感染して多幸なるべき花嫁を苦痛と失望のどん底に陷れる事になるのです、ですから特に性病にかゝつてゐる男女は必ず結婚前に性病を根治すること、慢性で自覺症狀のない人でも必ず一應醫師の診察を受けて感染のおそれのないやうにするのが生涯のベターハーフに對する道德でありませう。

▼…若し も不幸にして結婚した後惡い病氣に感染したり異狀があつたりしたらはづかしいとか何とか云はないで直に醫療を受けることです、惡性の病氣でも初期のうちなら比較的簡單に治るのですから一日も早く治療してあなた方の新生活のスタートをあやまらないやうになさい。

(24) キヨシ画

滿洲婦人歌壇

吉田さかえ

○
うす暗きがあご通ればゐりあしにたまたまおちし雫の冷たさ

○
ひそひそとうづく心は雨に濡れ暗き裏路をゐりて歩めり

○
今日も亦ものいはずして勤め終へ涙ぐましくなりてゐたりし

○
いさまなき生計をもてる父上のもらせし吐息ききさめにけり

○
夜明けまで吹き通すらむ風の音寢醒めにきけば寂しかりけり

不良兒に對する警察の立場

親御さん達よご理解下さい　惡癖も見えぬ愛は禁物

初等學校や中等學校の訓育主任の先生方のお話をうかゞつて見ても學校と家庭との提携が子供の訓育上どんなに重要であるかを考へさせられます、多くの親は自分の子を愛するの餘り、若し受持の先生から

我兒の 惡いことを注意されたりしますと快く思はないばかりか却つて先生に怨みを抱くやうな場合が多々あります。我兒をかばふ心、我兒を信ずる心は勿論尊い親心の發露でありますが、愛するの餘り、過信のあまりに我兒の缺點も見えなくなるのは決して賢い親といふことは出來ません、現に警察でも多數の不良少幼年を監視しその防止に力を盡してゐますが、その家庭がよく警察の立場を理解して下すつて家庭と學校と警察と三者がうまく聯絡をとつてゐる子供は十七八歳にもなる頃には大がい見違へるやうな正しい

立派な 青年になつてゐます、そして一度あやまちをおかし邪道にふみ込んで心底から自分の罪を悟つて正しい道にあゆみ出した子供は、さういふ惡を知らずに生長した子供より惡い誘惑に對して遙かに強者で再び不良の仲間に入るやうな者はほとんどありません、それに不良少年といはれるものはなか〳〵怜悧な生れつきの者が多いのですからよく理をさいて……たく〳〵たちがよいのです。しかし小さい者だからと放任して、中等學校、專門學校とだん〳〵年功を……出來るやう、警察の立場を理解して頂きたいと思ひます【大連警察署三牧刑事談】

かけらの石鹸　斯んな役にたちます

皆さん、使ひ殘りの小さくなつたシヤボンのかけらの處置はどうなさいます？削つて石鹸水を作つたりガーゼに包んでお用ひになるのもよい方法ですがこの他にもいろ〳〵使ひみちがあります

▲針箱の隅に乾いたかけらを入れて置いて針がギシ〳〵して通らなくなつた時石鹸で擦つてごらんなさい。スッスッとわけなく通ります

▲白布を煮る時卵のからのくだいたのと石鹸のかけらを一しよに袋に入れて煮ると奇妙に白くなります

▲アイロンの辷りがわるくなつたら先づ石鹸のかけらで底をこすり紙でふき取つて使ひます、戸障子や抽出の辷りをよくするためにも蠟の代りに用ひます

▲窓硝子など拭く時石鹸のかけらで擦ると見違へるやうに綺麗になりしかもなが持ちします

▲乾いたかけらを削り吉野紙に包んで毛織物の間に入れて置きますと虫がつきません

家庭顧問

女兒の脱腸、危險なしに全治出來ませうか

【問】當年滿四年四ケ月の女兒でございますが滿一歳の時に脱腸し其後種々手當を施しましたが全治致しません、目下脱腸帶を用ゐて居りますので本人は別に苦痛もないやうでございますがそろ〳〵運動も激しくなりますのでどうしたらよいかと心配して居ります、醫師の手術は危險を伴はず全治出來るものでせうか？最も安全な適切な療法をお知らせ下さいませ（撫順一愛讀者）

十歳位まで脱腸帶で押へて置いて其後手術を　辻慶太郎

【答】小兒の脱腸は脱腸帶を當てゝ置けば自然に全治することもありますが、治らない場合は十歳位まではそのまゝ脱腸帶でおさへておいて、よくきくわけの出來る頃になつて專門家の手術を仰いだがよいでせう、たゞ手術を受けるまでに若し箝頓（腸が外部に出てくびれしめられるために大便が出ない）する事があると危險ですから常に便通をよくしてひどく力んだりすることを避けねばなりません運動もあまり過激なことをしなければ差支ありません、手術は少しも危險がありませんしすつかり治りますから御安心なさい

學校を澤山たてゝ立派な國民をつくる　安南の十九さい王さま

インド支那半島に安南といふ國があるのをごぞんじですか、この安南の王樣はボア・ダイ陛下と申しまして、今度十九歳になられました、世界で一番お歳の少い王樣です、ダイ陛下は今年までフランスで御勉強をしてゐられましたが、いよ〳〵今年の夏フランスの汽船ダルタグナン號でお國におかへりになり政治をおとりになつてゐますが、ダイ陛下はまづお國にたくさんの學校をつくつて安南の人を勉強させ、立派な國民をたくさんつくるのだとおつしやつてゐます、立派な王樣ではありませんか

アルミ器具の選び方

お臺所用具としてのアルミニユーム製品は高熱や酸にさへ注意すれば大へん經濟的ですが、同じアルミニユーム製品でもいろ〳〵ありますからお求めになるときには色が白く、光澤があるものを選び、縁ですと一枚板で柄が胴に續いてゐるものをお買ひになれば間違ひありません、不良品は鉛が這入つてゐますので何んとなく黒ずんで地質が粗いからすぐ判ります

このアルミニユーム器具が焦げついた場合には炭酸ソーダの濃い液を沸して熱い湯で洗き、後で水洗ひして乾かし、重炭酸ソーダの粉末を乾いた布につけて磨くと綺麗になります

滿日各地版

討匪戰從軍記
元氣な精鋭に從ひ 本溪縣下を進擊、進擊
第一報　野村特派員草河城發

久しく恣なる匪賊の暴手に委ねられてゐた東邊道一帶の大討伐が開始せられる日、十月十一日の未明は霧が深かつた萬歲と歡呼に送られた倉林支隊の軍用臨時列車は本溪湖を發して二時間半、旭光に輝く山間の一小驛草河口に滑り込んだ、降車のラッパを合圖に降り立つ貔貅〇〇名の顏は何れもハチ切れさうな元氣を見せてゐる。馬車が降ろされて彈藥と食糧が積まれる頃には〇〇部隊の列車も到着した、サア進軍だ！ラッパの音と馬の嘶きが山にこだまして、日章旗は朝風にはためいて、〇〇〇臺の荷馬車の一大縱列が動き出して…

…そこには勇壯なるビッグパレードが展開されたではないか！草のにほひと金屬のカチ合ふ音に埋れながら記者もこのパレードに捲き込まれて進んだ

◇

午後一時半草河嶺を越す、嶺は低かつたが道は惡い、草河川に沿うて進軍は續けられる、友軍の飛行機が見守つてゐる下で河を渡り畑を横切つて早許家堡子だ、村民は湯沸しを持出して歡待して呉れた一老爺が出て來て我等に賞狀を示す、見れば關東都督府から明治三十八年にもらつたもので日支の融合に功績顯著なりと書いてある。この山奧で親日老人徐子峯（八四）氏を見出したことを小島本溪縣參事一行と共に喜んだ。このあたりから道路が割合に良くなり草河川沿岸の溪谷一帶が肥沃なのを知る、部落も約二支里毎位に散在して匪害は割合に少かつたやうに見受けられる。途次村民總出で道路修繕をしてゐる處があつたがこれは今回の軍事行動に便ならしめるための縣命によるものであつて新國家の威令よく斯る僻地にまで及んでゐるのは實に嬉しい。多謝々々を連發して過ぎれば間もなく草河城だ、漸く到着、宿營、この日の行軍里程五里

奉天第一旅軍 匪賊と交戰
匪賊側に多大の損害

【安東】目下匪賊討伐の爲め鳳城縣第三區管内大柞木山子村に在る奉天第一旅李壽山軍のうち約五百は十八日午後七時頃より李子榮の部隊一千と遭遇交戰したが勝敗容易に決せず双方とも多數の死傷者を出してゐる模樣である、尙李壽山軍の前衞部隊たる約五百は同地東北約五支里の長山子村にて李子榮の後續部隊と屢々交戰したが敵は多數を賴んで後退せず今なほ激戰中

【安東】奉天軍第一旅主力部隊は十七日午前五時半尖子出發北井子を經て西方に進軍中高華橘子に於て賊騎馬二十餘騎を發見し張副司令は其の首領株を斬殺し十數名を射殺して潰走せしめた、尙午後四時半頃黃土坎東方約五支里の官房店に於て鄧鐵梅軍の主力部隊約一千名と交戰一時間餘に亘つたが夜に入り兩軍對峙のやゝ一夜を明かし翌十八日拂曉第一旅軍は一齊攻擊を開始し激戰四時間の後敵を龍王廟東方に擊退した、この激戰により第一旅は敵屍七十餘名を殘し小銃五十挺、馬四二十餘頭その他多數を鹵獲した、第一旅は騎兵連長が足部に負傷し馬三頭が斃れたのみで他に損害なし、なほ敵の主力は目下龍王廟東方十五支里の小甸子に集結してゐるものゝ如く近日中に該地方で一大衝突が行はれるものと見られてゐる

この苦心、この美擧
馬占山討伐隊員手記（七）

潘海沿線の住民 漸次落つく
貴島軍曹歸奉語る

遭難米人死體

討匪軍の活躍で 籾、漸く出廻る
撫順における活況

婦女子を導く氣で 正義を呼起したい
正義團の酒井氏語る

落花生の増産で 活氣づく普蘭店
寄附電話も新設増加

虎石臺で捕つた三馬賊

虎石臺の三馬賊
諸計畫を逐一自白す

遭難縣民の救濟策

郵便連絡復舊

遼陽競馬 近く開催

鞍山競馬終る

協和會撫順支部發會式準備

滿鐵中等校 射擊大會

旅順放送

津田司令官謝電

關稅問題協議

會と催し

沿線往來

故戰友に香料を

腐飯を分けて 涙と共に食ふ

便衣隊多數を放ち日滿要人を暗殺

救國抗日總司令王德林の陰謀

【新京】救國抗日總司令王德林は日滿兩軍の徹底した共同作戰に依る討伐の爲めに益々困難狀態に陷つたが、最後の一策として王德林は三百五十名より成る暗殺決行隊を組織し敦化、延吉及各主要都市に潜入せしめ、滿洲國大官、日本軍將校の暗殺を企圖しつゝあり、之等暗殺隊は全く便衣をまとひ一般良民と區別つかず、單に拳銃を所持し居るのみで未だ被害者を生ずるに至らないが、相當の恐慌を感じてゐる向もある

救國軍頭目張海鵬に歸順

寒氣の威壓に堪へず

【新京】双陽縣大連新安堡を中心として晷居附近の掠奪を恣にして暴威を奮ひつゝあつた救國軍五六千名より成る大集團の匪賊は、寒氣のせまるに伴れ部隊の行動に難澁を感じ單なる匪賊化しつゝあつたが、十八日頃盤石縣方面に移動を開始し、三家溝双陽を根據地として居る匪賊頭目殿臣と共に張海鵬軍に歸順方申出たので、當局では目下之が對策を研究中である

林部隊の奮鬪で敵屍體累々

一千の匪賊を包圍痛撃

【四平街】當地に於ける匪賊討伐の詳細十九日午前六時半頃四平街市の西北方約三邦里の地點にある下三臺の東南方高地に押五榮外數名の頭目が率ゆる合流匪賊約一千名が蝟集せる旨密偵の急報に接した四平街憲兵分隊は林隊長以下〇〇名を總動員し、梨樹縣公安巡警隊〇〇〇名と共に午前十時現地に急行討伐に着手したが、同高地附近一帶の堅壘を占領した匪軍は盛に銃火を浴せて頑強に抵抗し、却て攻勢に出づるかの如く見えたので、果敢なる林隊長は直に部隊を展開せしめ右翼並に左翼を警戒しつゝ包圍の隊

戰鬪 力鈍き爲め俄然苦戰に陷り午後三時十五分憲兵軍曹北原都治(三)氏の戰死を見るなど形勢益々惡化するので、隊て攜行せる傳書鳩に急を當地警察署に報じた結果、四平街守備隊及び過日來當地駐屯の〇〇隊では直に出動準備を調べ午後四時當地出發、午後六時頃現地に到着、前記討伐隊と共に三方より敵壘に肉迫し猛撃を加へたのでさしもの頑強な匪軍も遂に敵し兼ね、午後八時折柄の夜陰を利用して北方に向け後退したので討伐隊は午前二時頃一先づ引揚げたが、高地附近一帶は賊團遺棄死體で慘狀を呈し形をとり攻撃に努めたが、公安隊側の

名譽の戰死者北原軍曹

二十二日慰靈祭

下三臺に於ける戰鬪で頭部に貫通銃創を受けて即死した北原憲兵軍曹は長野縣上伊那郡藤澤村の出身にて夫人との間に一男一女あり、溫厚の士として衆望を蒐めてゐただけに這回の戰死は一般より深く惜まれてゐる、屍骸は十九日夜自動車にて憲兵隊内に運ばれ長野縣人會員、市内有志並に憲兵隊員の通夜を受け二十日午後三時米上一等兵と共に火葬場に於て荼毘に附されたが、慰靈祭は二十二日小學校講堂に於て擧行された

してゐた、尙同夜の戰鬪中午後六時三十分頃當地守備隊附一等兵米上政太郎氏は頭部に貫通銃創を受けて名譽の戰死を遂げ、同じく補崎喜代次氏は左太腿部に敵彈命中し、其場に昏倒し目下滿鐵病院に入院加療中である

自警團の手柄

匪首五龍を射殺

更に部下四名を逮捕す

【鐵嶺】縣下崔陣堡自警團は十九日村内に侵入せる匪首五龍以下五名を包圍五龍を射殺し部下四名を逮捕して同日縣城へ押送して來た

避難鮮農近く歸還

【奉天】去る六月以來東邊道一帶の地から匪害を恐れて避難來奉中の鮮農は三千五六百名あるが其の中三千二百名は既報の如く迫擊砲廠に收容救濟を受けてゐる今回の東邊地區の匪賊掃蕩により治安の回復も近づき前途の不安も一掃されるに至つたので之等避難鮮農も來る二十六、七日頃までには一應原地に歸還し得る見込みで目下當局側では原地調査員を派遣してゐるので調査員の歸來報告を俟つて具體的決定を見る筈である

多門中將以下の偉勳を犒ふ

吉林民會主催の慰勞會

吉林在住邦人居留民會主催の駐吉多門中將以下幹部〇〇慰勞會は豫定の如く十七日正午より吉林尋常小學校に於て各官關係有志多數參列のもとに開會せられたが、開宴間もなく會場は張りさくばかりの盛況を呈し、中央に位せし多門中將も今日ばかりは平常の苦虫顏も何處へやら、絶へず滿面に笑をたゝへ、さも滿足さうに美妓のサービスに一層の興をそゝらせ、約二時間に渡る宴會は充分に將士の勞をねぎらひ盛會裡に同二時十分萬歲三唱と共に散會した(寫眞中央多門中將、左へ順に兒玉憲兵分隊長、三浦總務廳長、三橋顧問、右洋服姿森岡領事)

青訓の檢閱

【瓦房店】瓦房店小學校長雪本主事、藤井池部田中の三指導の下に瓦房店青訓二十五名は毎日自己天職の餘暇小學校に出席心を磨き體を

內務局學務課教育書記衞藤豪滿鐵勞務課社會教育係下田一夫の三氏は十月二十一日午後四時より小學校グラウンドに於て親く檢閱勇往進取の意氣高き青年十八名堅く結んだ唇張り切つた元氣緊張横溢せる氣分で各個教練部隊教練距離目測步測手旗信號軍事學課の檢閱を了し石川少佐の講評雪本主事の謝辭ありて午後六時終了したが青訓事業は健全なる發達を期してゐる

時局後援會で軍隊慰問

【四平街】四平街時局後援會では昨十九日午前十一時地方事務所樓上に山岸、山添、佐藤、林、松富の各幹部集合協議の結果二十四、五日頃より四日間の豫定を以て鄭家屯以北龍口迄の沿線各驛に駐屯する四平街中隊並に〇大隊の將兵を慰問することゝなり、四洮鐵路局の絶大なる援助の下に着々準備を整へゐるが、下士兵への攜行慰問品は多數の新刊雜誌と當地小學校兒童が誠心を籠めた慰問作文書方、圖畫並に刺繡入りのハンカ

多門中將歸遼

【遼陽】久しく北方に出動中であつた多門中將は幕僚を隨へ二十一日午後三時半着臨時列車で久方振りに歸遼したので驛頭には日滿官民多數、學校生徒等出迎へた、また同日午後一時十五分着列車で同團附〇〇隊と午後三時三十分着臨時列車では公主嶺の騎兵部隊も着遼した

林總裁遼陽視察日程

【遼陽】滿鐵總裁林博太郎伯は大淵、山崎、河本理事以下隨員を隨へ廿四日午前八時四十二分着列車で來遼の豫定であるが當日着遼するや驛貴賓室に於て官民有志の挨拶を受け九時十分から遼陽神社參拜幣帛料を奉獻九時三十分納骨祠參拜幣帛料を奉り十時師團司令部訪問十時三十分領事館同四十分警察署同五十分衞戍病院訪問傷病將士を見舞ふて見舞品を贈り十一時二十分から滿鐵演武場で在遼社員に新任の挨拶を述べ正午から社員俱樂部に日滿官民有志を招待午餐會を催し一時五十分から市民代表と懇談二時三十六分發はと號で南行すると

林總裁動靜

【公主嶺】滿鐵總裁林伯は隨行の川本、大淵、山崎の三理事と二十一日午前十時當驛着の第十二列車にて來公、多數出迎への日滿官民に挨拶をなし、雨中を冒して公主嶺神社を參拜、獨立守備隊司令部及各官衙を訪問、零時半公園やまとに井上司令官外當地主なる日滿官民を招待盛宴を張り、主客歡談二時閉宴、農事試驗場及畜產科等の視察をなし五時四十五分發の列車にて南下した

鞍山ラグビー

【鞍山】鞍山體育協會陸上競技部では愈々ラグビー季節となつたので安東、奉天、旅順等に遠征大いに其技を練りつゝあつたが二十三日は奉天醫大を迎へ更に三十日は大連育成を迎へて試合を實施する

連結方轢死

【奉天】廿一日午前四時頃奉天驛

投宿中に自殺

紅葉から雪へ

吉林のこの頃

鞍山の忠魂碑

廿二日除幕式

奉天機關檢査

招魂社秋季大祭

感心な酌婦連

郷軍射擊會

騎兵部隊活躍

公主嶺

署長巡視終了

野犬狩施行

火災を豫防

金州

警察機に獻金

轉出者の寄附

梅毒で永年惱む不幸な病者に答ふ

醫學博士　倉上由一

恐しい梅毒體毒とニキビに似た梅毒性吹出物治癒の一例

わらぢ錢貫ふて 村へ歸る農人達

東邊道の掃匪進み 喜ぶ奉天に避難の朝鮮人

東邊道一帶の掃匪鎭靜に伴ひ事變以來一時避難してゐた鮮人約三千七百餘名は日本總領事館の手厚き保護の下に迫擊公署跡に收容されてゐたが二十四日から三十一日迄に全部現地に歸農するよう命令されたが歸還する者には生活の困らぬ程度の給與をすると、避難鮮人問題もこれで解決した【奉天電話】

其後を善くすべく

民度に應じ漸次改革

奉天省は東邊一帶の匪賊一掃と唐聚五一派の僞政府崩壞により十三縣に亘り金川縣を除き全部縣知事を任命派遣し政治工作に移ることが出來たが人心の安定策は特に屋上屋を架する如き感は避けて縣長の手腕により自然に惡化し匪賊に虐げられてゐた現在の地方農民に實際の救濟を與へ唐聚五の僞政府發行の軍票の如きも通用は嚴禁するも全然無價値として廢棄すれば一ケ年地方的に彼等のため強制力を以て使用して來た老百姓が直に困るのであるから省としてもその內面的事情を考慮し奉天票を以て何等かの比率を加へ交換する意圖である、奉天省治としては東邊道掃匪が終れば完全に五十八縣に威令が行はれるのであるからその後は地方民度に適した交通（大營口道路案）產業の開發或は既に瀋陽縣に實施せんとする庶民金融機關の如きを各縣に創設し民心の安定を計る方針で臧式毅氏が最近大同學院の卒業生を各縣に指導員として派遣せるに對し「總ての統治はよく地方の風習慣を諒解し食足りて禮節を知ることを指導するが根本原理である」と訓示した精神により中央政府、省、縣統治の縱の形態を實質的に明かにしそれにより從來の省縣統治の自然的無爲にして且つ仁政をしき、行政組織機構の複雜化は成るべく統治策として執らない方針の下に省事を行ふ考へである【奉天電話】

ブラボウ！わが妻歸れり

有頂天の英人ふたり

去る九月六日營口營市街外國人競馬場に於て匪賊のために英國人二名拉去せられ國際的センセイションを起し世人の耳目を聳動したる事件も愈々救出に成功し二人共二十日無事歸還したので外人側に於ては二十一日正午十二時牛莊クラブに於て歡迎感謝會を開き被害者コクラン（二五）ポーレー夫人（二九）及同人の夫ポーレー氏と夫人の父母フイリツプ夫婦出席したが面上何れも歡喜の色に充ちてゐた、主なる出席者は北平英國公使館附武官ステープル大尉サンドウイツチ艦長ベーレー大佐、英國領事ボーレー氏、日本側よりは荒川領事、川人憲兵大尉、齋藤隊長その他人々滿洲國側王殿忠縣知事、伯警察署長等であつた、英國領事、王殿忠川人大尉の挨拶あり、シヤンペンを傾け被害者の無事歸還と各關係者の努力を感謝し、午後一時頃散會した、ステープル大尉は各方面を歷訪し感謝の意を表しコクラン氏及ポーレー夫人及フイリツプ夫妻、亞細亞石油會社支配人ポーレー氏は碇泊中の英國軍艦サンドウイツチ號を訪問し感謝の意を述べた【營口電話】

流石は日本

【ロンドン二十一日發】ポーレー夫人とコクラン兩人救出報道に接した保守黨系のモーニング・ポスト紙は二十一日の紙上で「日本が滿洲の地方政權を援助し匪賊行爲の鎭壓並に法律秩序の確立のために全力を盡すだらう事は疑ひの餘地ない蓋し日本は此の基礎に於てのみ滿洲の資源を獲得する自國の行動を正當づける事が出來るからだ然し乍ら斯る狀態が實現するに至るには尚ほ時日を要する事勿論だ、其間西歐世界が極東における文明を維持し得る能力ある唯一の強國に對し敵意を表明するのは愚の骨頂だ聯盟は自らの使命に從ひ平和確保の見地から日本に對し滿洲國の地方行政の監督を委任すべきである」と主張し認識不足の空論者流に報いてゐる（寫眞は喜びのコクラン氏（右）とポーレー夫人（中））

米國副領事 我軍に感謝

へ氏遭難事件

米國副領事チエース氏は二十二日午後軍司令部に出頭し岡村參謀副長に面會し過日遭難したヘンダーソン氏に對する日本軍の熱誠なる援助及び處置に感謝した、副領事はポール氏の調査に對し總ゆる便宜を與へられたことに關し深甚なる感謝の意を表して退出した【奉天電話】

寂しい遺骨の凱旋に同情が集る

小荷物扱ひとなつた遺骨を大阪驛で發見

【大阪特電二十二日發】十九日午後九時十一分、神戸驛發大阪驛止まりの八四六列車が同驛に着いた際、緩急小荷物車の棚の上に白布包で何れも表に「戰死者遺骨」（原字のまゝ）と書いてあり、而も「取扱ひ注意」の

赤札 が三枚づゝ附けてある第一種通常小荷物扱ひの二個の小箱があつた、これを受けついだ大阪驛で直に調べて見ると一は青森縣北津輕郡長橋村々役場あてのもの、他は秋田縣仙北郡荒川村々役場行きのものである、そこで驛では直に大阪憲兵隊と協議の上取敢ず小荷物主任室の棚の上に鄭重に安置し更に同夜十時五十分發列車の二等寢臺車に移し乘務車掌にこれを

捧持 せしめ本籍地へ送つたが、滿洲の曠野に兇惡な兵匪と戰ひ壯烈な戰死を遂げた尊い勇士の遺骨がいづれも國民感激の中に香華に埋もれそれぞれ手厚く送迎されつゝある折柄、これはまた餘りに寂しくも悲しい凱旋であり、現に同日も同じ滿洲で名譽の戰死を遂げた十二勇士の遺骨が午後三時二分、夥だしい送迎者の哀悼の裡に大阪驛を通過したのに比べても餘りに甚だしい

差が あるといふのでその事實を知つた人々の間には頗る奇異の感を催さした

その後調査の結果判明した處によれば青森縣宛の遺骨の主は滿洲に出征し最近除隊後、青森縣最初の滿洲軍幹部軍人として勇名を馳せ去る十三日某地の戰鬪で名譽の戰死を遂げた同縣長橋村字松野木出身、後備步兵伍長長尾作榮氏、また秋田縣宛の遺骨の主は去る八月守備隊

除隊後 軍屬として活躍したが不幸急性肺炎に罹り九月二十九日遼陽滿炭病院奉天分院で死去した同縣村上淀川出身伊藤留吉氏であることが判明した

茨城縣人會 大連茨城縣人會では目下滯連中の石井陸軍省參與官の來連を機とし廿四日午後六時より星ケ浦ヤマトホテルに於て歡迎會を開く由出席者は市內山縣通南昌洋行內同縣人會事務所へ申込まれたしと、會費金四圓

縣人會を據點に各候補戰線を擴大

旬日に迫る市議戰

大連市會議員の選擧も餘すところ僅々十日に押せまつた、この政戰酣な二十一日午後三時栗崎金次郎氏が突如立候補の屆出をなし颯然渦中に飛び込んだ、これで出馬者の數は四十一名となり三十三の椅子を爭ふこととなつたがその結果は當然八名の落伍者を出すことになつた

栗崎候補は 磐城町に根據を置き磐野、田中兩候補と爭ひ一面愛知縣人會を目差して鈴木候補と雌雄を決することとなつたが多少立遲れの氣味あり、早くも行動を開始したが苦戰は免れぬ模樣である、一般候補者は既に二回乃至三回の文書戰を濟まし言論戰方面にも相當躍進をつゞけてゐるがなほ寸毫の隙を許さず「候補者の自信ヤツパリ不安なり」で一心不亂の挨戰をつゞけてゐる、樂戰組といはれる者でも「苦戰です、危險です、もはや貴釐の後ろに飛込み御同情にすがる外はありません」と檄を飛ばし地盤固めに完璧を期し同時に兵を割き敵陣地の切崩しにも狂奔の有樣だ、況してや當落線に浮沈する立候補者達の

力戰振りは 全く凄まじい程で何れも腕のある限りの力をつゞく限り粉骨碎身最後の榮冠を目差して死物狂ひの突貫をつゞけてゐる、夜襲も漸くさかんになり各戰線の伏兵も血走る戰鬪をつゞけ至るところ入り亂れて正面衝突を演じ喧噪騷々と陣地を爭ひ全線動員の白熱戰は徐ろに展開されて行く、相川候補は果然老虎灘街道に進出した、五十嵐、恩田兩候補は伏見臺東區に肉薄し先陣の佐多候補と覇を爭はんとし三田候補また兵庫縣人會を漸く手中に收めつゝある、進め、而して守れ、各立候補者の陣營はいまクライマックスに達して來た

デマ飛ぶ

旅順市議戰況

旅順市議選擧運動は後旬日に迫つたので遂に面白からぬデマを飛ばす者、非合法なる手段に出づる者を生じ當局の目を光らしめてゐるが二十一日朝配達の某紙に「關東廳側は民政署、警察署部下の所屬官署に對し半命令的に關東廳側候補者に投票を要請して來てゐるので市中側は極度に激昂、市民大會を開いて其罪を啓く」云々の記事が出たので俄然問題化しその結果は市中側立候補者に投票の意思を有せし關係官署員に寧ろ反感的に廳側立候補者に投票せんとする傾向を生ぜんとするに至り又警察當局は左樣な淺薄な命令ある筈なく噂も聞いた事がない、萬一にも市民大會を開く者あり選擧妨害の空氣でも看取すれば斷乎たる處分に出ると言つてゐる、事實關東廳當局は廳內からの立候補者は成るべく落選させたくない意圖を持つてはゐるが寧ろ監督指導の立場にある者が部下に要求も希望も出來ず就中警察關係に於て樂觀を許し難き狀態に在る程である、又民政署に就てみるも有權者六十人中の九割は市中側候補者と豫約濟であり關東廳立候補者もこれには一驚を喫してゐる、他の關係官署とて同樣で目下の本廳そのものも亦市中側の潛航戰相當奏功の跡看取さる、斯樣な譯ゆゑ、關東廳側立候補者は目下寄り寄り協議の上演說會又は文書に依つて勘くとも廳內の票だけでもこれ以上流出せざる樣、對策に腐心してゐる有樣である

政見發表會

佐多候補 二十一日夜伏見臺中華靑年會館で政見發表演說會を行つたが、津田彥六、原田忍、加藤己五七、八代龜吉、山本穂、田邊敬行各氏の應援演說あり、頗る盛會であつた

旅順の演說會

嵐の前の靜けさとは旅順市議戰昨今の狀態である表面鳴りを鎭めてゐた立候補十七名は愈々二十五日午前六時から昭和園に於て全部の聯合を以て立會政見發表大演說會を開催することゝ決定し二十一日午後主催者から正式屆出があつた

毛皮のシーズン來る

滿洲輸入毛皮 天津を經由

昨年より割高となる

本年の毛皮類は外蒙庫倫方面から來るシベリー物は庫倫、張家口間の自動車を利用して張家口に輸送されそれより天津に仕向けられて米商又は露商の毛皮商により米國へ輸出されつゝあり、狼の毛皮は廿元から三十元、狐の如きも二十元から五十元程度のもの多く犬皮羊皮も多數米國を得意として輸出されてゐるが、滿洲國人はハルビン、滿洲里間の危險でシベリー物毛皮類は天津より滿洲に移入されてゐる、沿海州物はこれまた交通路の不安から滿洲に仕向けられるもの少く昨年より稍割高となつてゐる、天津においても犬皮を狐皮に類似せるイミテーションのものが多分にあり、滿洲にも犬皮のイミテーションが輸入されてゐる【奉天電話】

王殿忠軍と正義團の努力

英人救出の功勞者

營口において拉致された英國人の救出に關しては既報の如くであるがこゝに至るまでにおいては滿洲國政府は非常な努力を拂ひ種々の便宜を圖ると共に王殿忠軍の永い間の努力によるものが頗る大である、又正義團の酒井氏もこの英人救出については直接間接に非常な努力を拂ひ救出し得る狀勢に導くために貢獻するところあつた【奉天電話】

謝介石氏戰傷病者見舞

【東京二十一日發】謝介石氏は二十一日使を陸軍省に派し今次事變に於ける戰傷病者寒創患者見舞のため金二千圓を贈呈當局は直に陸海軍に分配寄贈の意志に副ふやう處置した

エロナンセンスの裁判

飛んだ人情味

長崎生れ住所不定のルンペン久保辰藏（三七）は昨年十月廿五日市內西公園町日本館に投宿、その夜同家の女中太田マサ（二九）に「俺は上海で賭博を營んでゐるお前を妻に迎へたい」と口說き落し、爾來マサは富豪の夫人になる日を樂しんでゐたところそれから數日後、久保は前科七犯の兇賊持ちで各地で十餘件の詐欺を働き大連署に檢擧され、女を悲觀のドン底に突き落したといふエロナンセンスの主人公の公判が二十一日大連地方法院長島裁判長係りで開廷され懲役五年の判決言ひ渡しがあつたが被告は法廷で「あの女ばかりは可哀想です」と飛んだ所で人情味を見せ裁判長を苦笑させた

連鎖街菊花大會 連鎖街では來る廿五日から十一月六日までベビーゴルフ場を會場として菊花大會を催し同時に全店飾窓及び店頭にも菊花を陳列して一般の觀賞に供すと

安樂椅子

「大汽、裏日本に活躍」なんて少し船の事に明るい者なら考へられない樣なデマが飛んで、殊に白河遡航向に作つた天津丸の樣な船脚の遲い船を裏日本なぞの樣な荒つぽい航路には廻されさうもない事で、一番先に面喰つてダメとなつたのが當の大汽。

◇

さあおさまらない「一體誰がそんな事を云つたんだ」とこの噂の煽りの出所は何處だと云ふ事になり、結局鼻息の荒いので知れてゐる廣瀨營業課長と噂の出所と目された高山副長が大論爭をやつたものだ、御承知の如く大汽では殊更好んで十四五歲の美しい可憐な女の子を澤山雇つてあるが一番吃驚したのはこの女の子達。

◇

應接間におけるこのカンカンガクガクの大口論に縮み上つて「まああたし恐いわ」かうなるとデマも飛んだ人騷がせだ。

海と空と（5）

高杉晋一郎 作
橋本清史 畫

歸鄕（五）

お互に暗鬱なその日その日が過ぎて行つた。

暢が歸つてからと云ふもの、此の家には滅多にない曇つた雰圍氣が澱んでゐた。

暢は一日中部屋に籠り切りで誰とも話をしやうとしなかつた。父親との間も沈默のまゝで打過ぎて行つた。食事の折には、一家が揃つて食堂に顔を合せるのだつたが賑やかな笑ひもなく、皆、氷のやうに冷たい無表情でゐる暢に押されて默つてゐた。父は暢の存在を無視しやうとした。兄と母が、いつも食事の度にはらはらしてゐた。さうして、食事と食事の間は、誰も暢の部屋へは近づかうとしなかつた。恐ろしかつたのだ。

「暢はどんなつもりでゐるのだらう」

と時々、みちは暢に訊ねた。

「考へてゐるんでせう、無暗に。そのうちによくなりますよ」

さう云つて、暢は毎日質直に會社へ通つて行つた。

大連には古く日露戰爭の終つた年から渡つて來て、物産事業を早くから始め、今では一つぱしの財政的勢力を持つて來た父の御蔭で學校を出たばかりの身體を戰爭の出盛しい滿鐵へ樂に割込ます事の出來た自分などを、暢はどんな風に見てゐるかと云ふ樣な事が、いつも會社へ通ふ電車の中などで暢の頭へ浮んで來た。

會社の仕事は、入社前に思つてゐたよりは餘程樂だつた。時にはこんな呑氣な仕事をしてゐて、内地の會社勤めの人々より餘程多分な月給を取つてゐるのが、氣恥しい氣持もした。不景氣な現今としては餘分にさへ思はれる此の給料も、滿蒙一帶に幾萬と群てゐる支那苦力達の汗からである事など、さうした言葉が耳に入る度に、理論として解つてくるだけに痛く思はれたが、然し、だからと云つてどうしなければならぬと云ふ觀念に迄は届かず、いつか自分の置かれた環境に安住してゐる――暢は平凡な社會への適應者に過ぎなかつた。自分もそれは自ら知つてゐて、厩舍は力瑞く、暢ほどの惱みへは行かうともしなかつた。又強ひてそれをつきつめて考へたいとも思はなかつた。

暢には、さうした問題よりも、根強く自分の頭を占領しがちな問題があつた。

――瑞枝のことだつた。

暢の歸宅とその後の家庭内の空氣のために何か離れられない氣持で、外出を憚つてゐた二週間ほどが、瑞枝の事を想起すると可成永かつたやうに思はれた。

最近に他から持ちかけられた話もあり、彼は少し焦つてゐる形だつた。

（たが結局瑞枝の氣持は解らないまた瑞枝の母の氣持も……）

彼は、晴れた或土曜の朝、會社への車内でぼんやりさうした事に思ひ耽つてゐた。

永い、中學時代からの親友の一家で、その友とは、不思議なほど學歷を共にし、永い交友が續いた關係から、家族の人まで身内以上の親さになり、惜い事に友が高校三年で病死した時も、家族の人達が大連から馳けつける迄は、一切の世話を暢が獨りで看てゐたほどで、友の死後も、續けて、休暇の折には繁く訪れてゐた家だつた。

その妹の瑞枝へ彼が特別な氣持を持つたのも、既に古い事だつた。

友の生前その事を話のきつかけから打明けた時、磊落だつた友は「彼女も君には好意を持つてゐるよ」と大きな聲で面白さうに笑つてゐたのだが、それは特に暢の觀で、暢へも母親へも（父は早くなくなつてゐた）打明けられてはゐなかつた。だが、學生時代を通じて、屢々ではなかつたが、又全く淡々としたものながら、互に音信など交す事もあつた程度に、瑞枝と暢は、親くなつてゐる「友人達」ではあつた。暢が、大學生活を終つて、半永住的に大連へ歸つて來る時に、先ず考へた事は、瑞枝の事であつたのだつた。

第十回 滿日特選碁戰

互先 先番 初段 宮下秀洋
初段 坂口常治郎

新刊紹介

▲自由評論（十月號）聯盟と正面衝突か、非常時打開特輯號、滿洲國承認に對する帝國の態度等の記事がある（定價三十錢、發行所東京市芝區烏森町百十一自由評論社）

▲朝鮮（十月號）金探鑛獎勵と産金買上に就て（穗積眞六郎）朝鮮における社會教化施設（林茂樹）肥料の統制に就いて（尾崎史郎）朝鮮の鑛業（雁井忠平）内鮮連絡電話施設に就て（佐々木仁）特殊部落と土幕部落（善生永助）平地の産業（佐々木忠衛門）高麗初期の圖識及び神秘思想（李丙燾）朝鮮人若學生を教養せる薦屋學寮（定價三十錢、發行所朝鮮總督府）

▲海防（十月號）定價二十錢、發行所東京市麴町區日比谷公園海防義會

▲愛論（十一月號）定價四十錢、發行所東京市小石川區江戸川町十八交詢社

▲實業公論（十月號）時局匡救關西紹介號定價三十錢、發行所東京市芝區芝公園八號地二番實業公論社

▲グライダー（十月號）秋季特輯號（定價四十錢、發行所東京市牛込區下宮比町十五正學館）

▲スピード（十月號）定價四十錢發行所東京蒲田日本自動車學校出版部スピード社

けふの放送

大連 JQAK 十月二十三日

▲午後零時十分 ニュース
▲午後三時三十分 ニュース
▲午後六時十分 ニュース
（以下内地中繼）
▲名曲鑑賞第十五回（六時三十分）實演「荻江節」（一）喜撰（二）深川八景、解說文學博士笹川臨風 淨瑠璃荻江壽々、同荻江よね、三味線荻江ふさ、上調子荻江章子
▲落語（七時三十分）「千早振る」柳家三語樓
▲義太夫（七時五十分）「繪本大功記」淨瑠璃竹本素昇、三味線豐竹巴住
（以下大連放送局より）
▲ラヂオドラマ（八時三十一分）「大尉の娘」退職陸軍大尉森田愼三（服部輿志雄）森田の娘露子（衣川阿佐路）村長の兄川本久五郎（東清）隣家の百姓乙吉（松島隆彌）乙吉女房お瀧（林夏目）同娘お竹（瞳英二）役場員武藤助役（松本德三郎）其他村人大勢
▲ニユー
▲氣象通報

MANNICHI にちよう フロク

兵隊さんと軍馬

日本の騎兵は馬を喰べない 捨てた馬が歸つて來たお話

五百旗頭佐一

世間の人はかしこくない人を馬鹿と呼んで、如何にも馬と鹿だけものの中の馬鹿者扱ひにしてゐますが、馬は決してそんなに馬鹿ではありません、そして日本の兵隊さんは馬を大へん可愛がります、私が九月中ごろ満洲の北の方にある海倫の町に行つて其處の旅團長閣下にあつたとき、閣下が一頭の栗毛の馬を大へん可愛がつてゐるのを見ました、その馬は皆さんがごぞんじのあの悪い馬占山が自分の馬車馬として使つてゐたものなのです、その馬は馬占山に捨てられて北満の野をさまよつてゐるのを一人の日本の兵隊さんに助けられたのです、そしてその時は馬も食べ物が足りなくて死にさうになつてゐました、閣下は「是非これを助けてやりたい」と毎日々々その面倒を見てやつたので私が行つた時は餘程元氣になつてゐました

「日本の兵隊さんの馬を可愛がる話は方々で聞きますが馬はそれを知つてゐるでせうか」と私がある兵隊さんに聞いた時、その兵隊さんは「そりや勿論です、そして騎兵が矢張り一番可愛がります」といひました、私の北満旅行中あちらこちらで聞き集めた感心な馬の話や、兵隊さんが馬を可愛がる話を申し上げませう

☆

日本の騎兵はどんなにひもじくなつても馬の肉だけは食べないさうです、次に話しますことは今度の満洲事變の時であつたか日露戰争の時であつたかは忘れましたが、なんでも満洲の奥地に日本の歩兵と騎兵が駐屯してゐるとき交通の不便から食料品がいよ〳〵足りなくなつてしまつたのです、そのうち歩兵の兵隊さんは一頭の戰死した支那馬の肉を食べやうとしましたところがそれを聞いた騎兵の兵隊さんが「歩兵が馬の肉を食べなければならないのなら僕等の食料品をあげるから馬の肉だけは食べてくれるな」とたのみました、すると歩兵の兵隊さんは「騎兵隊から食料品をもらつては申しわけがない、その氣持はよくわかつたから食料品も返すし馬の肉も食べない」と返事をしました、そして兩方の兵隊さんとも出來るだけ食料品をけんやくして食料品の届くのを待つてゐました、そのうちに後方からそれが送り届けられたので勇氣百倍して仲よく敵軍攻撃に手がらをあらはしたさうです

☆

「日本の軍馬は決して人間の死體を踏まない」と或る従軍記者が私に話をしてくれましたが、それほど日本の兵隊さんになついてゐる軍馬の話を次にいたしませう、満洲國にそむいて日本人を信じなかつた馬占山を満洲國の平和のために攻め亡すのに日本の軍隊は北満で隨分苦しい戰ひをしました、殊にそれは雨の多い夏のことであつたので沼地が多く、普通の野原でも足はズボリ〳〵と土の中に入つてしまふのです、だから騎兵隊の活動の苦しさは一と通りでありません、馬なども戰争から歸つて來た時には土の中に足が入り込んだため足の部分はすつかり毛がすり切れてしまつたさうですが、かうした苦るしい戰ひの中でも日本の軍馬は勇敢に主人の言ひつけのまゝに走り廻りました、馬占山軍を呼海線の東の方の沼地に追込んでいよ〳〵馬軍の全滅も近づいたので疲れた身體に勇氣を與へながら騎兵隊がます〳〵馬占山の陣地に近づいて行つた時の話です、進むうちにひどい沼地に入り込んでしまつて騎兵隊は馬の足がお腹のところまで入り込んでしまふので馬が可愛さうになり、馬から下りてそれを引つ張りながら進んだこともありました しかしそのうちの十三頭はすつかり元氣を失つてしまつて、もうどうしても動けなくなつてしまつたので、兵隊さんはかわいさうでたまらなかつたけれど、今馬を助けやうとすれば戰争に差つかへるし敵を逃がしてしまふかも知れないので涙をふるつてその十三頭を其處に殘してしまつたのです、戰ひ終つてこの騎兵隊が海倫に歸つてから恰度三日目です、騎兵隊の營舎に腹だけは水でふくれてゐるが全體に痩せこけた七頭の馬がトボ〳〵とやつて來ました、一目見た兵隊さん達は「アッ、あの馬だ」と思はずそのそばに走つて行きました、馬は本當に嬉しさうに兵隊さん達の肩に顔をのせながら力無いが喜び一ぱいの顔つきで尾を振りました、兵隊さん達の眼からはボロ〳〵と涙が流れました

「許してくれよ鹿毛よ、私達は決してお前を棄てたかつたのではない、お前を連れてゐたのではお國のために充分の働きが出來なかつたからなのだ、なあ鹿毛よお國のためだといへばお前も決して怒らないだらう」兵隊さんは人に言ふやうにさう馬にいつて聞かせました、馬もそれがわかつたのか首をコクンと振りました、皆さんこの馬達は捨てられはしたが二十里程もある遠い野原を主人の後を慕つてトボ〳〵歸つて來たのです、後の六頭はとう〳〵途中で死んだのでせう、兵隊さん達はその夜歸つて來た馬に充分美味しい御馳走をやると共に死んだ馬の盛んなお葬式をしてやりました

第十七回 こどもの考へもの

坊ちやんに どこか間違ひがある

皆さん寫眞をよくごらん下さい、この二人の坊ちやんにドコか間違つてゐるところはありませんか、もし自分でわからなかつたらお父さまでもお母さまでも、どなたにでもかまひませんから考へていたゞいて來る三十日までに大連市東公園町満洲日報社内「満日日曜附録係」あてにハガキでお答へ下さい、いつもの通り二十名にご褒美をあげます

第十五回の答 左へゆく

第十五回の考へものゝ電車は左のレールを通つてゆくといふのが當つてゐました、籤をひいた結果、左の方にご褒美を差上げることにしました、沿線の方には直接ご褒美をお送りしますが、大連市内の方にはハガキをあげますから、それを持つておいでになつて本社で賞品とお引かへ下さい

× ×

なほご褒美の中にある森永のチヨコレートとミルクキヤラメルの空箱は是非お菓子やさんの支那事變の「慰問兵士を勞はりませう」とかいた箱にお入れ下さい

當籤者

▲大連石島昌雄▲同小寺修▲同山田八重▲同中島俊雄▲同中村博行▲同宮西二子▲同太田キミコ▲同寺田善子▲同藤井茂一▲同木達賢司▲同佐藤武甫▲同田伏久夫▲同吉岡ヨシ子▲同首藤俊彦▲同寺岡テイ▲奉天原昇▲同水間昌二▲得利寺松永弘▲蘇家屯山内満雄▲撫順三浦ツルエ

ケフ ノ ツヅワ

コレ ハ コブモチ ノ ラクダサン デス。オセナカ ニ ノセタ クダモノ ハ ナニト ナニ。ラクダサン アルケバ クビ ノ オスズ ガ リン ト ナリマス。

手工 おててをつないだ切り抜き人形

けふは、お手々をつないだお人形さんを切りぬきませう、紙は何でもかまひません、なるだけ長い方がお人形さんの數がおほくなつておもしろいでせう。お人形さんの身長は七センチにでも十センチにでも構ひません、皆さんのお好きな高さに先づ紙を切つてしまひます、そしてそれを三センチか四センチぐらゐの幅に全部折り曲げます、それが出來ましたら圖の様に半分に折つてお人形さんのカラダを半分だけきれいに描いて下さい、かけましたら折り目のところだけのこして切りぬきます、さあひろげてごらんなさい、お手々をつないだ長いお人形さんが出來たでせう、これをクレイヨンでぬれば一層きれいになります

英國がだん〳〵沈んでゆく

◇—そして建物が傾く

ロンドンといへばイギリスの首府で、世界でも一二を爭ふ大都會だといふことは、みなさんもよく御ぞんじでせう、ところがこの大ロンドンが年々土の中に沈んで行くといふことが、最近イギリスの陸軍測量班ロングフィールド大尉の調査で始めてわかりました、はかつて見ますとイングランド銀行の大きな建物は今から六十八年前の位置に比べると恰度七インチ土の中に沈んでゐます、また有名なセントポール寺院もまた七インチ沈んでゐますが、悪いことにはだん〳〵かたむいて來てゐます、そうしてこのまゝほつておけば、しまひには倒れてしまうでせう、これは大變だといふので、英國のえらい學者が集つてしらべて見ますと又大變なことがわかりました、それは、ロンドンどころか、大英帝國の本土全部が、だん〳〵海の中に沈んで行くといふのです、その沈むわりあひは百年について九インチです、さしあたりの心配はまあありませんが、或る海岸のがけなどしらべて見ると大昔から今までの間に七十フィートも沈んでゐるそうです

パパの万年筆

コドモまんぐゎ　はら・やすを

フランスにテニス學校

フランスは世界中で一番テニスに強い國です、ところが今年の試合ではもう少しでアメリカにまけるところでした、それでこの名譽ある世界一のほこりを他の國にさられては大へんだといふので、今度フランス・テニス協會ではテニスの學校をつくりました、第一回の入學生は二十五人程ですが、この學校ではテニスの戰法、實際試合の方法、スポーツ體育等を敎へるので、テニスの戰法は活動寫眞で敎へることになつてゐるそうです 世界にはいろ〳〵變つた學校もありますが、テニスの學校は始めてどす

忠義の小勇士 軍用犬の訓練

奉天独立守備隊 貴志大尉のお話

惡い匪賊が滿洲の各地に、はびこつて、忠義な軍用犬が人間もおよばないやうな勇ましい働きをしてゐることは、何べんも新聞に出たので皆さんもご存じでせう、奉天の獨立守備隊には名譽の戰死をとげた軍用犬のために立派な忠魂碑がたてられて兵隊さんが毎日おまゐりしてゐます

これは忠義な軍用犬のお話

今年の八月末でした、大連の玉置といふ人から軍隊に貰はれていつたビツク號といふ犬は北滿の通遼といふところで、四十名からの匪賊の中に飛び込んでいつて二名を喰ひ殺しましたが、このときビツク號は胸とお腹に四發のピストルの創をうけました、けれどビツク號はなほひるまず賊を追撃しましたが、あはれにも力つきてバツタりたほれてしまひました。

また海城では夜の歩哨にたつてゐたヒーロー號といふ犬が不意に何か知らせるやうに盛んに吠えるので兵隊さんが怪しいと思つて戰爭の用意をして待ちかまへてゐると果してそれから二十分ほどたつて五十名ばかりの賊が物凄い勢ひで襲撃して來ましたので、早速兵隊さんたちはこれと戰つて撃退しました、この時もしもヒーロー號がゐなかつたらどうなつたことでせう、海城の人たちはこの犬に救はれたといつてもよいのです。

軍用犬はなぜ大切なのか

軍用犬は人間が見えない遠い暗闇のなかで見張りをしたり、鋭い耳で足音をきゝつけたりするのに大へん役だちます、このために流石の匪賊も隨分へいこうしたのです

奉天獨立守備隊の軍犬班は今年の三月に出來て濼山の犬を訓練してゐますが、わづか二ケ月しかたゝない五月には大切な役目を言ひつかつて洮南や營口、安東など滿洲のいたるところで非常なお手柄をたてました。

主人の命令をよくまもる

軍用犬はどんな苦しいつらいことでも主人の命令であればよく守りよろこんで死んでゆきます、この忠義な軍用犬は日本の軍人のもつてゐる大和魂を一番よく知つてゐる可愛いけものなのです。

このごろ軍犬班には自分の子供のやうに大切にそだてた犬を「どうかお國のために働かせて下さい」といつてつれて來る人たちが多くなりました、またこの勇敢な軍用犬のために、おいしいビスケットなどの慰問品を贈つて來る人もあります。

軍用犬を育てる兵隊さんの苦心

さて、こんなに賢い犬をそだてるために兵隊さんたちはどんなに苦心してゐるかお話しませう。

軍用犬を教育するのに一ばん大切なことは「人と犬が一しよになつて暮す」といふことです、だから犬小屋の手入れから、食事の世話まで一切親のやうに親切にしてやらなければなりません、そして可愛がるのでだんだんなついて來ると今度はしつけです、さうして次第に主人の命令を絶對きくやうにしてゆくのです。

「立てッ」「坐れッ」「進めッ」などいふ命令をなんでも聞きわけるやうになるまでには、兵隊さん自身も泥まみれになつて寢たり坐つたり、その通りにして敎へてやります、こうして本になる訓練がすみますと今度はこれ等の應用訓練をはじめるのです、樹の上の帽子をとらせたり、向ふにある上着をもつてこさせたりして、次第に斥候に出したり、歩哨にたゝせたりするやうにするのです。

病氣に罹れば寢ずに介抱

この間、デイステンパーといふ病氣がはやつたときには、兵隊さんは自分の上着を脱いで犬にきせ、自分のタオルで背中をマツサージしてやるなど三日三晩も寢ないで介抱してやつたのです、こんなにして親子のやうに可愛がつてやればこそ、彈丸の下でも、槍の中でも主人の命令をよく守つて勇敢に働くのです。

【1】ボク ハ ヘイタイサン ダイスキ ヨ ト イヒタソウナ カホシタ グンヨウケン

【2】「マモレ」ト イフ ヘイタイサン ノ メイレイ ヲ キイテ ボウシ ノ バン ヲ シテ ヰマス

【3】コンナニ タカイ キ ニモ ヘイキデ グングン ノボリマス

【4】「フセ!」ノ メイレイ ニ ネンネ ヲ シマス

【5】タカイ トコロモ イキホヒヨク ピヨン ト トビコエマス

【6】イサマシク センソウ ニ デカケタ グンヨウケン

【7】センソウデ ウチジニ シタ グンヨウケン ヤ グンヨウバト ノ チユウコンヒ

清き一票は誰れに

旬日に迫つた旅大市議の決戰

鎬を削る選擧事務所

のらくら鯰の議員さんは落第

ツエ伯號の聲

「選擧は大好きだ」ツエッペリン饅頭の主は狭苦しい屋臺店から顔をつき出して

「いつ頃から投票してゐるかつて？わつしや明治三十九年から大連にゐますよ、こゝ（西廣場）だつてその頃は一軒の家もない草原だつたよ、市會が出來て彼これ十年にもなりますが、たゞの一度だつて投票を休んだことはありません、義務ですからなア」

「どんな人が好きかつて？ちやんともうこの肚で決まつてゐる、ノラクラ鯰みたいな議員は落第、よくても惡くても反對を押切つて自分の信念を貫ぬくだけの張のある人でなくちやあ……」

陸と關係薄く力もはいらん

漁師のおつさん

「沖に出とつても入れられるちゆうが新聞屋さん、知らんな？」叫ぶやうな大聲で發動機船のおつさんはまづ不在投票を論ずる

「漁船は九十ぱいもゐるが精々二十ぱい棧橋につくかナ、おい達やあんまり陸と關係なかけんに、大して力も這入らんですばい、一週間ぶりに歸つてきたたつて、また次の晩にや出かけんけやならんし、着物きかへて選擧にゆくほどのこともなかばつてん」默殺とまでゆかなくともさつぱり無頓着じやアある

これがほんとの白紙てんですネ

線路工夫君

イヤ今年初めてです、どんな人を入れるかつて？わしらの生活は餘りに縁が薄いですよ、市會の新聞記事だつてろくに注意してみたこともなし大した感興も沸きませんね、第一事情を知らないんだし從つて不滿も希望もありませんナ、これがほんとの白紙と言ふんでせうハヽヽ、矢張り自分の會社の人でも入れるより外ないじやありませんか

議員なんて商賣は金儲じやねえ

魚屋のあにい

なあに熱心で眞面目でせえありやいゝんだよ、この頃の市會はあんまり緊張しちやあゐねえ樣だナ。選擧の時だけペコペコお辭儀しやあがつてサ當選すりやあ獨りで市會議員になつた樣なツラしやあがる、そんな奴あ俺あ大嫌えだ、議員なんか金儲けぢやれえつてことよ、まあ精一パイ市の爲めに働く人に近頃の流行言葉で云ふ清き一票つて奴あ入れ樣さ御免よ。

同縣人など一向眼中になしだ

床屋さん曰く

「大分油が乘つてきましたぜ、お客さんの話では二百票ありや安全だといひますが…」新聞紙の抽斗から古い收納簿を出してくる

「この前は最高五百五十六、その前は四百二十七票でしたナ」

「市會の記事は平常から注意して讀んでゐます、よく選擧のときだけチヤホヤするつて憤慨する人もありますが私やさうは思ひません、市のために働いて下さる議員の人達には感謝こそすれ不滿など勿論ないし注文もありませんね、演說會にはゆきたくても商賣柄ゆけないので推薦狀や新聞記事をよく見た上で決めやうと思つてゐます、同縣人ですか否やそんなもん一向眼中にありませんナ」

ケチな障壁は築きませんよ

滿鐵現業員

埠頭クレーンに働く現業員を訪れて高い梯子をよぢ登つてゆくと強い風で吹きとばされさうだ

「寒いですな」

「日本一の結核療養所ですよ」

小人のやうな苦力を見下ろして金釦の青年は朗かだ

「同縣人だなんて騒ぐのは馬鹿げてませんか？會社からも大部出てますが僕達はソンなケチな障壁は築きませんよ、どんな人が好きかつて？これからですよ、推薦狀も熟讀し演說會にも出た上できめたらいゝでせう、會社の幹部も理解があつて決して勸誘や運動めいたこともなく全く自由意志を尊重してゐますよ」

仕方ありません。これも人情です

―郵便集配人―

選擧が初まると年賀狀以上に忙しくて閉口です、朝の四時から夜の九時までもやるんですよ、新聞を讀む餘裕もありません、さあ誰を入れますか？立候補するやうな偉い人にはもとより一面識もなし人物手腕もわからないとすれば、結局自分に少しでも近いもの、同縣人や紹介のある者に入れるのは、こりや人情ですよ

×

市會への不滿？希望？それよりか職掌柄立候補者への希望は大いにありますナ——宣言書や推薦狀の宛名を親切に書いて欲しいです、宛番地の下にビルの名をちよつと書いてくれりやすぐ判るものを一枚の葉書で十何軒といふ同番地を虱つぶしに何べん探しても見つからない時は怨めしくて泣き出したくなりますよ

諧謔小說 戀愛突進記

今井泰三

「一」

都會の盛り場カフエー街を、田中と脇田が繫がり合つて歩いてゐた。ワンステツプでもなし、といつて散歩の足取りにしては込み入つてゐる。却て電信柱の方でヒヤ〳〵するといふ歩きつきだ。

「コリヤ脇田ア、おりあ考へたぞツ」

田中は脇田の肩をグワンと叩いた。

「ア痛ツ、そんなに痛い考へ方があるかツ」

「痛い？馬鹿、醉つ拂ひのくせに痛いなんて生意氣だ」

「醉つ拂つたつて神經は麻痺して居らん、生醉ひ本性違はずだ、一體何を考へたんだ？」

「つく〴〵考へたんだ。斯うしてカフエーからカフエー、バーからバーを廻り歩いて俺達は一體何を得やうといふんだ」

「そりあ判つてゐるぢやないか。カクテルに女給のエロ・バーの客にその他に何を求めるものがあるかといふんだ」

「然うだらう？何よりも第一に求めるものは、女給のエロなんだ。ところが何うだ、俺達の此の慘澹たる光景は斯うして二人氣を揃へてカフエー巡禮幾日かに亙つても一向エロらしいエロを攫取して居らんぢやないか」

「そりやア俺達はあんまりハシゴ過ぎるからだ。每晩少くとも五軒のハシゴ——けふもこれで三軒目の道中ぢやないか。女給のエロだつて急行列車のやうに俺達の前を掠めるに過ぎない」

「してみると俺達はエロの漂泊者滯のない船だ。何うだ脇田、もうそろ〳〵何所かへ碇泊しやうか」

「一軒の家にきめるのか？」

「然うだ、一軒の家、一人の女、つまり目標を定めるんだ。漫然たる砲擊をやめて、此奴と思ふ奴を狙擊するんだ」

「ところでお互ひのゴ面相がね」

「馬鹿、千九百三十二年の戀は顔ではない、ダンゼンこれだ！」

田中は傲然として頭腦を指して見せた。

「それともう一つこれだ」

脇田は胸を指して見せた。

「ウーム心か」

「いや、ポケツトだ」

「成程、ポケツト百パーセント、然う思へば間違ひはない。だから俺はこれから行く所で俺達を最も歡待してくれた女給に十圓のチツプをやる。それが俺の戀の烽火だ。若し俺が十圓のチツプをやる女があつたら、それが俺の狙擊しやうとする的であるといふ事を君は信じて宜しい」

「然うか。ぢやア俺も散兵戰はやめて、密集突擊と出掛けやう。御同樣俺が十圓遣る女があつたら、それがすなはち——」

「わかつた。お互に首途を祝さうブラボウ」

間もなく田中はバー・エロでサン子といふ女を見出した彼女は斷髮で、美人で、唇は眞紅に塗り、靴はハイヒルで、そしてとても豐富な愛嬌をもつてゐた。だから二人とも揉み苦茶になるほど歡待された。

「あたしの腕、あなたのお首を要求してますのよサロメみたいに」

「ひえツ？」

「ホヽヽ、でも優しいサロメなの」

サン子はにつこ笑ひながら、丸々した右腕を伸ばして、やんわりと田中の首を抱へた。

「ウワツ……」

脇田が妬いて頸をかゝへると、その首にサン子の空いてゐる左腕がかゝつて來た。

「左の腕にも滿足をさせてやりますわ。あゝあたし、何といふ幸福な氣持でせう」

サン子は二人の首を抱へて、眼を細めた。

「君、これ少いけど……」

歸る時十圓札が、サン子の手に握らされた。

「僕も、少いけど……」

一方からも同じ札が來た。

「オヤ？」

「オヤ？」

「二」

「田中、おごれ、電話だ」

脇田がニヤ〳〵笑ひながら、執務中の田中に取次いだ。

「フム、一々おごつてゐて堪るものか」

「アレだ。あんまり長く話してゐるなよ。電話口が有平糖のやうにベトついて仕樣がない」

「それめ、それめ……ア、モシ〳〵」

聲に應じて、電話線をビロードのやうなサン子の聲が傳はつて來た。

「モシ〳〵、戀しきTさまですの？」

「ハア、その戀しきTさまですが然ういふ聲は確に懷しき、嬉はしきサン子さんだれえ？」

「きのふお見えになるかと思つたら、いらつしやらなかつたのれ？あたしのことなんざ、もうおとゝいの晩のビフテキくらゐに忘れておしまひになつたんでせう？」

「あゝ、ビフテキのやうに忘れてしまつた。其代り戀人のやうに思ひ出されてしやうがないんだよ」

「アラ、お上手ね。それは然うとあたしけふこれから三越へ洋服を買ひに行きますの、柄を見立てゝ戴きたいと思ふんですが、一緒に行つて下さらない？」

「さあ……」

これは「さあ」と言はざるを得なかつた。三越といへば贅澤と虛榮の卸問屋だ、そこへ虛榮の總本家の女給サン子、これはウツカリ行つて、どんな突發事件が起らぬとも限らない。

「ア、ラ、あの……ミラネーゼ好いわれえ」

そんな事にでもなつたら……懷に金があれば問題はないが、月の半を過ぎて幾日月給はもうすつかりカクテル代とチツプにしてしまつて、財布の風通しがよくなつてゐる最中だから、これは君子危ふきに近づかずといふ結論になる。

「何うなすつたの？默つちまつて」

「針でも折れて？」

「馬鹿、蓄音機ぢやあるまいし、實はソノ……急に差し込みが來てれ」

「ア、ラお腹が痛いんですの？可けないわれ、ぢや戴一緒に行つて戴けないのれ、それぢやYさんに行つて戴かうかしら、Yさんに一寸出てもらつて下さらない？」

「おーや、おや」

已むなく田中は權利を脇田に讓渡しなければならなかつた。

「有難い。あの女實に公平だれ」

脇田は兎のやうに電話機に飛付いて「ア、モシ〳〵」

「アラYさん、あなたお腹痛くない？」

「え？」

「お腹いたくないこと？」

「ぼ、僕のお腹かい？」

「エ、」

「僕のだつたら別に……ちよつと空いてゐる位の程度で……」

「だつたら、あたしと一緒に三越へ行つて下さらない？」

脇田はその日は折よく洋服屋に支拂ふ金をポケツトに入れて來てゐた。彼は好機逸すべからずと二つ返事で快諾した。が、物の一時間程すると、彼はヒヨツコリ訪て來た。

「何うしたい？色男、記念にオパールか何かのリングつてことにでもならなかつたかい？」

田中は待ち構へてゐて訊いた。

「イヤ、其處までは行かなかつたが、彼女は俺の好意を七十パーセント程着る事になつたよ」

「七十パーセント？それは亦何うて？」

「彼女の洋服は六十圓だつた。がしかし彼女は二十圓しかの持合せがなかつた。四十圓足りない。そこで俺がその不足を補つてやつた。だから彼女は不足の四十圓卽ち總額の七十パーセントといふ俺の好意をその洋服に入れて着ながら、每晩あのバーでサービスをする譯だ。俺といふものが始終彼女に取り付いてゐる、然う思ふと、僕はとても愉快で堪らないんだよ。ウフ……」

『三』

それからバー・エロの成績は田中の方が敗け目になつた。たとへば彼と脇田とがボツクスで相對して坐つてゐると、サン子がその脇にベツタリ坐る度數の比率が、三對一の割で脇田の方が凌駕すること遙かに上だ。

「成程いつか云つた通り、一九三二年の戀愛は顔より頸、より金だよし、其なら俺にも意見がある」

田中は會社から給料の前借りをして、新に軍備を整へた。

「何うだれ、サン子ちやん、相當の値段で、實はそれ程高くもない——つまりソノ品物はブルで値段がプロといふその邊の所で、何か欲しいものはないかれ？」

いつか、そんな事を言ひ出す機會もがなと狙つてゐると、ちよつと的を外れた妙チキリンの機會がやつて來た。

二人がいつもの通り、バー・エロの二階でカクテル、グラスを傾けながらトグロを卷いてゐると、殷々として起る季節はづれの雷鳴り中にも一番大きな奴が、ドシンと落雷らしい地響きを打たして鳴つたと思ふと、いきなり電氣が消えて、その機みに足踏み外したかガタ〳〵〳〵ドタンと誰か階段を落ちる物凄い音がした。落ちたのはサン子であつた。彼女に取つて世界中で一番與し易いものは男性で、一番苦手が雷であつたのだ。サン子は腰を強か打つて、階段下で氣絶した、氣が着いてからも却々の雷傷らしく起きあがれなかつた。バーの中は彼女を取り卷いて上を下への騷ぎとなつた。これを好い機會に、勘定をそのまゝスツと消えて行つた要領の好い客もあつた。巡査までやつて來た。

田中は機會を惠んでくれた雷神に對して滿腔の謝意を捧げた。彼は英雄の如く叫んだ。

「醫者だ、病院だ、自動車だ！」

彼は自動車にサン子を抱へ込んで、醫師と看護婦と附添ひの家族を一人で兼ねたやうな顔をしてたゞ一人で乘り込んだ。

「運轉手、何でも可いから、大きさうな病院へ連れてつてくれ」

田中は昂奮しながら、然う命じた。

「本當に御厄介になりますわ」と病院のベツドで一通りの手當が濟むと、サン子は感謝の顔を上げて言つた。しかし彼女は心細げであつた「でもあたし、こんなに入院なんかしても、少しも持ち合せがないんですもの」

「そんな事心配する必要はないさ今あちらで一週間分の入院料を拂つて來たばかりの所だから」

田中は小鼻をピヨコツカセて言つた。實は一週間もの入院は大袈裟だつたが、彼女を斯うして此のセンチメンタルな一室に相當の期間置く事は、戀愛の進行上まことに好都合だと思つたからだつた

「アラ、あなた、何て親切な方なんでせう？あたし、ダンゼンあなたが好きになつたわ」

それで、もう田中は大方戀の凱歌を擧げてゐた。

が、その夜一晩田中が看病して翌朝歸つて午後に來て見ると、サン子はもうちやんと退院して、白いベツトが藻拔けの殼になつてゐた。彼はサン子の置手紙を看護婦から渡された。

あたし折角のあなたの御厚意をむざ〳〵と入院料なんかに徒費して了ふに忍びません。それで最も有意義に御厚意を戴く意味で、あと六日分の入院料で錦紗を一枚買ふ事にしました、着物が一番好い記念だからですわ。今夜エロへおいで下さい。陰氣な病院よりも青い灯赤い灯のカフエーがあたしにとつて最もよい保養の場所なんですわ。それにあたし、昨夜のはほんの一時の痛みで直に癒つたのですけど切角のあなたの御親切を無にするのも何と思ひまして、朝まで病人でゐましたの、間違ひなくエロへいらつしやいまし。買つた錦紗の柄を見て戴きますから。

田中は手紙を破つて會社の事務所に歸つて來た。

「オイ脇田、エロは急行列車に限るな、滯のない船、それがやつぱり暢氣のやうだ」（をはり）

隣りのラヂオ

次朗ゑがく

○「マアこのお菓子をあなたがお作りになつたの、よく色んなことを知つてゐらつしやいますわれ」

△「恐れ入りましたわ。じつは昨日お宅のラヂオの放送を盜み聽きして作つて見ましたので……」

ドロ的の仲間入り

佐方幸

醉つて歸宅した男、閉め出しに合つて弱つてゐたが、泥棒の塀を乘り越えるのを見て『オイ、すまないが俺も一緒に入れてくれ！』

本溪湖—响山の言傳へ

戀は盲目

漸郎、得意の絶頂から 魔の井戸＝响井のドン底へ

無煙炭で知られた滿鐵安奉線の本溪湖は一名、窯街といつて、古くから氷盤などの土器を造つてゐました、時代はいつ頃のことか判然しませんが、兎に角このお話は清朝以來の事件であるとほゞ判斷することが出來ます。

×

邊鄙な山獄の鄕鄙に裕福な一人の金持がありました、息子の張貨郎は父の名望を繼ぐには餘りに醜素な顔の持主でした、年頃になつて近隣の誰彼が嫁取りして樂しい生活に移つてゆくことが張貨郎自身には、とり殘されてゆくやうな寂しさを感じるので[illegible]知つた兩親の苦勞も並大抵で[illegible]ありません。

×

だが惠まれなかつた張貨郎にも春が來ました、世にも稀な美しい花嫁を兩親の心づくしで娶ることが出來たのです、貨郎はこの時程强く父母の恩を有難く感じたことはありませんでした、盛大な披露宴が芽出度く終りましたが花婿の有頂天に引きかへて花嫁はなぜか憂鬱でした、何も知らない婿たちは新妻の羞恥がこんなに寂しくさせるんだと信じて氣にもとめなかつたのです。

×

喜びと悲しみの兩極端を紬また二人の新婚生活が永い間續いて或日、憂鬱な花嫁は言ひました

「いゝお天氣ですわ、响山へ散歩につれていつて下さらない？」

貨郎は且つてみたことのない新妻の晴れやかな微笑と鶯のやうに朗かな聲を聞いて、太陽が十倍も大きくなつたやうな明るさを感じました。

×

睦まじく手をとりあつた二人は、これみよかしに漸やく町のすみから隅まで愛の示威行進を幾度びも繰返してとう〳〵响山の頂上にまできてしまひました、貨郎は生れて初めてこんなに得意になることが出來たのでした、頂上の小さな平地に深い井戸があります、响井といつて太子河に通ずると信じられて色々な迷信を有つてゐました

×

深い井戸底から吹きあげる涼風は汗ばんだ二人の肌を快よくなでて人里離れた二人きりのささやきを一層樂しいものにしてくれました子供のやうにはしやいだ貨郎は足下にある石塊を蹴つた先で[illegible]みました

「ぼおうん」と陰に籠つた反響が何かしら氣味惡い神秘を包んでゐるやうでした、その途端「あつ」と叫んで大きなものが落ち込みました、有頂天になつてゐた貨郎が奈落の底までつき落されたのです

×

戀は人を盲にするばかりでなく、神のやうに美しい新妻を毒婦にしました、この新妻が愛人とともに何處へか姿を消したこと勿論です

何も知らない貨郎こそほんとうに氣の毒な不幸者でした、幾日かたつて通りかゝつた村人が井戸底で氣味惡い唸り聲をきゝました。救ひあげられた貨郎は危ふいところを命拾ひしたけれど過ぎ去つた青春の憂鬱も、新婚の夢も一切忘れた白痴になつてゐました。

×

本溪湖の西北に聳える响山の頂上にある响井の底にはこんなエピソードを包んで今でも魔の井戸だと傳へられてゐます。

一年前

十月二十三日 「九月十八日夜以來我軍の執りたる軍事行動は專ら中國軍隊及び兵匪の無法なる攻擊に對し軍自身を防衞し且南滿洲鐵道及び帝國臣民の生命財産を保護するの必要に基きたるに外ならず」と滿洲事變の勃發は支那の不法行爲なる旨を三條に亙り力說、不戰條約に基く十一ケ國の通牒に對し帝國政府より關係國に回答す▲富士山の五合目以上に例年より十日も早く大雪降る、頂上一尺二、三寸、五合目で三、四寸▲大連市長の後任に小川順之助氏を推薦することに大連市會滿場一致す

同二十四日 滿洲事變に對し の裏面に英國があり巧にブリアン議長を踊らせてゐること明白となる▲滿洲事變發生以來、今日までに支那兵匪に虐殺されたわが同胞實に一千九百名▲聯盟公開理事會で日本案一對十三で否決さる

同二十五日 麻布步兵第三聯隊出身者が建立した水師營南方高地の「功勳不朽」の記念碑と第一堡壘の碑石竣工、盛な除幕式を擧ぐ▲慌たゞしい冬の訪れ！奉天に初雪、前年に比べ四五日早い

同二十六日 一般財界の深刻な不況に比例してだん〳〵注意兒が多くなり、且つ素質も惡化する傾向にあるとあつて關東廳學務課が氣を揉む▲約三百名の大馬賊團が千山附近地を襲擊、鞍山署員らこれと交戰し、大連署より應援警備中の山本、矢野、堀內三巡查傷つく▲大連に初雪平年より十一日早い

同二十七日 大連市浪速町の老舖で知られた和洋雜貨商一ノ瀨商會、五萬五千圓の保證債務を被り差押へられ、遂に閉店二十餘年を誇る店舖を明け渡し冬物を債權者側で大賣出し

同二十八日 帝國政府は軍備一ケ年休日案に關し聯盟事務總長ドラモンド氏に對して受諾回答を發す

同二十九日 「日本は自衞策として斷乎支那を膺懲せよ」と長江筋二十萬の邦人いよ〳〵決意固く、上海で邦人大會を開くといきまく▲中村震太郎一行四名を銃殺のうへ石油を注いで燒き、遺骨まで碎いて證據湮滅を圖つた——所謂中村大尉事件の眞相、關東軍司令部より發表さる

なんせんす・るーむ

無一物になるまで

よせばいゝのに彼は時代遲れにも徒步旅行なるものを企てた。ある山道へさしかゝつた時不意に三人ばかりの暴漢に襲はれて、財布はもとより所持品と云ふ所持品を盡く奪ひ取られた擧句、着のみ着のまゝで路傍の樹木へ縛りつけられた。

ところが間もなく、多分暴漢達が忘れて行つたのであらう、チヨツキのポケツトの懷中時計だけがカチ〳〵と鳴つてゐる事に氣がついた。そこへ折よく？また一人の男が通りかゝつたので、彼は縛られたまゝ遭難の次第を一通り物語つた。

「時計だけがチヨツキのポケツトに殘されたと云ふのだれ？」と男が聞き返した。

「そして君は身動きもできないのだれ？」

「えゝ身動きもできないんです」

「さうか、それなら安心して、その時計を頂戴して行けると云ふものだ」

男は最後の所持品をも彼から奪つて逃走した。

一錢でビール

ノドが渇いて堪らない。こんな時にキユウツとビールの一杯を引つかけたら、どんなにうまいだらうと思つたが、生憎く彼のポケツトには僅かに一錢しかなかつた。この一錢でビールを呑む方法はないか、と思案した彼は何を思ひついたか通りがかりのバーへつか〳〵とはいつて行つた。

折しもビールの大コツプを片手に、口へ持つて行かうとしてゐる男を見つけたので、

「もしもし、僕は手品師なんですがれ、あなたの眼の前で、あなたにみつけられずにそのビールを呑んで見せませうか。もし見つかつたら、これ此金を賭けてもいゝ」

「へえ、それなら、やつてみな」

そこで彼はそのビールを一息に呑みほした。

「どうです、御覽の通り」

「なんだ眼り見えたぢやないか」

「さうですか、それなら僕の負けだ。はい一錢！」

だが皆さんはこんな眞似をしてはなりません。

今週の歷史

十月二十三日……始めて巡査を置かる（明治四年）

同二十四日……熊本の亂（明治八年）東洋モス爭議更に激化負傷者七十名を出す（昭和五年）

同二十五日……國際勞働局世界の失業者千五百萬人と發表す（昭和五年）

同二十六日……文武官進階の制を定む（天武帝七年）伊藤公暗殺さる（明治四十二年）

同二十七日……皇居を宮城と改稱す（明治二十一年）臺灣霧社蕃亂駐在所全滅す（昭和五年）

同二十八日……濃尾大地震（明治二十四年）三年兵役を二年とす（明治四十年）

同二十九日……大日本史を幕府に奉る（享保五年）刑法を定む（明治元年）

今週の獻立

大連羽衣高女四年生獻立

	朝	晝	夕
日	みそ汁（キヤベツあげ） 納豆おろし和へ	はんぺん付燒 三葉の玉子とじ汁	すき燒鍋（鶏のもつ、蒟蒻、燒豆腐、青菜）
月	みそ汁（ねぎ、さうふ） 燒海苔	鰤照燒 鰤大根	オムレツ（鶏肉、玉葱） 野菜スープ（玉葱、ジヤガ芋、人參）
火	みそ汁（莢いんげん、ジヤガ芋） 小魚佃煮	あんかけ豆腐 金山寺みそ	フライ（鯿、松茸） サラド（キヤベツ）
水	パン（バター、ジヤム） 小豆粥、果物	キヤベツカレー煮 清汁（すいさん）	おでん（蒟蒻、里芋、がんもどき） 若芽、胡瓜の酢物
木	みそ汁（若芽） お多福豆	菠薐草入り玉子燒き すりいも三杯酢	肉團子の揚物 清汁（蓑形さうふ、もみのり）
金	みそ汁（里芋、菠薐草） 玉子の落燒	豚さいんげん煮付 らつきよう	鮭の粕汁（じやが芋、大根、人參） あちやら漬
土	みそ汁（きりぼし、油あげ） 昆布まき	サラド（じやが芋キヤベツ、ハム）	ねぎま鍋 甘酢和へ（大根、人參） 油揚